

SMBC・DCインデックスファンド (MSCIコクサイ)

追加型投信／海外／株式／インデックス型

SMBC・DCインデックスファンド(MSCIコクサイ)の募集については、委託会社は、金融商品取引法(昭和23年法律第25号)第5条の規定により有価証券届出書を2025年2月27日に関東財務局長に提出しており、2025年2月28日にその届出の効力が生じております。

発行者名	三井住友DSアセットマネジメント株式会社
代表者の役職氏名	代表取締役社長 猿田 隆
本店の所在の場所	東京都港区虎ノ門一丁目17番1号
有価証券届出書の写しを縦覧に供する場所	該当事項はありません。



三井住友DSアセットマネジメント

本書は、金融商品取引法(昭和23年法律第25号)第13条の規定に基づく目論見書です。

1. 本書は、金融商品取引法第13条第2項第2号に定める内容を記載した目論見書です。
2. 運用による損益はすべて投資家の皆さまに帰属いたします。したがって、預貯金とは異なり、投資元本が保証されているものではなく、一定の投資成果を保証するものでもありません。
3. 基準価額の下落により損失を被り、投資元本を割り込むことがあります。
4. 投資信託は、預金保険、貯金保険または保険契約者保護機構の保護の対象ではありません。また、登録金融機関は、投資者保護基金には加入しておりません。
5. 税制に関する本書の記載内容は、税法の改正等により将来変更されることがあります。

第一部【証券情報】

(1)【ファンドの名称】

SMBC・DCインデックスファンド(MSC I コクサイ)
以下「当ファンド」といいます。

(2)【内国投資信託受益証券の形態等】

追加型証券投資信託の受益権です。

＊ファンドの受益権は、社債、株式等の振替に関する法律（以下「社振法」といいます。）の規定の適用を受け、受益権の帰属は、後述の「(11) 振替機関に関する事項」に記載の振替機関および当該振替機関の下位の口座管理機関（社振法第2条に規定する「口座管理機関」をいい、振替機関を含め、以下「振替機関等」といいます。）の振替口座簿に記載または記録されることにより定まります（以下、振替口座簿に記載または記録されることにより定まる受益権を「振替受益権」といいます。）。委託会社である三井住友DSアセットマネジメント株式会社は、やむを得ない事情等がある場合を除き、当該振替受益権を表示する受益証券を発行しません。

当初元本は1口当たり1円です。委託会社の依頼により、信用格付業者から提供され、もしくは閲覧に供された信用格付または信用格付業者から提供され、もしくは閲覧に供される予定の信用格付はありません。

(3)【発行（売出）価額の総額】

2兆円を上限とします。

(4)【発行（売出）価格】

取得申込受付日の翌営業日の基準価額となります。

ただし、累積投資契約に基づく収益分配金の再投資の場合は、各計算期末の基準価額となります。

※「基準価額」とは、信託財産の純資産総額を計算日における受益権口数で除した価額をいいます（基準価額は、便宜上1万口単位で表示される場合があります。）。

基準価額は、組入有価証券の値動き等により日々変動します。

基準価額は、販売会社または委託会社にお問い合わせいただけるほか、原則として翌日付の日本経済新聞朝刊の証券欄「オープン基準価格」の紙面に、「DI コクサイ」として掲載されます。

委託会社に対する照会は下記においてできます。

照会先の名称	コールセンター※	ホームページ
三井住友DSアセットマネジメント株式会社	0120-88-2976	https://www.smd-am.co.jp

※お問い合わせは、午前9時～午後5時（土、日、祝・休日を除く）までとさせていただきます。

(5)【申込手数料】

ありません。

(6) 【申込単位】

お申込単位の詳細は、お申込みの販売会社にお問い合わせください。

(7) 【申込期間】

2025 年 2 月 28 日から 2025 年 8 月 28 日まで

申込期間は、上記期間満了前に有価証券届出書を提出することにより更新されます。

(8) 【申込取扱場所】

販売会社において申込みを取り扱います。

販売会社の詳細につきましては、前記「(4) 発行 (売出) 価格」に記載の委託会社にお問い合わせください。

(9) 【払込期日】

取得申込者は、申込金額 (取得申込受付日の翌営業日の基準価額×申込口数) を、販売会社の指定の期日までに、指定の方法でお支払いください。

各取得申込みにかかる発行価額の総額は、追加信託が行われる日に、委託会社の指定する口座を経由して、受託会社の指定するファンド口座に払い込まれます。

(10) 【払込取扱場所】

販売会社において払込みを取り扱います。(販売会社は前記「(4) 発行 (売出) 価格」に記載の委託会社にお問い合わせください。)

(11) 【振替機関に関する事項】

当ファンドの振替機関は下記の通りです。

株式会社証券保管振替機構

(12) 【その他】

イ 申込証拠金

ありません。

ロ 日本以外の地域における募集

ありません。

ハ お申込不可日

上記にかかわらず、取得申込日が以下のいずれかに当たる場合には、ファンドの取得申込みはできません (また、該当日には、解約請求のお申込みもできません。)

- ・ ニューヨークの取引所の休業日
- ・ ニューヨークの銀行の休業日

ニ クーリング・オフ制度（金融商品取引法第 37 条の 6）の適用
ありません。

ホ 振替受益権について

ファンドの受益権は、社振法の規定の適用を受け、ファンドの振替機関の振替業にかかる業務規程等の規則に従って取り扱われるものとし、ファンドの分配金、償還金、換金代金は、社振法および当該振替機関の業務規程その他の規則に従って支払われます。

（参考：投資信託振替制度）

- ・ファンドの受益権の発生、消滅、移転をコンピュータシステムにて管理するもので、ファンドの設定、解約、償還等がコンピュータシステム上の帳簿（「振替口座簿」といいます。）への記載・記録によって行われます。
- ・受益証券は発行されませんので、盗難や紛失のリスクが削減されます（原則として受益証券を保有することはできません。）。
- ・ファンドの設定、解約等における決済リスクが削減されます。
- ・振替口座簿に記録されますので、受益権の所在が明確になります。

第1 【ファンドの状況】

(1) 【ファンドの目的及び基本的性格】

- イ 当ファンドは、外国株式インデックス・マザーファンド（以下「マザーファンド」といいます。）受益証券への投資を通じて、日本を除く世界各国・地域の株式等に投資し、MSCI コクサイ・インデックス（配当込み、円換算ベース）の動きに連動する投資成果を目指して運用を行います。
- ロ 当ファンドは、MSCI コクサイ・インデックス（配当込み、円換算ベース）をベンチマークとします。詳細については、後述の「2 投資方針」をご参照ください。
- ハ 委託会社は、受託会社と合意の上、金 5,000 億円を限度として信託金を追加することができます。この限度額は、委託会社、受託会社の合意により変更できます。
- ニ 当ファンドが該当する商品分類、属性区分は次の通りです。

単位型・追加型	投資対象地域	投資対象資産 (収益の源泉)	補足分類
単位型	国内	株式	インデックス型
		債券	
		不動産投信	
追加型	海外	不動産投信	特殊型
		その他資産 ()	
	内外	資産複合	

《属性区分表》

-4-

不動産投信	その他 ()	中南米	ファンドオブ・ ファンズ	なし	
その他資産 (投資信託証券 (株式 一般))		アフリカ			その他 (MSCロクサイ・イ ンデックス(配当込 み、円換算ベー ス))
資産複合 () 資産配分固定 型 資産配分変更 型		中近東(中東)			
		エマージング			

(注) 当ファンドが該当する属性区分を網掛け表示しています。

※属性区分の「為替ヘッジ」は、対円での為替変動リスクに対するヘッジの有無を記載しています。

※商品分類および属性区分は、一般社団法人投資信託協会「商品分類に関する指針」に基づき記載しています。

※商品分類および属性区分の用語の定義については下記をご覧ください。なお、一般社団法人投資信託協会のホームページ (<https://www.toushin.or.jp/>) でもご覧頂けます。

一般社団法人投資信託協会「商品分類に関する指針」

《商品分類表定義》

1. 単位型投信・追加型投信の区分

- (1) 単位型投信… 当初、募集された資金が一つの単位として信託され、その後の追加設定は一切行われないファンドをいう。
- (2) 追加型投信… 一度設定されたファンドであってもその後追加設定が行われ従来の信託財産とともに運用されるファンドをいう。

2. 投資対象地域による区分

- (1) 国内… 目論見書または投資信託約款において、組入資産による主たる投資収益が実質的に国内の資産を源泉とする旨の記載があるものをいう。
- (2) 海外… 目論見書または投資信託約款において、組入資産による主たる投資収益が実質的に海外の資産を源泉とする旨の記載があるものをいう。
- (3) 内外… 目論見書または投資信託約款において、国内および海外の資産による投資収益を実質的に源泉とする旨の記載があるものをいう。

3. 投資対象資産（収益の源泉）による区分

- (1) 株式… 目論見書または投資信託約款において、組入資産による主たる投資収益が実質的に株式を源泉とする旨の記載があるものをいう。
- (2) 債券… 目論見書または投資信託約款において、組入資産による主たる投資収益が実質的に債券を源泉とする旨の記載があるものをいう。

(3) 不動産投信（リート）…

目論見書または投資信託約款において、組入資産による主たる投資収益が実質的に不動産投資信託の受益証券および不動産投資法人の投資証券を源泉とする旨の記載があるものをいう。

(4) その他資産… 目論見書または投資信託約款において、組入資産による主たる投資収益が実質的に上記（１）から（３）に掲げる資産以外の資産を源泉とする旨の記載があるものをいう。なお、その他資産と併記して具体的な収益の源泉となる資産の名称記載も可とする。

(5) 資産複合… 目論見書または投資信託約款において、上記（１）から（４）に掲げる資産のうち複数の資産による投資収益を実質的に源泉とする旨の記載があるものをいう。

4. 独立した区分

(1) MMF（マネー・マネージメント・ファンド）…

「MR F 及び MMF の運営に関する規則」に定める MMF をいう。

(2) MR F（マネー・リザーブ・ファンド）…

「MR F 及び MMF の運営に関する規則」に定める MR F をいう。

(3) E T F… 投資信託及び投資法人に関する法律施行令（平成 12 年政令 480 号）第 12 条第 1 号及び第 2 号に規定する証券投資信託並びに租税特別措置法（昭和 32 年法律第 26 号）第 9 条の 4 の 2 に規定する上場証券投資信託をいう。

5. 補足分類

(1) インデックス型… 目論見書または投資信託約款において、各種指数に連動する運用成果を目指す旨の記載があるものをいう。

(2) 特殊型… 目論見書または投資信託約款において、投資者に対して注意を喚起することが必要と思われる特殊な仕組みあるいは運用手法の記載があるものをいう。なお、下記の属性区分で特殊型の小分類において「条件付運用型」に該当する場合には当該小分類を括弧書きで付記するものとし、それ以外の小分類に該当する場合には当該小分類を括弧書きで付記できるものとする。

《属性区分表定義》

1. 投資対象資産による属性区分

(1) 株式

①一般… 次の大型株、中小型株属性にあてはまらないすべてのものをいう。

②大型株… 目論見書または投資信託約款において、主として大型株に投資する旨の記載があるものをいう。

③中小型株… 目論見書または投資信託約款において、主として中小型株に投資する旨の記載があるものをいう。

(2) 債券

①一般… 次の公債、社債、その他債券属性にあてはまらないすべてのものをいう。

②公債… 目論見書または投資信託約款において、日本国または各国の政府の発行する国債（地方債、政府保証債、政府機関債、国際機関債を含む。以下同じ。）に主として投資する旨の記載があるものをいう。

③社債… 目論見書または投資信託約款において、企業等が発行する社債に主として投資する旨の記載があるものをいう。

④その他債券… 目論見書または投資信託約款において、公債または社債以外の債券に主として投資する旨の記載があるものをいう。

⑤格付等クレジットによる属性…

目論見書または投資信託約款において、上記①から④の「発行体」による区分のほか、特にク

レジットに対して明確な記載があるものについては、上記①から④に掲げる区分に加え「高格付債」「低格付債」等を併記することも可とする。

(3) 不動産投信… これ以上の詳細な分類は行わないものとする。

(4) その他資産… 組み入れている資産を記載するものとする。

(5) 資産複合… 以下の小分類に該当する場合には当該小分類を併記することができる。

①資産配分固定型… 目論見書または投資信託約款において、複数資産を投資対象とし、組入比率については固定的とする旨の記載があるものをいう。なお、組み合わせている資産を列挙するものとする。

②資産配分変更型… 目論見書または投資信託約款において、複数資産を投資対象とし、組入比率については、機動的な変更を行う旨の記載があるものもしくは固定的とする旨の記載がないものをいう。なお、組み合わせている資産を列挙するものとする。

2. 決算頻度による属性区分

①年1回… 目論見書または投資信託約款において、年1回決算する旨の記載があるものをいう。

②年2回… 目論見書または投資信託約款において、年2回決算する旨の記載があるものをいう。

③年4回… 目論見書または投資信託約款において、年4回決算する旨の記載があるものをいう。

④年6回（隔月）… 目論見書または投資信託約款において、年6回決算する旨の記載があるものをいう。

⑤年12回（毎月）… 目論見書または投資信託約款において、年12回（毎月）決算する旨の記載があるものをいう。

⑥日々… 目論見書または投資信託約款において、日々決算する旨の記載があるものをいう。

⑦その他… 上記属性にあてはまらないすべてのものをいう。

3. 投資対象地域による属性区分（重複使用可能）

①グローバル… 目論見書または投資信託約款において、組入資産による投資収益が世界の資産を源泉とする旨の記載があるものをいう。なお、「世界の資産」の中に「日本」を含むか含まないかを明確に記載するものとする。

②日本… 目論見書または投資信託約款において、組入資産による投資収益が日本の資産を源泉とする旨の記載があるものをいう。

③北米… 目論見書または投資信託約款において、組入資産による投資収益が北米地域の資産を源泉とする旨の記載があるものをいう。

④欧州… 目論見書または投資信託約款において、組入資産による投資収益が欧州地域の資産を源泉とする旨の記載があるものをいう。

⑤アジア… 目論見書または投資信託約款において、組入資産による投資収益が日本を除くアジア地域の資産を源泉とする旨の記載があるものをいう。

⑥オセアニア… 目論見書または投資信託約款において、組入資産による投資収益がオセアニア地域の資産を源泉とする旨の記載があるものをいう。

⑦中南米… 目論見書または投資信託約款において、組入資産による投資収益が中南米地域の資産を源泉とする旨の記載があるものをいう。

⑧アフリカ… 目論見書または投資信託約款において、組入資産による投資収益がアフリカ地域の資産を源泉とする旨の記載があるものをいう。

⑨中近東（中東）… 目論見書または投資信託約款において、組入資産による投資収益が中近東地域の資産を源泉とする旨の記載があるものをいう。

⑩エマージング… 目論見書または投資信託約款において、組入資産による投資収益がエマージング地域（新興成長国（地域））の資産を源泉とする旨の記載があるものをいう。

4. 投資形態による属性区分

- ①ファミリーファンド… 目論見書または投資信託約款において、親投資信託（ファンド・オブ・ファンズにのみ投資されるものを除く。）を投資対象として投資するものをいう。
- ②ファンド・オブ・ファンズ… 「投資信託等の運用に関する規則」第2条に規定するファンド・オブ・ファンズをいう。

5. 為替ヘッジによる属性区分

- ①為替ヘッジあり… 目論見書または投資信託約款において、為替のフルヘッジまたは一部の資産に為替のヘッジを行う旨の記載があるものをいう。
- ②為替ヘッジなし… 目論見書または投資信託約款において、為替のヘッジを行わない旨の記載があるものまたは為替のヘッジを行う旨の記載がないものをいう。

6. インデックスファンドにおける対象インデックスによる属性区分

- ①日経 225
- ②TOPIX
- ③その他の指数…上記指数にあてはまらないすべてのものをいう。

7. 特殊型

- ①ブル・ベア型… 目論見書または投資信託約款において、派生商品をヘッジ目的以外に用い、積極的に投資を行うとともに各種指数・資産等への連動もしくは逆連動（一定倍の連動もしくは逆連動を含む。）を目指す旨の記載があるものをいう。
- ②条件付運用型… 目論見書または投資信託約款において、仕組債への投資またはその他特殊な仕組みを用いることにより、目標とする投資成果（基準価額、償還価額、収益分配金等）や信託終了日等が、明示的な指標等の値により定められる一定の条件によって決定される旨の記載があるものをいう。
- ③ロング・ショート型／絶対収益追求型…
目論見書または投資信託約款において、特定の市場に左右されにくい収益の追求を目指す旨もしくはロング・ショート戦略により収益の追求を目指す旨の記載があるものをいう。
- ④その他型… 目論見書または投資信託約款において、上記①から③に掲げる属性のいずれにも該当しない特殊な仕組みあるいは運用手法の記載があるものをいう。

(2) 【ファンドの沿革】

2020年7月22日 信託契約締結、設定、運用開始。

(3) 【ファンドの仕組み】

イ 当ファンドの関係法人とその役割

(イ) 委託会社 「三井住友DSアセットマネジメント株式会社」

証券投資信託契約に基づき、信託財産の運用指図、投資信託説明書（目論見書）および運用報告書の作成等を行います。

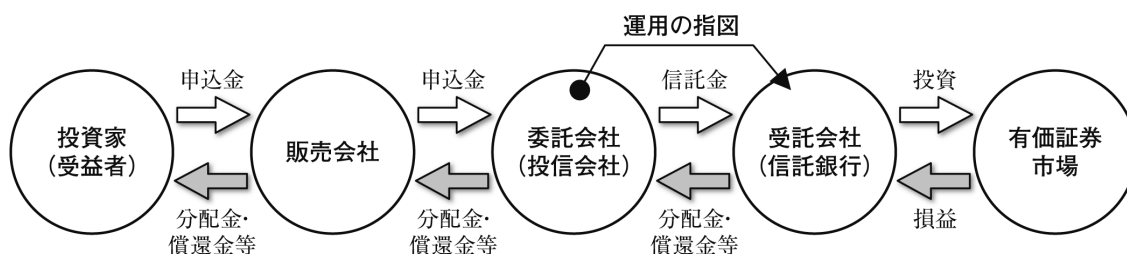
(ロ) 受託会社 「三井住友信託銀行株式会社」

証券投資信託契約に基づき、信託財産の保管・管理・計算等を行います。なお、信託事務の一部につき、株式会社日本カストディ銀行に委託することがあります。また、外国における資産の保管は、その業務を行うに十分な能力を有すると認められる外国の金融機関が行う場合があります。

(ハ) 販売会社

委託会社との間で締結される販売契約（名称の如何を問いません。）に基づき、当ファンドの募集・販売の取扱い、投資信託説明書（目論見書）の提供、受益者からの一部解約実行請求の受付け、受益者への収益分配金、一部解約金および償還金の支払事務等を行います。

運営の仕組み



ロ 委託会社の概況

(イ) 資本金の額

20 億円（2024 年 12 月 30 日現在）

(ロ) 会社の沿革

- 1985 年 7 月 15 日 三生投資顧問株式会社設立
- 1987 年 2 月 20 日 証券投資顧問業の登録
- 1987 年 6 月 10 日 投資一任契約にかかる業務の認可
- 1999 年 1 月 1 日 三井生命保険相互会社の特別勘定運用部門と統合
- 1999 年 2 月 5 日 三生投資顧問株式会社から三井生命グローバルアセットマネジメント株式会社へ商号変更
- 2000 年 1 月 27 日 証券投資信託委託業の認可取得
- 2002 年 12 月 1 日 住友ライフ・インベストメント株式会社、スミセイ グローバル投信株式会社、三井住友海上アセットマネジメント株式会社およびさくら投信投資顧問株式会社と合併し、三井住友アセットマネジメント株式会社に商号変更
- 2013 年 4 月 1 日 トヨタアセットマネジメント株式会社と合併
- 2019 年 4 月 1 日 大和住銀投信投資顧問株式会社と合併し、三井住友 D S アセットマネジメント株式会社に商号変更

(ハ) 大株主の状況

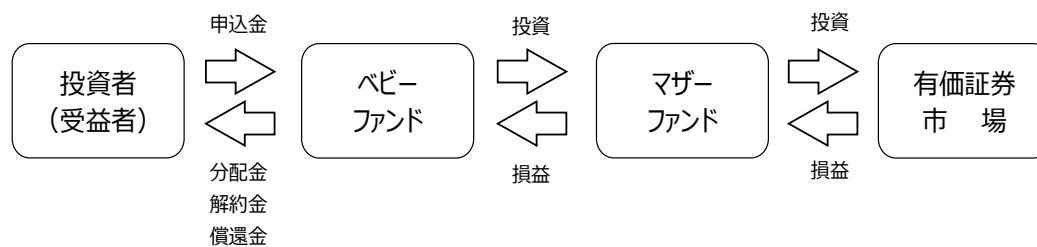
（2024 年 12 月 30 日現在）

名称	住所	所有 株式数 (株)	比率 (%)
株式会社三井住友フィナンシャルグループ	東京都千代田区丸の内一丁目 1 番 2 号	16,977,897	50.1
株式会社大和証券グループ本社	東京都千代田区丸の内一丁目 9 番 1 号	7,946,406	23.5
三井住友海上火災保険株式会社	東京都千代田区神田駿河台三丁目 9 番地	5,080,509	15.0
住友生命保険相互会社	大阪府大阪市中央区城見一丁目 4 番 35 号	3,528,000	10.4
三井住友信託銀行株式会社	東京都千代田区丸の内一丁目 4 番 1 号	337,248	1.0

ハ ファンドの運用形態（ファミリーファンド方式による運用）

「ファミリーファンド方式」とは、複数のファンドを合同運用する仕組みで、受益者の資金をまとめ

て「ベビーファンド」とし、「ベビーファンド」の資金の全部または一部を「マザーファンド」に投資することにより、実質的な運用は「マザーファンド」において行う仕組みです。



2【投資方針】

(1)【投資方針】

イ 基本方針

当ファンドは、マザーファンド受益証券への投資を通じて、MSCI コクサイ・インデックス（配当込み、円換算ベース）の動きに連動する投資成果を目指して運用を行います。

ロ 投資態度

- (イ) マザーファンド受益証券への投資を通じて、日本を除く世界各国・地域の株式等に投資することにより、MSCI コクサイ・インデックス（配当込み、円換算ベース）の動きに連動する投資成果を目指して運用を行います。
- (ロ) マザーファンド受益証券の組入比率は、原則として高位を保ちます。
- (ハ) 株価指数先物取引等を含む株式の実質組入比率は、原則として高位を保ちます。
- (ニ) 実質組入外貨建資産については、原則として対円での為替ヘッジを行いません。
- (ホ) 資金動向、市況動向等によっては、上記のような運用ができない場合があります。

ファンドの特色

1

マザーファンドへの投資を通じて、日本を除く世界各国・地域の株式等に投資します。

☐先物取引およびオプション取引等を利用することがあります。

2

MSCIコクサイ・インデックス(配当込み、円換算ベース)の動きに連動する投資成果を目指します。



MSCIコクサイ・インデックスとは

MSCI Inc.が発表するインデックスで、世界の株式市場の動きを示す代表的な指標です。日本を除く世界の主要先進国・地域の株式市場を投資対象とする際に、運用目標や運用評価の基準（ベンチマーク）として、広く採用されています。

3

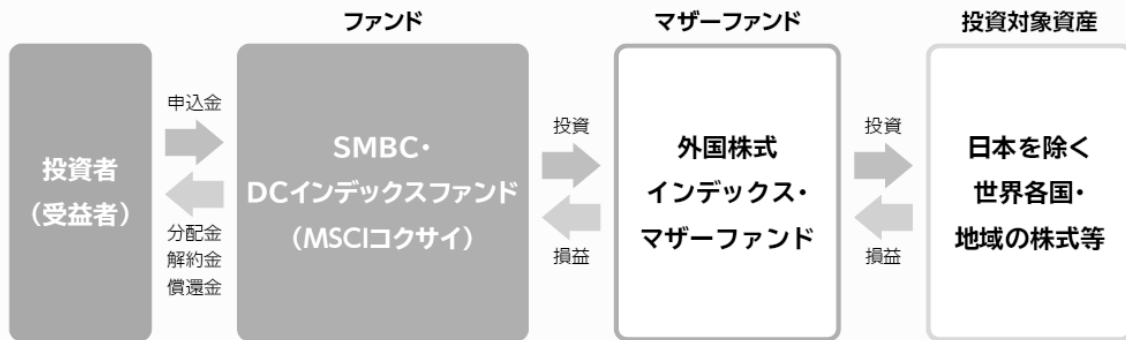
実質組入外貨建資産については、原則として対円での為替ヘッジを行いません。

☐基準価額は為替変動の影響を受けます。

※資金動向、市況動向等によっては、上記のような運用ができない場合があります。

ファンドのしくみ

■ファミリーファンド方式を採用し、マザーファンドの組入を通じて、実際の運用を行います。



MSCIコクサイ・インデックスの概要

構成国: 先進22カ国・地域

銘柄数: 1,204

配当利回り: 1.71%

予想PER: 19.39倍



配当利回りとは
株価に対する実績年間配当金の割合(1株当たり実績年間
配当金÷株価)です。

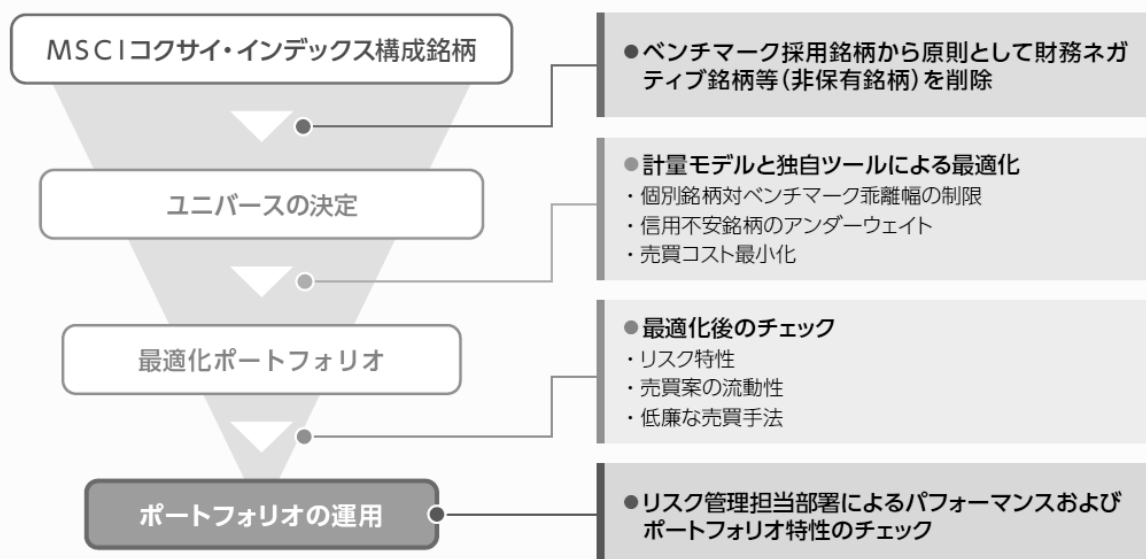
予想PER(Price Earnings Ratio)とは
株価の1株当たり予想利益に対する倍率(株価÷1株当たり
予想利益)です。

(注) 2024年12月末現在
(出所) MSCI Inc.およびFactSetの情報を基に委託会社作成

※データは、上記指数の過去の実績であり、当ファンドの将来の運用成果や今後の市場環境等を示唆あるいは保証するものではありません。

マザーファンドの運用プロセス

■マザーファンドの運用は、運用部 株式クオンツグループが行います。



最適化(法)とは

計量モデル等に基づいて、インデックスとの連動性を保てるようにインデックス構成銘柄の一部を抽出してポートフォリオを構築する方法です。

※上記の運用プロセスは今後変更される場合があります。

※運用担当部署の概要については、委託会社のホームページをご覧ください。

<運用担当者に係る事項> https://www.smd-am.co.jp/corporate/investment/pdf/org_structure01.pdf

MSCI コクサイ・インデックスの著作権など

当ファンドは、MSCI INC. (以下「MSCI」といいます。)、その関連会社、情報提供会社またはMSCI INDEXの編集または計算に関連するその他の第三者(総称して「MSCI 当事者」といいます。)が支援、保証、売却または宣伝するものではありません。

MSCI INDEXは、MSCIの専有財産です。

MSCIおよびMSCI INDEXの名称は、MSCIもしくはその関連会社のサービスマークであり、委託会社による特定の目的のための使用について許可されているものです。

いかなるMSCI 当事者も、委託会社、受益者、またはその他の個人もしくは事業体に対して、ファンド投資一般、当ファンドへの投資、もしくはMSCI INDEXが対応する株式市場パフォーマンスを記録する能力に関して、明示・黙示を問わず一切の表明または保証を行いません。

MSCIもしくは関連会社は、当ファンド、委託会社、受益者、その他の個人もしくは事業体とは無関係にMSCIが決定、構成、計算するMSCI INDEXに関する特定の商標、サービスマーク、商号のライセンサーです。

いかなるMSCI 当事者も、MSCI INDEXについて決定、構成または計算するにあたり、委託会社または受益者、またはその他のあらゆる個人または事業体のニーズを考慮する義務を負いません。

いかなるMSCI 当事者も、当ファンドの発行時期、価格、数量に関する決定、当ファンドの償還価格および数式の決定および算定に参加しておらず、かつその責任を負いません。

さらに、いかなるMSCI 当事者も、当ファンドの運営、マーケティング、またはオフリングに関連して、

委託会社、受益者、その他の個人もしくは事業体に対して一切の義務または責任を負いません。

MSCI は、MSCI が信頼できると考える情報源から MSCI INDEX の算出に使用するための情報を入手するものとしませんが、いずれの MSCI 当事者も、MSCI INDEX またはそのデータの独創性、正確性、完全性について一切保証しません。

MSCI 当事者は、委託会社、受益者、その他の個人もしくは事業体が MSCI INDEX もしくはそのデータを使用して得る情報またはその結果に関して、明示・黙示の保証をしません。

MSCI 当事者は、MSCI INDEX もしくはそのデータについての、もしくはそれらに関連する誤り、省略、中断について一切の責任を負いません。

さらに、MSCI 当事者は、いかなる種類の明示・黙示の保証責任も負わず、MSCI INDEX もしくはそのデータに関して、商品性および特定目的への適合性に関する保証をここに明確に否認します。上記のいずれをも制限することなく、いかなる MSCI 当事者も、直接、間接、特別、懲罰的、結果的な損害、およびその他の損害（逸失利益を含む）について、そのような損害の可能性について通知された場合においても、一切責任を負いません。

(2) 【投資対象】

イ 投資対象とする資産の種類

当ファンドにおいて投資の対象とする資産の種類は、次に掲げるものとします。

(イ) 次に掲げる特定資産（投資信託及び投資法人に関する法律第2条第1項の「特定資産」をいいます。以下同じ。）

1. 有価証券
2. デリバティブ取引にかかる権利（金融商品取引法第2条第20項に規定するものをいい、信託約款に定めるものに限ります。）
3. 約束手形（金融商品取引法第2条第1項第15号に掲げるものを除きます。）
4. 金銭債権

(ロ) 特定資産以外の資産で、以下に掲げる資産

1. 為替手形

ロ 投資対象とする有価証券

委託会社は、信託金を、主として、マザーファンドの受益証券または次の有価証券（金融商品取引法第2条第2項の規定により有価証券とみなされる同項各号に掲げる権利を除きます。）に投資することを指図します。

1. 株券または新株引受権証書
2. 国債証券
3. 地方債証券
4. 特別の法律により法人の発行する債券
5. 社債券（新株引受権証券と社債券とが一体となった新株引受権付社債券（以下「分離型新株引受権付社債券」といいます。）の新株引受権証券を除きます。）
6. 資産の流動化に関する法律に規定する特定社債券（金融商品取引法第2条第1項第4号で定めるものをいいます。）
7. 特別の法律により設立された法人の発行する出資証券（金融商品取引法第2条第1項第6号で定めるものをいいます。）
8. 協同組織金融機関にかかる優先出資証券（金融商品取引法第2条第1項第7号で定めるものをいいます。）
9. 資産の流動化に関する法律に規定する優先出資証券または新優先出資引受権を表示する証券（金融商品取引法第2条第1項第8号で定めるものをいいます。）

10. 資産の流動化に関する法律に規定する特定目的信託の受益証券（金融商品取引法第2条第1項第13号で定めるものをいいます。）
11. コマーシャル・ペーパー
12. 新株引受権証券（分離型新株引受権付社債券の新株引受権証券を含みます。以下同じ。）および新株予約権証券
13. 外国または外国の者の発行する証券または証書で、前各号の証券または証書の性質を有するもの
14. 投資信託または外国投資信託の受益証券（金融商品取引法第2条第1項第10号で定めるものをいいます。）
15. 投資証券もしくは新投資口予約権証券または外国投資証券（金融商品取引法第2条第1項第11号で定めるものをいいます。次号において同じ。）で次号に定めるもの以外のもの
16. 投資法人債券（金融商品取引法第2条第1項第11号で定めるものをいいます。以下本号において同じ。）または外国投資証券で投資法人債券に類する証券
17. 外国貸付債権信託受益証券（金融商品取引法第2条第1項第18号で定めるものをいいます。）
18. オプションを表示する証券または証書（金融商品取引法第2条第1項第19号で定めるものをい、有価証券にかかるものに限ります。）
19. 預託証書（金融商品取引法第2条第1項第20号で定めるものをいいます。）
20. 外国法人が発行する譲渡性預金証書
21. 受益証券発行信託の受益証券（金融商品取引法第2条第1項第14号で定めるものをいいます。）
22. 外国の者に対する権利で、貸付債権信託受益権であって前号の有価証券に表示されるべき権利の性質を有するもの
23. 抵当証券（金融商品取引法第2条第1項第16号で定めるものをいいます。）

なお、第1号の証券または証書、ならびに第13号、第19号および第21号の証券または証書のうち第1号の証券または証書の性質を有するものを以下「株式」といい、第2号から第6号までの証券および第16号の証券ならびに第13号、第19号および第21号の証券または証書のうち第2号から第6号までの証券の性質を有するものならびに第19号および第21号の証券または証書のうち第16号の証券の性質を有するものを以下「公社債」といい、第14号および第15号の証券ならびに第19号および第21号の証券または証書のうち第14号および第15号の証券の性質を有するものを以下「投資信託証券」といいます。

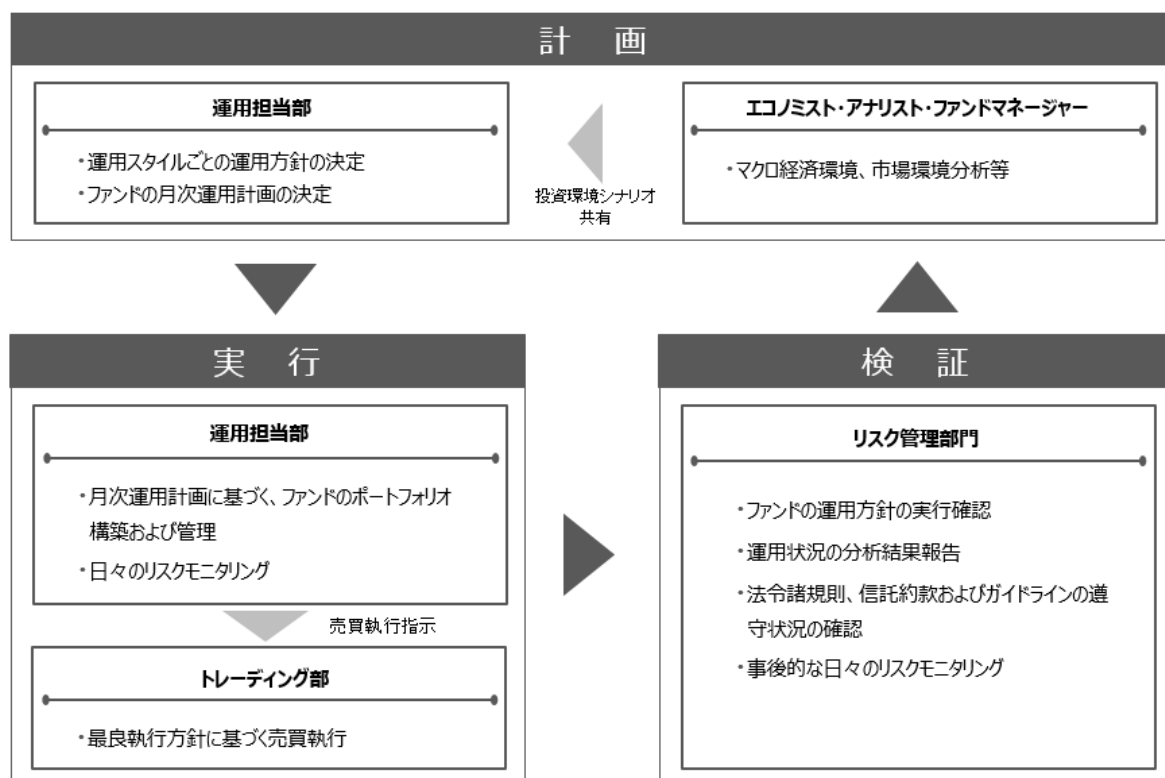
ハ 投資対象とする金融商品

委託会社は、信託金を、上記ロに掲げる有価証券のほか、次に掲げる金融商品（金融商品取引法第2条第2項の規定により有価証券とみなされる同項各号に掲げる権利を含みます。）により運用することを指図することができます。

1. 預金
2. 指定金銭信託（金融商品取引法第2条第1項第14号に規定する受益証券発行信託を除きます。）
3. コール・ローン
4. 手形割引市場において売買される手形
5. 貸付債権信託受益権であって金融商品取引法第2条第2項第1号で定めるもの
6. 外国の者に対する権利で前号の権利の性質を有するもの

(3) 【運用体制】

イ ファンドの運用体制



※リスク管理部門の人員数は、約40名です。

※ファンドの運用体制は、委託会社の組織変更等により、変更されることがあります。

- ロ 委託会社によるファンドの関係法人（販売会社を除く）に対する管理体制
 ファンドの受託会社に対しては、信託財産の日常の管理業務（保管・管理・計算等）を通じて、信託事務の正確性・迅速性の確認を行い、問題がある場合は適宜改善を求めています。

（4）【分配方針】

年1回（原則として毎年11月30日。ただし、休業日の場合は翌営業日となります。）決算を行い、原則として以下の方針に基づき分配金額を決定します。

- イ 分配対象額は、経費控除後の利子、配当等収益と売買益（評価損益を含みます。）等の範囲内とします。
- ロ 分配金額は、委託会社が基準価額水準、市況動向等を勘案して決定します。ただし、委託会社の判断により分配を行わない場合もあるため、将来の分配金の支払いおよびその金額について保証するものではありません。
- ハ 留保益の運用については特に制限を定めず、委託会社の判断に基づき、元本部分と同一の運用を行います。

ファンドは複利効果による信託財産の成長を優先するため、分配を極力抑制します。
 （基準価額水準、市況動向等によっては変更する場合があります。）

（5）【投資制限】

I ファンドの信託約款に基づく主要な投資制限

- イ 株式への実質投資割合には、制限を設けません。

※実質投資割合とは、当ファンドが保有するある種類の資産の評価額が当ファンドの純資産総額に占める比率（「組入比率」といいます。）と、当該同一種類の資産のマザーファンドにおける組入比率に当該マザーファンド受益証券の当ファンドにおける組入比率を乗じて得た率を合計したものをいいます（以下同じ。）。

- ロ 外貨建資産への実質投資割合には制限を設けません。
- ハ 投資信託証券（マザーファンド受益証券および上場投資信託証券を除きます。）への実質投資割合は、信託財産の純資産総額の5%以下とします。
- ニ 一般社団法人投資信託協会規則に定める一の者に対する株式等エクスポージャー、債券等エクスポージャーおよびデリバティブ等エクスポージャーの信託財産の純資産総額に対する比率は、原則としてそれぞれ10%、合計で20%以内とすることとし、当該比率を超えることとなった場合には、一般社団法人投資信託協会規則に従い当該比率以内となるよう調整を行うこととします。
- ホ デリバティブ取引（法人税法第61条の5に定めるものをいいます。）は、価格変動リスク、金利変動リスクおよび為替変動リスクを回避する目的ならびに投資対象資産を保有した場合と同様の損益を実現する目的以外には利用しません。
- ヘ 外国為替予約取引は、為替変動リスクを回避する目的ならびに投資対象資産を保有した場合と同様の損益を実現する目的以外には利用しません。

Ⅱ ファンドの信託約款に基づくその他の投資制限

イ デリバティブ取引等にかかる投資制限

委託会社は、デリバティブ取引等について、一般社団法人投資信託協会規則に定める合理的な方法により算出した額が信託財産の純資産総額を超えることとなる投資の指図をしません。

ロ 投資する株式等の範囲

- （イ）委託会社が投資することを指図する株式、新株引受権証券および新株予約権証券は、取引所に上場されている株式の発行会社の発行するもの、取引所に準ずる市場において取引されている株式の発行会社の発行するものとします。ただし、株主割当または社債権者割当により取得する株式、新株引受権証券および新株予約権証券については、この限りではありません。
- （ロ）上記（イ）にかかわらず、上場予定または登録予定の株式、新株引受権証券および新株予約権証券で目論見書等において上場または登録されることが確認できるものについては委託会社が投資することを指図することができるものとします。

ハ 信用取引の指図

- （イ）委託会社は、信託財産の効率的な運用に資するため、信用取引により株券を売り付けることの指図をすることができます。なお、当該売付けの決済については、株券の引渡しまたは買戻しにより行うことの指図をすることができるものとします。
- （ロ）上記（イ）の信用取引の指図は、当該売付けにかかる建玉の時価総額とマザーファンドの信託財産に属する当該売付けにかかる建玉の時価総額のうち信託財産に属するとみなした額との合計額が信託財産の純資産総額の範囲内とします。
- （ハ）上記（ロ）において信託財産に属するとみなした額とは、信託財産に属するマザーファンドの時価総額にマザーファンドの信託財産の純資産総額に占める当該売付けにかかる建玉の時価総額の割合を乗じて得た額をいいます。
- （ニ）信託財産の一部解約等の事由により、上記（ロ）の売付けにかかる建玉の時価総額の合計額が信託財産の純資産総額を超えることとなった場合には、委託会社は、速やかにその超える額に相当する売付けの一部を決済するための指図をするものとします。

ニ 先物取引等の指図

- （イ）委託会社は、信託財産に属する資産の効率的な運用に資するため、ならびに価格変動リスクを回避するため、日本の取引所における有価証券先物取引（金融商品取引法第28条第8項第3号イに掲げるものをいいます。）、有価証券指数等先物取引（金融商品取引法第28条第8項第3号ロに掲げるもの

をいいます。)および有価証券オプション取引(金融商品取引法第28条第8項第3号ハに掲げるものをいいます。)ならびに外国の取引所におけるこれらの取引と類似の取引を行うことの指図をすることができます。なお、選択権取引は、オプション取引に含めて取り扱うものとします(以下同じ。)

(ロ) 委託会社は、信託財産に属する資産の効率的な運用に資するため、ならびに価格変動リスクおよび為替変動リスクを回避するため、日本の取引所における通貨にかかる先物取引ならびに外国の取引所における通貨にかかる先物取引およびオプション取引を行うことの指図をすることができます。

(ハ) 委託会社は、信託財産に属する資産の効率的な運用に資するため、ならびに価格変動リスクを回避するため、日本の取引所における金利にかかる先物取引およびオプション取引ならびに外国の取引所におけるこれらの取引と類似の取引を行うことの指図をすることができます。

ホ スワップ取引の指図

(イ) 委託会社は、信託財産に属する資産の効率的な運用に資するため、ならびに価格変動リスクおよび為替変動リスクを回避するため、異なった通貨、異なった受取金利または異なった受取金利とその元本を一定の条件のもとに交換する取引(以下「スワップ取引」といいます。)を行うことの指図をすることができます。

(ロ) スワップ取引の指図にあたっては、当該取引の契約期限が、原則として信託期間を超えないものとします。ただし、当該取引が当該信託期間内で全部解約が可能なものについてはこの限りではありません。

(ハ) スワップ取引の指図にあたっては、当該信託財産にかかるスワップ取引の想定元本の総額とマザーファンドの信託財産にかかるスワップ取引の想定元本の総額のうち信託財産に属するとみなした額との合計額(以下「スワップ取引の想定元本の合計額」といいます。)が、信託財産の純資産総額を超えないものとします。なお、信託財産の一部解約等の事由により、上記純資産総額が減少して、スワップ取引の想定元本の合計額が信託財産の純資産総額を超えることとなった場合には、委託会社は、速やかにその超える額に相当するスワップ取引の一部の解約を指図するものとします。

(ニ) 上記(ハ)においてマザーファンドの信託財産にかかるスワップ取引の想定元本の総額のうち信託財産に属するとみなした額とは、マザーファンドの信託財産にかかるスワップ取引の想定元本の総額にマザーファンドの信託財産の純資産総額に占める信託財産に属するマザーファンドの受益証券の時価総額の割合を乗じて得た額をいいます。

(ホ) スワップ取引の評価は、市場実勢金利等をもとに算出した価額により行うものとします。

(ヘ) 委託会社は、スワップ取引を行うにあたり担保の提供あるいは受入れが必要と認めたときは、担保の提供あるいは受入れの指図を行うものとします。

ヘ 金利先渡取引、為替先渡取引および直物為替先渡取引の指図

(イ) 委託会社は、信託財産に属する資産の効率的な運用に資するため、ならびに価格変動リスクおよび為替変動リスクを回避するため、金利先渡取引、為替先渡取引および直物為替先渡取引を行うことの指図をすることができます。

(ロ) 金利先渡取引、為替先渡取引および直物為替先渡取引の指図にあたっては、当該取引の決済日が、原則として信託期間を超えないものとします。ただし、当該取引が当該信託期間内で全部解約が可能なものについてはこの限りではありません。

(ハ) 金利先渡取引、為替先渡取引および直物為替先渡取引の指図にあたっては、当該信託財産にかかる金利先渡取引、為替先渡取引および直物為替先渡取引の想定元本の総額とマザーファンドの信託財産にかかる金利先渡取引、為替先渡取引および直物為替先渡取引の想定元本の総額のうち信託財産に属するとみなした額との合計額(以下「金利先渡取引、為替先渡取引および直物為替先渡取引の想定元本の合計額」といいます。)が、信託財産の純資産総額を超えないものとします。なお、信託財産の一部解約等の事由により、上記純資産総額が減少して、金利先渡取引、為替先渡取引および直物為替先渡取引の想定元本の合計額が信託財産の純資産総額を超えることとなった場合には、委託会社は、速やかにその超える額に相当する金利先渡取引、為替先渡取引および直物為替先渡取引の一部の解約を指図するものとします。

- (ニ) 上記 (ハ) においてマザーファンドの信託財産にかかる金利先渡取引、為替先渡取引および直物為替先渡取引の想定元本の総額のうち信託財産に属するとみなした額とは、マザーファンドの信託財産にかかる金利先渡取引、為替先渡取引および直物為替先渡取引の想定元本の総額にマザーファンドの信託財産の純資産総額に占める信託財産に属するマザーファンドの受益証券の時価総額の割合を乗じて得た額をいいます。
- (ホ) 金利先渡取引、為替先渡取引および直物為替先渡取引の評価は、市場実勢金利等をもとに算出した価額により行うものとします。
- (ヘ) 委託会社は、金利先渡取引、為替先渡取引および直物為替先渡取引を行うにあたり、担保の提供あるいは受入れが必要と認めたときは、担保の提供あるいは受入れの指図を行うものとします。
- (ト) 「金利先渡取引」とは、当事者間において、あらかじめ将来の特定の日（以下「決済日」といいます。）における決済日から一定の期間を経過した日（以下「満期日」といいます。）までの期間にかかる国内または海外において代表的利率として公表される預金契約または金銭の貸借契約に基づく債権の利率（以下「指標利率」といいます。）の数値を取り決め、その取決めにかかる数値と決済日における当該指標利率の現実の数値との差にあらかじめ元本として定めた金額および当事者間で約定した日数を基準とした数値を乗じた額を決済日における当該指標利率の現実の数値で決済日における現在価値に割り引いた額の金銭の授受を約する取引をいいます。
- (チ) 「為替先渡取引」とは、当事者間において、あらかじめ決済日から満期日までの期間にかかる為替スワップ取引（同一の相手方との間で直物外国為替取引および当該直物外国為替取引と反対売買の関係に立つ先物外国為替取引を同時に約定する取引をいいます。以下同じ。）のスワップ幅（当該直物外国為替取引にかかる外国為替相場と当該先物外国為替取引にかかる外国為替相場との差を示す数値をいいます。以下同じ。）を取り決め、その取決めにかかるスワップ幅から決済日における当該為替スワップ取引の現実のスワップ幅を差し引いた値にあらかじめ元本として定めた金額を乗じた額を決済日における指標利率の数値で決済日における現在価値に割り引いた額の金銭またはその取決めにかかるスワップ幅から決済日における当該為替スワップ取引の現実のスワップ幅を差し引いた値にあらかじめ元本として定めた金額を乗じた金額とあらかじめ元本として定めた金額について決済日を受渡日として行った先物外国為替取引を決済日における直物外国為替取引で反対売買したときの差金にかかる決済日から満期日までの利息とを合算した額を決済日における指標利率の数値で決済日における現在価値に割り引いた額の金銭の授受を約する取引をいいます。
- (リ) 「直物為替先渡取引」とは、当事者間において、あらかじめ元本として定めた金額について決済日を受渡日として行った先物外国為替取引を決済日における直物外国為替取引で反対売買したときの差金の授受を約する取引、その他これに類似する取引をいいます。

ト 有価証券の貸付けの指図

- (イ) 委託会社は、信託財産の効率的な運用に資するため、信託財産に属する株式および公社債を次の各号の範囲内で貸し付けることの指図をすることができます。
1. 株式の貸付けは、貸付時点において、貸付株式の時価合計額が、信託財産で保有する株式の時価合計額を超えないものとします。
 2. 公社債の貸付けは、貸付時点において、貸付公社債の額面金額の合計額が、信託財産で保有する公社債の額面金額の合計額を超えないものとします。
- (ロ) 上記 (イ) の各号に定める限度額を超えることとなった場合には、委託会社は、速やかにその超える額に相当する契約の一部の解約を指図するものとします。
- (ハ) 委託会社は、有価証券の貸付けにあたって必要と認めたときは、担保の受入れの指図を行うものとします。

チ 有価証券の空売りの指図

- (イ) 委託会社は、信託財産の効率的な運用に資するため、信託財産において有しない有価証券または借り入れた有価証券を売り付けることの指図をすることができます。なお、当該売付けの決済については、売り付けた有価証券の引渡しまたは買戻しにより行うことの指図をすることができるものとします。

- (ロ) 上記(イ)の売付けの指図は、当該売付けにかかる有価証券の時価総額が信託財産の純資産総額を超えない範囲で行うものとします。
- (ハ) 信託財産の一部解約等の事由により、上記(ロ)の売付けにかかる有価証券の時価総額が信託財産の純資産総額を超えることとなった場合には、委託会社は、速やかにその超える額に相当する売付けの一部を決済するための指図をするものとします。

リ 有価証券の借入れの指図

- (イ) 委託会社は、信託財産の効率的な運用に資するため、有価証券の借入れの指図をすることができます。なお、当該有価証券の借入れを行うにあたり担保の提供が必要と認めたときは、担保の提供の指図をするものとします。
- (ロ) 上記(イ)の指図は、当該借入れにかかる有価証券の時価総額が信託財産の純資産総額を超えない範囲で行うものとします。
- (ハ) 信託財産の一部解約等の事由により、上記(ロ)の借入れにかかる有価証券の時価総額が信託財産の純資産総額を超えることとなった場合には、委託会社は、速やかにその超える額に相当する借り入れた有価証券の一部を返還するための指図をするものとします。
- (ニ) 上記(イ)の借入れにかかる品借料は、信託財産中から支弁します。

ヌ 特別の場合の外貨建有価証券への投資制限

外貨建有価証券への投資については、日本の国際収支上の理由等により特に必要と認められる場合には、制約されることがあります。

ル 外国為替予約取引の指図

- (イ) 委託会社は、信託財産の効率的な運用に資するため、ならびに信託財産に属する外貨建資産の為替変動リスクを回避するため、外国為替の売買の予約取引の指図をすることができます。
- (ロ) 上記(イ)の予約取引の指図は、信託財産にかかる為替の買予約の合計額と売予約の合計額との差額につき円換算した額が、信託財産の純資産総額を超えないものとします。ただし、信託財産に属する外貨建資産（マザーファンドの信託財産に属する外貨建資産のうち信託財産に属するとみなした額を含みます。）の為替変動リスクを回避するためにする当該予約取引の指図については、この限りではありません。
- (ハ) 上記(ロ)の限度額を超えることとなった場合には、委託会社は所定の期間内に、その超える額に相当する為替予約の一部を解消するための外国為替の売買の予約取引の指図をするものとします。
- (ニ) 上記(ロ)において、信託財産に属するとみなした額とは、信託財産に属するマザーファンドの時価総額にマザーファンドの信託財産の純資産総額に占める外貨建資産の時価総額の割合を乗じて得た額をいいます。

ヲ 資金の借入れ

- (イ) 委託会社は、信託財産の効率的な運用ならびに運用の安定性に資するため、一部解約に伴う支払資金の手当て（一部解約に伴う支払資金の手当てのために借り入れた資金の返済を含みます。）を目的として、または再投資にかかる収益分配金の支払資金の手当てを目的として、資金の借入れ（コール市場を通じる場合を含みます。）の指図をすることができます。なお、当該借入金をもって有価証券等の運用は行わないものとします。
- (ロ) 一部解約に伴う支払資金の手当てにかかる借入期間は、有価証券等の売却代金、解約代金または償還金の入金日までに限るものとし、資金借入額は、次の各号に掲げる要件を満たす範囲内の額とします。
 1. 一部解約金の支払資金の手当てのために行った有価証券等の売却等による受取りの確定している資金の額の範囲内
 2. 一部解約金支払日の前営業日において確定した当該支払日における支払資金の不足額の範囲内
 3. 借入れ指図を行う日における信託財産の純資産総額の10%以内
- (ハ) 収益分配金の再投資にかかる借入期間は信託財産から収益分配金が支弁される日からその翌営業日までとし、資金借入額は収益分配金の再投資額を限度とします。
- (ニ) 借入金の利息は、信託財産中から支弁します。

Ⅲ 法令に基づく投資制限

イ 同一法人の発行する株式への投資制限（投資信託及び投資法人に関する法律第9条）

委託会社は、同一の法人の発行する株式を、その運用の指図を行うすべての委託者指図型投資信託につき、信託財産として有する当該株式にかかる議決権の総数（株主総会において決議をすることができる事項の全部につき議決権を行使することができない株式についての議決権を除き、会社法第879条第3項の規定により議決権を有するものとみなされる株式についての議決権を含みます。）が、当該株式にかかる議決権の総数に100分の50を乗じて得た数を超えることとなる場合においては、信託財産をもって当該株式を取得することを受託会社に指図することが禁じられています。

ロ デリバティブ取引にかかる投資制限（金融商品取引業等に関する内閣府令第130条第1項第8号）

委託会社は、信託財産に関し、金利、通貨の価格、金融商品市場における相場その他の指標にかかる変動その他の理由により発生し得る危険に対応する額としてあらかじめ委託会社が定めた合理的な方法により算出した額が当該信託財産の純資産額を超えることとなる場合において、デリバティブ取引（新株予約権証券またはオプションを表示する証券もしくは証書にかかる取引および選択権付債券売買を含みます。）を行い、または継続することを受託会社に指図しないものとします。

ハ 信用リスク集中回避のための投資制限（金融商品取引業等に関する内閣府令第130条第1項第8号の2）

委託会社は、運用財産に関し、信用リスク（保有する有価証券その他の資産について取引の相手方の債務不履行その他の理由により発生し得る危険をいいます。）を適正に管理する方法としてあらかじめ委託会社が定めた合理的な方法に反することとなる取引を行うことを受託会社に指図しないものとします。

（参考情報：外国株式インデックス・マザーファンドの投資方針等）

（1）投資方針等

イ 基本方針

主として日本を除く世界各国の株式に投資し、MSCIコクサイ・インデックス（配当込み、円換算ベース）の動きに連動する投資成果を目指して運用を行います。

ロ 投資態度

（イ）主として世界各国の株式に投資し、MSCIコクサイ・インデックス（配当込み、円換算ベース）の動きに連動する投資成果を目指して運用を行います。

（ロ）外貨建資産については、原則として対円での為替ヘッジを行わないものとします。

（ハ）株価指数先物取引等を含む株式の実質組入比率は、原則として高位を保ちます。ただし、資金動向、市況動向等によっては、上記のような運用ができない場合があります。

（2）投資対象

イ 投資対象とする資産の種類

前記「2 投資方針 （2）投資対象 イ 投資対象とする資産の種類」において記載したベビーファンドが投資対象とする資産の種類に同じです。

ロ 投資対象とする有価証券

委託会社は、信託金を、主として次の有価証券（金融商品取引法第2条第2項の規定により有価証券とみなされる同項各号に掲げる権利を除きます。）に投資することを指図します。

1. 株券または新株引受権証書
2. 国債証券
3. 特別の法律により法人の発行する債券
4. 社債券（新株引受権証券と社債券とが一体となった新株引受権付社債券（以下「分離型新株引受権付社債券」といいます。）の新株引受権証券を除きます。）
5. コマーシャル・ペーパー

6. 新株引受権証券（分離型新株引受権付社債券の新株引受権証券を含みます。以下同じ。）および新株予約権証券
 7. 外国または外国の者の発行する証券または証書で、前各号の証券または証書の性質を有するもの
 8. 投資信託または外国投資信託の受益証券（金融商品取引法第2条第1項第10号で定めるものをいいます。）
 9. 投資証券または外国投資証券（金融商品取引法第2条第1項第11号で定めるものをいいます。）
 10. 外国貸付債権信託受益証券（金融商品取引法第2条第1項第18号で定めるものをいいます。）
 11. オプションを表示する証券または証書（金融商品取引法第2条第1項第19号で定めるものをいい、有価証券に係るものに限りします。）
 12. 預託証書（金融商品取引法第2条第1項第20号で定めるものをいいます。）
 13. 外国法人が発行する譲渡性預金証書
 14. 指定金銭信託の受益証券（金融商品取引法第2条第1項第14号で定める受益証券発行信託の受益証券に限りします。）
 15. 貸付債権信託受益権であって金融商品取引法第2条第1項第14号で定める受益証券発行信託の受益証券に表示されるべきもの
 16. 外国の者に対する権利で前号の有価証券の性質を有するもの
- ハ 投資対象とする金融商品
- 前記「2 投資方針 （2）投資対象 ハ 投資対象とする金融商品」において記載したベビーファン
ドが投資対象とする金融商品に同じです。

（3）投資制限

イ ファンドの信託約款に基づく主要な投資制限

- （イ）株式への投資割合には制限を設けません。
- （ロ）外貨建資産への投資割合には制限を設けません。
- （ハ）一般社団法人投資信託協会規則に定める一の者に対する株式等エクスポージャー、債券等エクスポージャーおよびデリバティブ等エクスポージャーの信託財産の純資産総額に対する比率は、原則としてそれぞれ10%、合計で20%以内とすることとし、当該比率を超えることとなった場合には、一般社団法人投資信託協会規則に従い当該比率以内となるよう調整を行うこととします。
- （ニ）デリバティブ取引（法人税法第61条の5に定めるものをいいます。）は、価格変動リスク、金利変動リスクおよび為替変動リスクを回避する目的ならびに投資対象資産を保有した場合と同様の損益を実現する目的以外には利用しません。
- （ホ）外国為替予約取引は、為替変動リスクを回避する目的ならびに投資対象資産を保有した場合と同様の損益を実現する目的以外には利用しません。

3【投資リスク】

イ ファンドのもつリスクの特性

当ファンドは、値動きのある有価証券等に投資しますので、基準価額は変動します。したがって、投資者の投資元本は保証されているものではなく、基準価額の下落により、損失を被り、投資元本を割り込むことがあります。

運用の結果として信託財産に生じた利益および損失は、すべて投資者に帰属します。

投資信託は預貯金と異なります。また、一定の投資成果を保証するものではありません。

当ファンドの主要なリスクは以下の通りです。

(イ) 株式市場リスク

内外の経済動向や株式市場での需給動向等の影響により株式相場が下落した場合、ファンドの基準価額が下落する要因となります。また、個々の株式の価格はその発行企業の事業活動や財務状況等によって変動し、株価が下落した場合はファンドの基準価額が下落する要因となります。

(ロ) 信用リスク

ファンドが投資している有価証券や金融商品において債務不履行が発生あるいは懸念される場合、またはその発行体が経営不安や倒産等に陥った場合には、当該有価証券や金融商品の価格が下がったり、投資資金を回収できなくなったりすることがあります。これらはファンドの基準価額が下落する要因となります。

(ハ) 為替変動リスク

外貨建資産への投資は為替変動の影響を受けます。ファンドが保有する外貨建資産の価格が現地通貨ベースで上昇する場合であっても、当該現地通貨が対円で下落する（円高となる）場合、円ベースでの評価額が下落し、基準価額が下落することがあります。

(ニ) カントリーリスク

海外に投資を行う場合には、投資先の国の政治・経済・社会状況の不安定化、取引規制や税制の変更等によって投資した資金の回収が困難になることや、その影響により投資する有価証券等の価格が大きく変動することがあり、基準価額が下落する要因となります。

(ホ) 流動性リスク

有価証券等を大量に売買しなければならない場合、あるいは市場を取り巻く外部環境に急激な変化があり、市場規模の縮小や市場の混乱が生じた場合等に、十分な数量の売買ができなかったり、通常よりも不利な価格での取引を余儀なくされることがあります。これらはファンドの基準価額が下落する要因となります。

ロ その他の留意点

(イ) ファンド固有の留意点

対象インデックスの動きと連動しない要因

ファンドは、MSCI コクサイ・インデックス（配当込み、円換算ベース）の動きに連動する投資成果を目指して運用を行いますが、以下の要因等により、対象インデックスの動きに連動しないことがあります。

- ・有価証券売買時のコスト、信託報酬やその他のファンド運営にかかる費用を負担すること
- ・追加設定・一部解約により組入有価証券の売買のタイミング差が生じること
- ・インデックス構成銘柄と組入有価証券との誤差が影響すること
- ・利用可能な指数先物と対象インデックスの動きに不一致が生じること

(ロ) 投資信託に関する留意点

- ・当ファンドは「ファミリーファンド方式」により運用するため、当ファンドと同じマザーファンドを投資対象とする他のベビーファンドに追加設定・一部解約により資金の流出入が生じた場合、

その結果として、当該マザーファンドにおいても組入有価証券の売買等が生じ、当ファンドの基準価額に影響を及ぼすことがあります。

- ・ファンドのお申込みに関しては、クーリング・オフ制度の適用はありません。
- ・ファンドは、大量の解約が発生し短期間で解約資金を手当てする必要がある場合や主たる取引市場において市場環境が急変した場合等に、一時的に組入資産の流動性が低下し、市場実勢から期待できる価格で取引できないリスク、取引量が限られてしまうリスクがあります。
これにより、基準価額にマイナスの影響を及ぼす可能性、換金申込みの受付が中止となる可能性、既に受け付けた換金申込みが取り消しとなる可能性、換金代金のお支払いが遅延する可能性等があります。

(ハ) 分配金に関する留意事項

分配金は、預貯金の利息とは異なり、ファンドの純資産から支払われますので、分配金が支払われると、その金額相当分、基準価額は下がります。



分配金は、計算期間中に発生した収益（経費控除後の配当等収益および評価益を含む売買益）を超えて支払われる場合があります。その場合、当期決算日の基準価額は前期決算日と比べて下落することになります。また、分配金の水準は、必ずしも計算期間におけるファンドの収益率を示すものではありません。

投資者のファンドの購入価額によっては、分配金の一部または全部が、実質的には元本の一部払戻しに相当する場合があります。ファンド購入後の運用状況により、分配金額より基準価額の値上がりが小さかった場合も同様です。

ハ 投資リスクの管理体制

委託会社では、運用部門から独立した組織を設置し、運用リスク管理を行っています。

リスク管理担当部は、信託約款等に定める各種投資制限やリスク指標のモニタリングを実施し、制限に対する抵触等があった場合には運用部門に対処要請等を行い、結果をリスク管理会議へ報告します。

また、ファンドのパフォーマンスの分析・評価を行い、結果を運用評価会議等へ報告することで、運用方針等との整合性を維持するよう適切に管理しています。

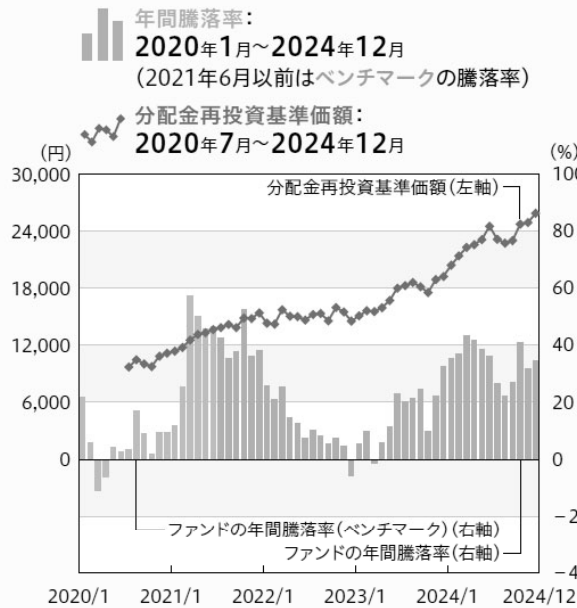
さらに、流動性リスク管理について規程を定め、ファンドの組入資産の流動性リスクのモニタリングやストレステストを実施するとともに、緊急時対応策等の策定や有効性の検証等を行います。なお、当該流動性リスクの適切な管理の実施等について、定期的にリスク管理会議へ報告します。

コンプライアンス担当部は、法令・諸規則等の遵守状況の確認等を行い、結果をコンプライアンス会議に報告します。

(参考情報) 投資リスクの定量的比較

「ファンドの年間騰落率および 分配金再投資基準価額の推移」

各月末におけるファンドの1年間の騰落率と分配金再投資基準価額の推移を表示したものです。



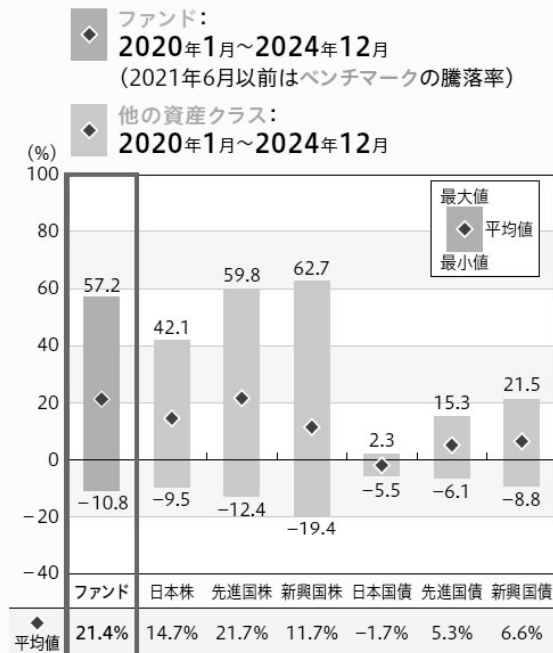
※年間騰落率、分配金再投資基準価額は、分配金(税引前)を分配時に再投資したものと仮定して計算したものです。

※分配実績がない場合は、分配金再投資基準価額は基準価額と同じです。

※ファンドのベンチマークはMSCIコクサイ・インデックス(配当込み、円換算ベース)です。

「ファンドと他の代表的な 資産クラスとの騰落率の比較」

ファンドおよび他の代表的な資産クラスについて、各月末における1年間の騰落率の平均・最大・最小を比較したものです。



※ファンドの騰落率は、分配金(税引前)を分配時に再投資したものと仮定して計算しており、実際の基準価額をもとに計算したものと異なります。

※すべての資産クラスがファンドの投資対象とは限りません。

各資産クラスの指数

日本株	TOPIX(東証株価指数、配当込み) 株式会社JPX総研または株式会社JPX総研の関連会社が算出、公表する指数で、日本の株式を対象としています。
先進国株	MSCIコクサイ・インデックス(グロス配当込み、円ベース) MSCI Inc.が開発した指数で、日本を除く世界の主要先進国の株式を対象としています。
新興国株	MSCIエマージング・マーケット・インデックス(グロス配当込み、円ベース) MSCI Inc.が開発した指数で、新興国の株式を対象としています。
日本国債	NOMURA-BPI(国債) 野村フィデューシャリー・リサーチ&コンサルティング株式会社が公表する指数で、国内で発行された公募固定利付国債を対象としています。
先進国債	FTSE世界国債インデックス(除く日本、円ベース) FTSE Fixed Income LLCにより運営されている指数で、日本を除く世界の主要国の国債を対象としています。
新興国債	JPモルガン・ガバメント・ボンド・インデックス・エマージング・マーケット・グローバル・ダイバーシファイド(円ベース) J.P. Morganが算出、公表する指数で、新興国が発行する現地通貨建て国債を対象としています。

※海外の指数は、為替ヘッジなしによる投資を想定して、円ベースとしています。

※上記各指数に関する知的所有権その他の一切の権利は、その発行者および許諾者に帰属します。また、上記各指数の発行者および許諾者は、当ファンドの運用成果等に関して一切責任を負いません。

4 【手数料等及び税金】

(1) 【申込手数料】

ありません。

(2) 【換金（解約）手数料】

解約手数料はありません。

(3) 【信託報酬等】

純資産総額に年 0.1023%（税抜き 0.093%）の率を乗じて得た金額が、毎日信託財産の費用として計上され、ファンドの基準価額に反映されます。また、信託報酬は、毎計算期間の最初の 6 ヶ月終了日と各計算期末または信託終了のときに、信託財産中から支弁するものとします。

信託報酬の配分は以下の通りです。

<信託報酬の配分（税抜き）>

支払先	料率	役務の内容
委託会社	年 0.0365%	ファンドの運用およびそれに伴う調査、受託会社への指図、基準価額の算出、法定書面等の作成等の対価
販売会社	年 0.0365%	交付運用報告書等各種書類の送付、口座内でのファンドの管理、購入後の情報提供等の対価
受託会社	年 0.02%	ファンドの財産の保管および管理、委託会社からの指図の実行等の対価

※上記の配分には別途消費税等相当額がかかります。

(4) 【その他の手数料等】

- イ 信託財産の財務諸表の監査に要する費用（消費税等相当額を含みます。）は、原則として、計算期間を通じて毎日、信託財産の費用として計上され、毎計算期間の最初の 6 ヶ月終了日と各計算期末または信託終了のときに、信託財産中から支弁するものとします。
- ロ 信託財産に関する租税、信託事務の処理に要する諸費用および受託会社の立て替えた立替金の利息は、信託財産中から支弁します。
- ハ 有価証券の売買時の手数料、デリバティブ取引等に要する費用、および外国における資産の保管等に要する費用等（それらにかかる消費税等相当額を含みます。）は、信託財産中から支弁するものとします。

※ 上記にかかる費用に関しましては、変更される場合があるものや、その時々取引内容等により金額が決定し、実務上、その発生もしくは請求のつど、信託財産の費用として認識され、その時点の信託財産で負担することとなるものがあります。したがって、あらかじめ、その金額、上限額等を具体的に記載することはできません。

※ 上記（１）～（４）にかかる手数料等の合計額、その上限額、計算方法等は、手数料等に保有期間に応じて異なるものが含まれていたり、発生時・請求時に初めて具体的金額を認識するものがあつたりする

ことから、あらかじめ具体的に記載することはできません。

(5) 【課税上の取扱い】

イ 個別元本について

- (イ) 追加型株式投資信託について、受益者毎の信託時の受益権の価額等（申込手数料および当該申込手数料にかかる消費税等相当額は含まれません。）が当該受益者の元本（個別元本）にあたります。
- (ロ) 受益者が同一ファンドの受益権を複数回取得した場合、個別元本は、当該受益者が追加信託を行うつど当該受益者の受益権口数で加重平均することにより算出されます。ただし、同一ファンドを複数の販売会社で取得する場合については、各販売会社毎に個別元本の算出が行われます。また、同一販売会社であっても同一受益者の顧客口座が複数存在する場合や、「分配金受取りコース」と「分配金自動再投資コース」を併用するファンドの場合には、別々に個別元本の算出が行われることがあります。
- (ハ) 受益者が元本払戻金（特別分配金）を受け取った場合、収益分配金発生時にその個別元本から当該元本払戻金（特別分配金）を控除した額が、その後の当該受益者の個別元本となります。（「元本払戻金（特別分配金）」については、下記の（収益分配金の課税について）を参照。）

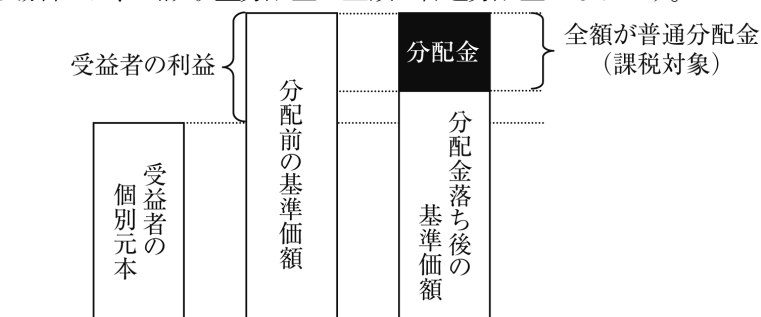
ロ 一部解約時および償還時の課税について

個人の受益者については、一部解約時および償還時の譲渡益が課税対象となり、法人の受益者については、一部解約時および償還時の個別元本超過額が課税対象となります。

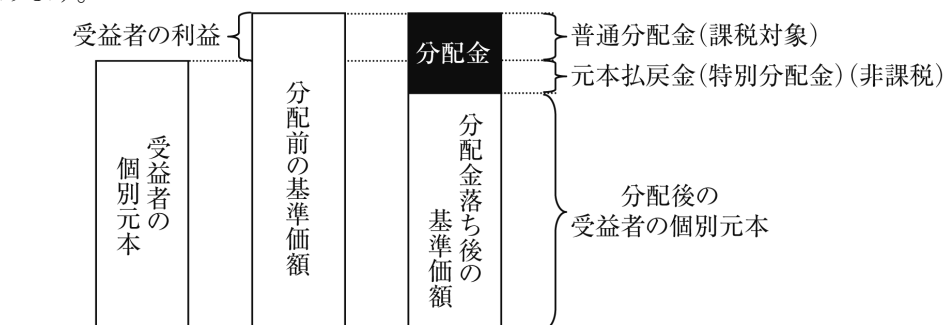
ハ 収益分配金の課税について

追加型株式投資信託の収益分配金には、課税扱いとなる「普通分配金」と、非課税扱いとなる「元本払戻金（特別分配金）」（受益者毎の元本の一部払戻しに相当する部分）の区分があります。

- ①収益分配金落ち後の基準価額が当該受益者の個別元本と同額の場合または当該受益者の個別元本を上回っている場合には、当該収益分配金の全額が普通分配金となります。



- ②収益分配金落ち後の基準価額が当該受益者の個別元本を下回っている場合には、その下回る部分の額が元本払戻金（特別分配金）となり、当該収益分配金から当該元本払戻金（特別分配金）を控除した額が普通分配金となります。なお、受益者が元本払戻金（特別分配金）を受け取った場合、収益分配金発生時にその個別元本から当該元本払戻金（特別分配金）を控除した額が、その後の当該受益者の個別元本となります。



※上記①、②の図はあくまでもイメージ図であり、個別元本や基準価額、分配金の各水準等を示唆するものではありません。

ニ 個人、法人別の課税の取扱いについて

(イ) 個人の受益者に対する課税

i. 収益分配時

収益分配金のうち課税扱いとなる普通分配金については、20.315%（所得税 15.315%および地方税 5%）の税率による源泉徴収が行われ、申告不要制度が適用されます。確定申告による総合課税または申告分離課税の選択も可能です。

ii. 一部解約時および償還時

一部解約時および償還時の譲渡益については、20.315%（所得税 15.315%および地方税 5%）の税率による申告分離課税が適用されます。ただし、特定口座（源泉徴収選択口座）の利用も可能です。

また、一部解約時および償還時の損失については、確定申告により、上場株式等（上場株式、公募株式投資信託、上場投資信託（E T F）、上場不動産投資信託（R E I T）、公募公社債投資信託および特定公社債をいいます。以下同じ。）の譲渡益ならびに上場株式等の配当所得（申告分離課税を選択したものに限ります。）および利子所得の金額との損益通算が可能です。

(ロ) 法人の受益者に対する課税

収益分配金のうち課税扱いとなる普通分配金ならびに一部解約時および償還時の個別元本超過額については、15.315%（所得税のみ）の税率で源泉徴収されます。

当ファンドは、課税上は株式投資信託として取り扱われます。

なお、当ファンドは、配当控除および益金不算入制度の適用はありません。

※外国税額控除の適用となった場合には、分配時の税金が上記と異なる場合があります。

※受益者が確定拠出年金法に規定する資産管理機関および国民年金基金連合会等の場合は、所得税および地方税がかかりません。なお、確定拠出年金制度の加入者については、確定拠出年金の積立金の運用にかかる税制が適用されます。

※課税上の取扱いの詳細につきましては、税務専門家等に確認されることをお勧めいたします。

※公募株式投資信託は税法上、一定の要件を満たした場合に限りN I S A（少額投資非課税制度）の適用対象となります。

※当ファンドは、N I S Aの「つみたて投資枠（特定累積投資勘定）」の対象ですが、販売会社により取扱いが異なる場合があります。詳しくは、販売会社にお問い合わせください。

※少額投資非課税制度「愛称：N I S A（ニーサ）」をご利用の場合

少額投資非課税制度「N I S A（ニーサ）」は、少額上場株式等に関する非課税制度であり、一定の額を上限として、毎年、一定額の範囲で新たに購入した公募株式投資信託等から生じる配当所得および譲渡所得が無期限で非課税となります。

ご利用になれるのは、販売会社で非課税口座を開設し、税法上の要件を満たした公募株式投資信託等を購入するなど、一定の条件に該当する方が対象となります。詳しくは、販売会社にお問い合わせください。

※上記「(5)課税上の取扱い」ほか税制に関する本書の記載は、2024 年 12 月末現在の情報をもとに作成しています。税法の改正等により、変更されることがあります。

(参考情報) 総経費率

直近の運用報告書の対象期間(2023年12月1日～2024年12月2日)における当ファンドの総経費率(年率換算)は以下の通りです。

総経費率(①+②)	①運用管理費用の比率	②その他費用の比率
0.14%	0.10%	0.04%

※上記は、対象期間の運用報告書に記載されている総経費率(原則として、購入時手数料、売買委託手数料および有価証券取引税は含まれていません。)です。

※当ファンドが上場投資信託(ETF)および上場不動産投資信託(REIT)に投資している場合、当該ETFおよびREITの管理費用等は含まれていません。

※計算方法等の詳細は、対象期間の運用報告書(全体版)をご覧ください。なお、新たな対象期間にかかる運用報告書が作成され、上記の総経費率が更新されている場合があります。

運用報告書は、委託会社のホームページ(<https://www.smd-am.co.jp/fund/unpo/>)から検索いただけます。

5【運用状況】

(1)【投資状況】

SMB C・DCインデックスファンド(MSC I コクサイ)

2024年12月30日現在

資産の種類	国／地域	時価合計 (円)	投資比率 (%)
親投資信託受益証券	日本	28,121,497,498	100.00
現金・預金・その他の資産(負債控除後)	-	△1,212,125	△0.00
合計(純資産総額)		28,120,285,373	100.00

(注) 投資比率とは、ファンドの純資産総額に対する当該資産の時価比率をいいます。以下同じ。

(2)【投資資産】

①【投資有価証券の主要銘柄】

SMB C・DCインデックスファンド(MSC I コクサイ)

イ 主要投資銘柄

2024年12月30日現在

国／地域	種類	銘柄名	数量	帳簿単価 (円)	帳簿価額 (円)	評価額 単価 (円)	評価額 (円)	投資 比率 (%)
日本	親投資 信託受 益証券	外国株式インデッ クス・マザーファ ンド	2,734,569,999	9.9107	27,101,383,964	10.2837	28,121,497,498	100.00

以上が、当ファンドが保有する有価証券のすべてです。

ロ 種類別投資比率

2024年12月30日現在

種類	投資比率 (%)
親投資信託受益証券	100.00
合 計	100.00

②【投資不動産物件】

SMB C・DCインデックスファンド(MSC I コクサイ)

該当事項はありません。

③【その他投資資産の主要なもの】

SMB C・DCインデックスファンド (MSC I コクサイ)

該当事項はありません。

(3)【運用実績】

①【純資産の推移】

SMB C・DCインデックスファンド (MSC I コクサイ)

年月日	純資産総額 (円)		1 万口当たりの 純資産額 (円)	
	(分配落)	(分配付)	(分配落)	(分配付)
第 1 期 (2020 年 11 月 30 日)	20,630,186	20,630,186	10,853	10,853
第 2 期 (2021 年 11 月 30 日)	644,104,822	644,104,822	14,786	14,786
第 3 期 (2022 年 11 月 30 日)	2,433,746,591	2,433,746,591	15,477	15,477
第 4 期 (2023 年 11 月 30 日)	7,793,044,206	7,793,044,206	18,885	18,885
第 5 期 (2024 年 12 月 2 日)	25,663,821,397	25,663,821,397	24,896	24,896
2023 年 12 月末日	8,392,469,265	－	19,216	－
2024 年 1 月末日	9,717,155,532	－	20,386	－
2 月末日	11,149,365,131	－	21,367	－
3 月末日	12,778,030,248	－	22,254	－
4 月末日	14,134,574,467	－	22,548	－
5 月末日	15,744,265,251	－	23,081	－
6 月末日	18,054,173,987	－	24,485	－
7 月末日	18,383,987,443	－	23,116	－
8 月末日	19,453,625,840	－	22,711	－
9 月末日	21,137,322,994	－	22,972	－
10 月末日	24,185,977,838	－	24,710	－
11 月末日	25,625,155,357	－	24,858	－
12 月末日	28,120,285,373	－	25,850	－

(注) 各月末日の数字は最終営業日のものです。

②【分配の推移】

SMB C・DCインデックスファンド (MSC I コクサイ)

	計算期間	1 万口当たり分配金 (円)
第 1 期	2020 年 7 月 22 日～2020 年 11 月 30 日	0
第 2 期	2020 年 12 月 1 日～2021 年 11 月 30 日	0
第 3 期	2021 年 12 月 1 日～2022 年 11 月 30 日	0

第4期	2022年12月1日～2023年11月30日	0
第5期	2023年12月1日～2024年12月2日	0

③【収益率の推移】

SMB C・DCインデックスファンド（MSC I コクサイ）

	収益率（%）
第1期	8.5
第2期	36.2
第3期	4.7
第4期	22.0
第5期	31.8

（注）収益率とは、計算期間末の分配付基準価額から前期末分配基準価額を控除した額を前期末分配基準価額で除したものをいいます。

（4）【設定及び解約の実績】

SMB C・DCインデックスファンド（MSC I コクサイ）

	設定口数（口）	解約口数（口）
第1期	20,411,029	1,401,932
第2期	433,195,843	16,572,898
第3期	1,289,398,153	152,519,476
第4期	2,792,971,573	238,958,402
第5期	6,664,022,489	481,930,175

（注）本邦外における設定および解約の実績はありません。

（参考）

（1）投資状況

外国株式インデックス・マザーファンド

2024年12月30日現在

資産の種類	国／地域	時価合計 (円)	投資比率 (%)
株式	アメリカ	708,292,023,885	72.49
	イギリス	32,633,488,911	3.34
	カナダ	30,447,097,450	3.12
	スイス	24,534,201,510	2.51
	フランス	23,134,674,036	2.37
	ドイツ	21,285,477,548	2.18
	アイルランド	17,404,897,505	1.78
	オーストラリア	15,284,672,750	1.56

	オランダ	15,039,930,415	1.54
	スウェーデン	7,207,689,138	0.74
	デンマーク	6,792,127,200	0.70
	スペイン	6,060,147,181	0.62
	イタリア	5,111,353,947	0.52
	香港	3,380,071,551	0.35
	シンガポール	2,869,881,818	0.29
	フィンランド	2,261,121,213	0.23
	イスラエル	2,175,296,348	0.22
	ジャージー	1,910,297,848	0.20
	ベルギー	1,707,804,030	0.17
	ルクセンブルグ	1,495,266,436	0.15
	ケイマン諸島	1,454,599,841	0.15
	ノルウェー	1,329,452,407	0.14
	バミューダ	1,034,231,429	0.11
	リベリア	797,637,359	0.08
	オランダ領キュ ラソー	789,332,657	0.08
	ニュージーラン ド	690,106,209	0.07
	オーストリア	445,386,766	0.05
	パナマ	399,571,791	0.04
	ポルトガル	337,059,147	0.03
	マン島	56,802,230	0.01
	小計	936,361,700,556	95.84
新株予約権証券	カナダ	-	0.00
投資証券	アメリカ	14,908,816,611	1.53
	オーストラリア	1,527,724,969	0.16
	フランス	337,281,210	0.03
	シンガポール	229,408,078	0.02
	イギリス	228,607,294	0.02
	香港	159,914,727	0.02
	ケイマン諸島	85,052,873	0.01
	ベルギー	62,427,866	0.01
	カナダ	37,980,365	0.00
	小計	17,577,213,993	1.80
現金・預金・その他の資産（負債控除後）	-	23,099,252,127	2.36
合計（純資産総額）		977,038,166,676	100.00

その他以下の取引を行っております。

種類	買建／ 売建	国／地域	時価合計（円）	投資比率 （％）
株価指数先物取引	買建	イギリス	876,424,374	0.09
株価指数先物取引	買建	ドイツ	2,989,829,732	0.31

株価指数先物取引	買建	アメリカ	19,877,365,431	2.03
株価指数先物取引	買建	オーストラリア	630,318,737	0.06
合計	買建	-	24,373,938,274	2.49

種類	買建／ 売建	国／地域	時価合計（円）	投資比率 （％）
為替予約取引	買建	-	2,697,031,643	0.28

（２）投資資産

①投資有価証券の主要銘柄

外国株式インデックス・マザーファンド

イ 主要投資銘柄（上位 30 銘柄）

2024 年 12 月 30 日現在

国／ 地域	種類	銘柄名	業種	数量	帳簿単価 （円）	帳簿価額 （円）	評価額 単価 （円）	評価額 （円）	投資 比率 （％）
アメリカ	株式	APPLE INC	テクノロジー・ハードウェアおよび機器	1,369,370	37,540.86	51,407,326,636	40,429.23	55,362,569,481	5.67
アメリカ	株式	NVIDIA CORP	半導体・半導体製造装置	2,209,396	21,868.39	48,315,922,345	21,672.24	47,882,564,343	4.90
アメリカ	株式	MICROSOFT CORP	ソフトウェア・サービス	636,056	66,982.90	42,604,877,223	68,101.24	43,316,199,383	4.43
アメリカ	株式	AMAZON.COM INC	一般消費財・サービス流通・小売り	851,162	32,884.04	27,989,645,424	35,392.78	30,124,985,154	3.08
アメリカ	株式	META PLATFORMS INC-CLASS A	メディア・娯楽	197,043	90,845.94	17,900,556,082	94,877.95	18,695,035,074	1.91
アメリカ	株式	TESLA INC	自動車・自動車部品	259,349	54,597.41	14,159,783,374	68,279.98	17,708,344,221	1.81
アメリカ	株式	ALPHABET INC-CLASS A	メディア・娯楽	528,477	26,724.51	14,123,289,399	30,490.78	16,113,674,250	1.65
アメリカ	株式	BROADCOM INC	半導体・半	400,510	25,637.81	10,268,201,045	38,240.02	15,315,508,407	1.57

			導体製造装置						
アメリカ	株式	ALPHABET INC-CLC	メディア・娯楽	453,531	26,968.11	12,230,873,080	30,693.25	13,920,339,095	1.42
アメリカ	株式	JPMORGAN CHASE & CO	銀行	256,838	39,500.71	10,145,283,252	38,148.27	9,797,925,524	1.00
アメリカ	株式	ELI LILLY & CO	医薬品・バイオテクノロジー・ライフサイエンス	72,951	125,808.46	9,177,853,184	123,881.83	9,037,303,424	0.92
アメリカ	株式	BERKSHIRE HATHAWAY INC-CLB	金融サービス	119,669	76,404.10	9,143,202,673	72,210.75	8,641,388,457	0.88
アメリカ	株式	VISA INC-CLASS A SHARES	金融サービス	150,952	49,839.35	7,523,350,225	50,405.64	7,608,831,988	0.78
アメリカ	株式	EXXON MOBIL CORP	エネルギー	401,470	18,658.91	7,490,993,721	16,843.01	6,761,961,779	0.69
アメリカ	株式	UNITEDHEALTH GROUP INC	ヘルスケア機器・サービス	83,423	96,521.44	8,052,107,755	80,670.22	6,729,751,612	0.69
アメリカ	株式	MASTERCARD INC - A	金融サービス	74,266	84,300.45	6,260,657,160	84,183.40	6,251,964,087	0.64
アメリカ	株式	COSTCO WHOLESALE CORP	生活必需品流通・小売り	40,071	153,731.98	6,160,194,106	148,641.75	5,956,223,403	0.61
アメリカ	株式	WALMART INC	生活必需品流通・小売り	399,961	14,631.65	5,852,089,365	14,498.78	5,798,946,067	0.59
アメリカ	株式	PROCTER & GAMBLE CO/THE	家庭用品・パーソナル用品	212,528	28,355.35	6,026,305,144	26,816.26	5,699,205,127	0.58
アメリカ	株式	HOME DEPOT INC	一般消費財・サービス流通・小売り	89,837	67,879.78	6,098,116,101	62,142.59	5,582,704,289	0.57
アメリカ	株式	NETFLIX INC	メディア・娯楽	38,631	140,275.61	5,418,986,927	143,556.26	5,545,721,841	0.57
アメリカ	株式	JOHNSON &	医薬	217,871	24,519.48	5,342,084,019	22,944.01	4,998,834,184	0.51

カ		JOHNSON	品・バイオテクノロジー・ライフサイエンス						
アメリカ	株式	SALESFORCE INC	ソフトウェア・サービス	86,587	52,197.82	4,519,652,484	53,536.02	4,635,523,450	0.47
アメリカ	株式	ABBVIE INC	医薬品・バイオテクノロジー・ライフサイエンス	160,005	28,935.87	4,629,883,463	28,157.62	4,505,360,276	0.46
アメリカ	株式	BANK OF AMERICA CORP	銀行	632,459	7,515.13	4,753,012,743	7,013.70	4,435,878,447	0.45
オランダ	株式	ASML HOLDING NV	半導体・半導体製造装置	36,198	108,583.33	3,930,499,306	112,953.71	4,088,698,322	0.42
デンマーク	株式	NOVO NORDISK A/S-B	医薬品・バイオテクノロジー・ライフサイエンス	290,755	16,743.90	4,868,373,516	14,059.75	4,087,942,320	0.42
アメリカ	株式	ORACLE CORP	ソフトウェア・サービス	150,622	29,237.99	4,403,884,710	26,726.09	4,025,537,549	0.41
ドイツ	株式	SAP SE	ソフトウェア・サービス	93,996	37,090.51	3,486,359,389	39,498.34	3,712,685,966	0.38
アメリカ	株式	COCA-COLA CO/THE	食品・飲料・タバコ	368,554	10,136.17	3,735,727,619	9,878.34	3,640,702,088	0.37

ロ 種類別・業種別投資比率

2024年12月30日現在

種類	業種	投資比率 (%)
株式 (外国)	エネルギー	3.71

	素材	3.08
	資本財	6.74
	商業・専門サービス	1.48
	運輸	1.37
	自動車・自動車部品	2.34
	耐久消費財・アパレル	1.15
	消費者サービス	1.92
	一般消費財・サービス流通・小売り	5.14
	生活必需品流通・小売り	1.80
	食品・飲料・タバコ	2.69
	家庭用品・パーソナル用品	1.43
	ヘルスケア機器・サービス	3.65
	医薬品・バイオテクノロジー・ライフサイエンス	6.56
	銀行	5.54
	金融サービス	7.10
	保険	2.92
	ソフトウェア・サービス	10.07
	テクノロジー・ハードウェアおよび機器	7.19
	半導体・半導体製造装置	9.21
	電気通信サービス	1.08
	公益事業	2.47
	メディア・娯楽	6.92
	不動産管理・開発	0.27
新株予約権証券	—	0.00
投資証券	—	1.80
合 計		97.64

②投資不動産物件

外国株式インデックス・マザーファンド

該当事項はありません。

③その他投資資産の主要なもの

外国株式インデックス・マザーファンド

2024年12月30日現在

種類	国／ 地域	取引 所等	名称	買建 ／ 売建	数量	通貨	帳簿価額	簿価 (円)	評価額	時価 (円)	投資 比率 (%)
株価 指数 先物 取引	イギ リス	ICE EU	FTSE 100 INDEX FUT MAR 2 5 2025 年	買建	54	イギリ ス・ポ ンド	4,467,383.00	889,098,564	4,403,700.00	876,424,374	0.09

			3 月								
	ドイツ	EU RE X	EURO STOX X 50 MAR 2 5 2025 年 3 月	買建	369	ユーロ	18,310,528.00	3,019,772,277	18,128,970.00	2,989,829,732	0.31
	アメリカ	シカ ゴ商 品取 引所	S & P 5 0 0 E M I N I F U T M A R 2 5 2025 年 3 月	買建	417	アメリ カ・ド ル	127,545,976.00	20,175,222,483	125,662,950.00	19,877,365,431	2.03
	オース トラ リア	シド ニー 先物 取引 所	S P I 2 0 0 F U T U R E S MAR 2 5 2025 年 3 月	買建	31	オース トラリ ア・ド ル	6,387,789.50	629,197,265	6,399,175.00	630,318,737	0.06

(注) 主たる取引所の発表する清算値段又は最終相場で評価しております。

2024 年 12 月 30 日現在

種類	資産の名称	買建／ 売建	数量	簿価 (円)	時価 (円)	投資 比率 (%)
為替予約 取引	アメリカ・ドル	買建	14,168,000.00	2,236,730,986	2,238,724,400	0.23
	ユーロ	買建	1,427,000.00	235,057,474	235,172,976	0.02
	カナダ・ドル	買建	835,000.00	91,577,372	91,585,221	0.01
	イギリス・ポンド	買建	396,000.00	78,699,337	78,715,335	0.01
	オーストラリア・ドル	買建	537,000.00	52,825,227	52,833,711	0.01

(注) 日本における対顧客先物相場の仲値で評価しております。

《参考情報》

基準日:2024年12月30日

※ファンドの運用実績はあくまで過去の実績であり、将来の運用成果を約束するものではありません。
※委託会社ホームページにおいてもファンドの運用状況は適宜開示しています。

基準価額・純資産の推移



※基準価額は、1万口当たり、信託報酬控除後です。

分配の推移

決算期	分配金
2024年12月	0円
2023年11月	0円
2022年11月	0円
2021年11月	0円
2020年11月	0円
設定来累計	0円

※分配金は1万口当たり、税引前です。

主要な資産の状況

■SMBC・DCインデックスファンド(MSCIコクサイ)

資産別構成

資産の種類	国・地域	比率(%)
親投資信託受益証券	日本	100.00
現金・預金・その他の資産(負債控除後)		△0.00
合計(純資産総額)		100.00

主要投資銘柄(上位10銘柄)

国・地域	種類	銘柄名	比率(%)
日本	親投資信託受益証券	外国株式インデックス・マザーファンド	100.00

■外国株式インデックス・マザーファンド

資産別構成

資産の種類	国・地域	比率(%)
株式	アメリカ	72.49
	イギリス	3.34
	カナダ	3.12
	スイス	2.51
	フランス	2.37
	ドイツ	2.18
	その他	9.83
投資証券	アメリカ・その他	1.80
現金・預金・その他の資産(負債控除後)		2.36
合計(純資産総額)		100.00

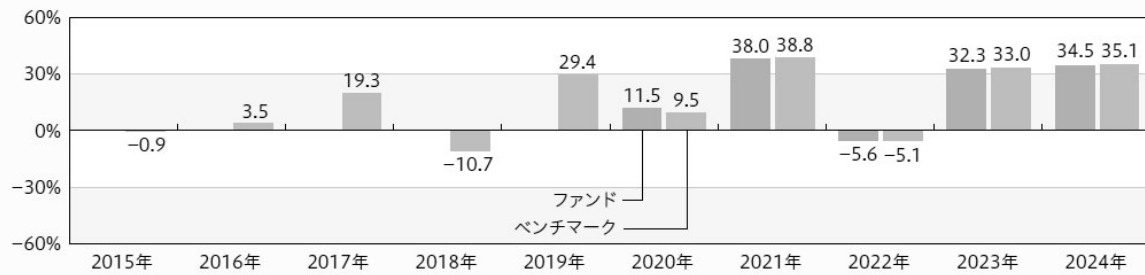
※株価指数先物取引の買建て 2.49%

主要投資銘柄(上位10銘柄)

国・地域	種類	銘柄名	業種	比率(%)
アメリカ	株式	APPLE INC	テクノロジー・ハードウェアおよび機器	5.67
アメリカ	株式	NVIDIA CORP	半導体・半導体製造装置	4.90
アメリカ	株式	MICROSOFT CORP	ソフトウェア・サービス	4.43
アメリカ	株式	AMAZON.COM INC	一般消費財・サービス流通・小売り	3.08
アメリカ	株式	META PLATFORMS INC-CLASS A	メディア・娯楽	1.91
アメリカ	株式	TESLA INC	自動車・自動車部品	1.81
アメリカ	株式	ALPHABET INC-CL A	メディア・娯楽	1.65
アメリカ	株式	BROADCOM INC	半導体・半導体製造装置	1.57
アメリカ	株式	ALPHABET INC-CL C	メディア・娯楽	1.42
アメリカ	株式	JPMORGAN CHASE & CO	銀行	1.00

※比率は、ファンド、マザーファンドのそれぞれの純資産総額に対する時価の比率です。
※「主要投資銘柄(上位10銘柄)」は組入価証券が10銘柄に満たない場合はすべてを記載しています。

年間収益率の推移(暦年ベース)



※ファンドの収益率は、分配金(税引前)を分配時に再投資したものと仮定して計算しています。分配実績がない場合は、基準価額の騰落率です。

※ファンドが設定された年のファンドの収益率は、設定日から年末までの騰落率です。

※2024年の収益率は、年初から基準日までの騰落率です。

※ベンチマーク(MSCIコクサイ・インデックス(配当込み、円換算ベース))は、各通貨の円換算値リターンを加重平均して委託会社が計算したものです。

※ベンチマークの情報は参考情報であり、ファンドの運用実績ではありません。

第2【管理及び運営】

1【申込（販売）手続等】

イ 申込方法

(イ) ファンドの取得申込者は、お申込みを取り扱う販売会社取引口座を開設の上、当ファンドの取得申込みを行っていただきます。

当ファンドには、「分配金受取りコース」と「分配金自動再投資コース」の2つの申込方法がありますが、販売会社によってはいずれか一方のみの取扱いとなる場合があります。お申込みの販売会社にお問い合わせください。

(ロ) 原則として午後3時30分までに、取得申込みが行われ販売会社所定の事務手続きが完了したものを当日の申込受付分とします。なお、販売会社によっては対応が異なる場合がありますので、お申込みの販売会社にご確認ください。

また、取引所等における取引の停止、決済機能の停止、その他やむを得ない事情があるときは、取得申込みの受け付けを中止させていただく場合、既に受け付けた取得申込みを取り消させていただく場合があります。

(ハ) 当ファンドの取得申込者は販売会社に、取得申込みと同時にまたはあらかじめ当該取得申込者が受益権の振替を行うための振替機関等の口座を申し出るものとし、当該口座に当該取得申込者にかかる口数の増加の記載または記録が行われます。

販売会社は、当該取得申込みの代金の支払いと引換えに、当該口座に当該取得申込者にかかる口数の増加の記載または記録を行うことができます。

ファンドのお買付けに関しましては、クーリング・オフ制度の適用はありません。

(ニ) 申込不可日

上記にかかわらず、取得申込日が以下のいずれかに当たる場合には、ファンドの取得申込みはできません（また、該当日には、解約請求のお申込みもできません。）。

- ・ニューヨークの取引所の休業日
- ・ニューヨークの銀行の休業日

(ホ) 定時定額で取得申込みをする「定時定額購入サービス」（販売会社によっては、名称が異なる場合があります。）を利用する場合は、販売会社との間で「定時定額購入サービス」に関する契約を締結します。詳細については、お申込みの販売会社にお問い合わせください。

ロ 申込価額

取得申込受付日の翌営業日の基準価額となります。

ただし、累積投資契約に基づく収益分配金の再投資の場合は、各計算期末の基準価額となります。

ハ 申込手数料

ありません。

ニ 申込単位

お申込単位の詳細は、取扱いの販売会社にお問い合わせください。

ホ 照会先

手続き等のご不明な点についての委託会社に対する照会は下記においてできます。

照会先の名称	コールセンター※	ホームページ
三井住友DSアセットマネジメント株式会社	0120-88-2976	https://www.smd-am.co.jp

※お問い合わせは、午前9時～午後5時（土、日、祝・休日を除く）までとさせていただきます。

ヘ 申込取扱場所・払込取扱場所

販売会社において申込み・払込みを取り扱います。

ト 払込期日

取得申込者は、申込金額（取得申込受付日の翌営業日の基準価額×申込口数）を、販売会社の指定の期日までに、指定の方法でお支払いください。

各取得申込みにかかる発行価額の総額は、追加信託が行われる日に、委託会社の指定する口座を経由して、受託会社の指定するファンド口座に払い込まれます。

2【換金（解約） 手続等】

受益者は、自己に帰属する受益権につき、解約請求（一部解約の実行請求）により換金することができます。

お買付けの販売会社にお申し出ください。

ただし、以下のいずれかに当たる場合には、解約請求の受け付けは行いません。

- ・ニューヨークの取引所の休業日
- ・ニューヨークの銀行の休業日

解約請求のお申込みに関しては、原則として午後3時30分までに、解約請求のお申込みが行われ販売会社所定の事務手続きが完了したものを当日の解約請求受付分とします。なお、販売会社によっては対応が異なる場合がありますので、お申込みの販売会社にご確認ください。

また、信託財産の資金管理を円滑に行うため、大口の換金申込みに制限を設ける場合があります。

解約請求を行う受益者は、その口座が開設されている振替機関等に対して当該受益者の請求にかかるファンドの信託契約の一部解約を委託会社が行うのと引換えに、当該解約請求にかかる受益権の口数と同口数の抹消の申請を行うものとし、社振法の規定に従い当該振替機関等の口座において当該口数の減少の記載または記録が行われます。

一部解約金は、解約請求受付日から起算して5営業日目からお支払いします。

一部解約価額は、解約請求受付日の翌営業日の基準価額となります。

解約単位の詳細および一部解約価額につきましては、お申込みの販売会社にお問い合わせください。

委託会社は、取引所等における取引の停止、決済機能の停止、その他やむを得ない事情があるときは、一部解約の実行の請求の受け付けを中止すること、および既に受け付けた一部解約の実行請求を取り消すことがあります。この場合、受益者は当該受付中止以前に行った当日の一部解約の実行の請求を撤回できます。受益者がその一部解約の実行の請求を撤回しない場合には、当該受付中止を解除した後の最初の基準価額の計算日に一部解約の実行の請求を受け付けたものとして、上記に準じた取扱いとなります。

3【資産管理等の概要】

(1)【資産の評価】

イ 基準価額の算出方法

基準価額とは、信託財産に属する資産（受入担保金代用有価証券および借入れ有価証券を除きます。）を法令および一般社団法人投資信託協会規則に従って時価評価して得た信託財産の資産総額から負債総額を控除した金額（「純資産総額」といいます。）を、計算日における受益権総口数で除した金額をいいます（基準価額は、便宜上1万口単位で表示される場合があります。）。

投資対象とする親投資信託受益証券は、当該親投資信託受益証券の基準価額で評価します。

なお、外貨建資産の円換算については、原則として日本における計算日の対顧客電信売買相場の仲値によって計算するものとします。また、予約為替の評価は、原則として日本における計算日の対顧客先物売買相場の仲値によるものとします。

＜主要投資対象の評価方法＞

主要投資対象	有価証券等の評価方法
--------	------------

株式、投資証券等	(1) 金融商品取引所等に上場されている有価証券 原則として、金融商品取引所、外国金融商品市場の最終相場で評価します。 (2) 金融商品取引所等に上場されていない有価証券 原則として、金融商品取引業者、銀行等の提示する価額（売気配相場を除く。）、価格情報会社の提供する価額または業界団体が公表する売買参考統計値等で評価します。
市場デリバティブ取引	原則として、金融商品取引所、外国金融商品市場の発表する清算値段または最終相場で評価します。

※国内で取引される資産については原則として基準価額計算日の値、外国で取引される資産については原則として基準価額計算日に知りうる直近の日の値で評価します。

ロ 基準価額の算出頻度・照会方法

基準価額は、委託会社の営業日において日々算出されます。

基準価額は、販売会社または委託会社にお問い合わせいただけるほか、原則として翌日付の日本経済新聞朝刊の証券欄「オープン基準価格」の紙面に、「D I コクサイ」として掲載されます。

委託会社に対する照会は下記においてできます。

照会先の名称	コールセンター※	ホームページ
三井住友DSアセットマネジメント株式会社	0120-88-2976	https://www.smd-am.co.jp

※お問い合わせは、午前9時～午後5時（土、日、祝・休日を除く）までとさせていただきます。

(2) 【保管】

ファンドの受益権は社振法の規定の適用を受け、受益権の帰属は振替機関等の振替口座簿に記載または記録されることにより定まるため、原則として受益証券は発行されません。したがって、受益証券の保管に関する該当事項はありません。

(3) 【信託期間】

2020年7月22日から下記「(5) その他 イ 信託の終了」に記載された各事由が生じた場合における信託終了の日までとなります。

(4) 【計算期間】

毎年12月1日から翌年11月30日までとすることを原則としますが、各計算期間終了日に該当する日（以下「該当日」といいます。）が休業日のとき、各計算期間終了日は、該当日の翌営業日とし、その翌日より次の計算期間が開始するものとします。なお、最終計算期間の終了日は、信託期間の終了日とします。

(5) 【その他】

イ 信託の終了

(イ) 信託契約の解約

- a. 委託会社は、当ファンドの信託契約を解約することが受益者にとって有利であると認めるとき、その他やむを得ない事情が発生したときは、受託会社と合意の上、当ファンドの信託契約を解約し、

信託を終了させることができます。この場合において委託会社は、あらかじめ、解約しようとする旨を監督官庁に届け出ます。

- b. 委託会社は、上記 a の事項について、書面による決議（以下「書面決議」といいます。）を行います。この場合において、あらかじめ、書面決議の日ならびに信託契約の解約の理由などの事項を定め、当該決議の日の2週間前までに、当ファンドの知っている受益者に対し、書面をもってこれらの事項を記載した書面決議の通知を發します。
- c. 書面決議において、受益者（委託会社等を除きます。）は受益権の口数に応じて、議決権を有し、これを行行使することができます。なお、知っている受益者が議決権を行行使しないときは、当該知っている受益者は書面決議について賛成するものとみなします。
- d. 書面決議は議決権を行行使することができる受益者の議決権の3分の2以上に当たる多数をもって行います。
- e. 上記 b～d までの取扱い、委託会社が信託契約の解約について提案をした場合において、当該提案につき、当ファンドのすべての受益者が書面または電磁的記録により同意の意思表示をしたときには適用しません。また、信託財産の状況に照らし、真にやむを得ない事情が生じている場合であって、上記 b～d までの取扱いを行うことが困難な場合も同様とします。

(ロ) 信託契約に関する監督官庁の命令

委託会社は、監督官庁より当ファンドの信託契約の解約の命令を受けたときは、その命令に従い信託契約を解約し、信託を終了させます。

(ハ) 委託会社の登録取消等に伴う取扱い

委託会社が、監督官庁より登録の取消しを受けたとき、解散したときまたは業務を廃止したときは、委託会社は当ファンドの信託契約を解約し、信託を終了させます。ただし、監督官庁が当ファンドに関する委託会社の業務を他の委託会社に引継ぐことを命じたときは、当ファンドは、その委託会社と受託会社との間において存続します。

(ニ) 受託会社の辞任および解任に伴う取扱い

- a. 受託会社は、委託会社の承諾を受けてその任務を辞任することができます。また、受託会社がその任務に違反して信託財産に著しい損害を与えたこと、その他重要な事由があるときは、委託会社または受益者は、裁判所に受託会社の解任を申し立てることができます。
- b. 上記により受託会社が辞任し、または解任された場合は、委託会社は新受託会社を選任します。
- c. 委託会社が新受託会社を選任できないときは、委託会社は当ファンドの信託契約を解約し、信託を終了させます。

ロ 収益分配金、償還金の支払い

(イ) 収益分配金

- a. 分配金額は、委託会社が基準価額水準、市況動向等を勘案して決定します。委託会社の判断により分配を行わない場合もあるため、将来の分配金の支払いおよびその金額について保証するものではありません。
- b. 分配金は、原則として、税金を差し引いた後、毎計算期間終了日後1ヵ月以内の委託会社の指定する日（原則として決算日から起算して5営業日目まで）から、販売会社において、決算日の振替機関等の振替口座簿に記載または記録されている受益者（当該収益分配金にかかる決算日以前において一部解約が行われた受益権にかかる受益者を除きます。また、当該収益分配金にかかる決算日以前に設定された受益権で取得申込代金支払い前のため販売会社の名義で記載または記録されている受益権については原則として取得申込者とし、）に支払われます。
ただし、分配金自動再投資コースにかかる収益分配金は、原則として、税金を差し引いた後、累積投資契約に基づいて、毎計算期間終了日の翌営業日に無手数料で再投資され、再投資により増加した受益権は、振替口座簿に記載または記録されます。

(ロ) 償還金

償還金は、信託終了後1ヵ月以内の委託会社の指定する日（原則として償還日から起算して5営業日

目まで) から、販売会社において、原則として、償還日の振替機関等の振替口座簿に記載または記録されている受益者(償還日以前において一部解約が行われた受益権にかかる受益者を除きます。また、当該償還日以前に設定された受益権で取得申込代金支払前のため販売会社の名義で記載または記録されている受益権については原則として取得申込者とし、)に支払われます。

ハ 信託約款の変更等

- (イ) 委託会社は、当ファンドの信託約款を変更することが受益者の利益のため必要と認めるとき、監督官庁より変更の命令を受けたとき、その他やむを得ない事情が発生したときは、受託会社と合意の上、当ファンドの信託約款を変更すること、または当ファンドと他のファンドとの併合(投資信託及び投資法人に関する法律第16条第2号に規定する「委託者指図型投資信託の併合」をいいます。)を行うことができるものとし、あらかじめ、変更または併合しようとする旨および内容を監督官庁に届け出ます。
- (ロ) 委託会社は、上記(イ)の事項(変更についてはその内容が重大なものに該当する場合に限り、併合にあつては、その併合が受益者の利益に及ぼす影響が軽微なものに該当する場合を除きます。以下、合わせて「重大な信託約款の変更等」といいます。)について、書面決議を行います。この場合において、あらかじめ、書面決議の日ならびに重大な信託約款の変更等の内容およびその理由などの事項を定め、当該決議の日の2週間前までに、当ファンドの知れている受益者に対し、書面をもってこれらの事項を記載した書面決議の通知を発します。
- (ハ) 上記(ロ)の書面決議において、受益者(委託会社等を除きます。)は受益権の口数に応じて、議決権を有し、これを行使することができます。なお、知れている受益者が議決権を行使しないときは、当該知れている受益者は書面決議について賛成するものとみなします。
- (ニ) 書面決議は議決権を行使することができる受益者の議決権の3分の2以上に当たる多数をもって行います(書面決議は、当ファンドのすべての受益者に対してその効力を生じます。)
- (ホ) 上記(ロ)から(ニ)までの取扱い、委託会社が重大な信託約款の変更等について提案をした場合において、当該提案につき、当ファンドのすべての受益者が書面または電磁的記録により同意の意思表示をしたときには適用しません。
- (ヘ) 上記にかかわらず、当ファンドと他のファンドとの併合の場合は、当ファンドにおいて併合の書面決議が可決された場合にあつても、相手方となる他のファンドにおいて当該併合の書面決議が否決された場合は、併合を行うことはできません。

ニ 反対受益者の受益権買取請求の不適用

当ファンドは、受益者が一部解約の実行の請求を行ったときは、委託会社が信託契約の一部解約をすることにより当該請求に応じ、当該受益権の公正な価格が当該受益者に一部解約金として支払われることとなる委託者指図型投資信託に該当するため、信託契約の解約または重大な信託約款の変更等を行う場合において、投資信託及び投資法人に関する法律第18条第1項に定める反対受益者による受益権の買取請求の規定の適用を受けません。

ホ 販売会社との契約の更改等

委託会社と販売会社との間で締結される販売契約(名称の如何を問わず、ファンドの募集・販売の取扱い、受益者からの一部解約実行請求の受付け、受益者への収益分配金、一部解約金および償還金の支払事務等を規定するもの)は、期間満了の3ヵ月前に当事者のいずれから、何らの意思表示もない場合は、自動的に1年間更新されます。販売契約の内容は、必要に応じて、委託会社と販売会社との合意により変更されることがあります。

ヘ 委託会社の事業の譲渡および承継に伴う取扱い

委託会社の事業の全部または一部の譲渡、もしくは分割承継により、当ファンドに関する事業が譲渡・承継されることがあります。

ト 公告

委託会社が受益者に対してする公告は、電子公告の方法により行い、次のアドレスに掲載します。

<https://www.smd-am.co.jp>

なお、電子公告による公告をすることができない事故その他やむを得ない事由が生じた場合の公告は、日本経済新聞に掲載します。

チ 運用にかかる報告書の開示方法

委託会社は毎決算後、投資信託及び投資法人に関する法律の規定に従い、期中の運用経過のほか、信託財産の内容、有価証券売買状況などを記載した運用報告書（全体版）および運用報告書（全体版）の記載事項のうち重要なものを記載した交付運用報告書を作成します。

交付運用報告書は、原則として、あらかじめ受益者が申し出た住所に販売会社から届けられます。なお、運用報告書（全体版）は、委託会社のホームページで閲覧できます。

4 【受益者の権利等】

委託会社の指図に基づく行為によりファンドに生じた利益および損失は、すべて受益者に帰属します。当ファンドの受益権は、信託の日時を異にすることにより差異が生ずることはありません。

受益者の有する主な権利は次の通りです。

イ 分配金請求権

受益者は、委託会社の決定した収益分配金を持分にに応じて請求する権利を有します。

収益分配金は、原則として、税金を差し引いた後、毎計算期間終了日後1ヵ月以内の委託会社の指定する日（原則として決算日から起算して5営業日目まで）から、販売会社において、決算日の振替機関等の振替口座簿に記載または記録されている受益者（当該収益分配金にかかる決算日以前において一部解約が行われた受益権にかかる受益者を除きます。また、当該収益分配金にかかる決算日以前に設定された受益権で取得申込代金支払い前のため販売会社の名義で記載または記録されている受益権については原則として取得申込者としします。）に支払われます。

ただし、分配金自動再投資コースをお申込みの場合の収益分配金は、原則として、税金を差し引いた後、累積投資契約に基づき、毎計算期間終了日の翌営業日に無手数料で再投資され、再投資により増加した受益権は、振替口座簿に記載または記録されます。

収益分配金は、受益者が、その支払開始日から5年間その支払いを請求しないときは、受益者はその権利を失い、当該金銭は、委託会社に帰属します。

ロ 償還金請求権

受益者は、持分にに応じて償還金を請求する権利を有します。

償還金は、信託終了後1ヵ月以内の委託会社の指定する日（原則として償還日から起算して5営業日目まで）から、販売会社において、原則として、償還日の振替機関等の振替口座簿に記載または記録されている受益者（償還日以前において一部解約が行われた受益権にかかる受益者を除きます。また、当該償還日以前に設定された受益権で取得申込代金支払前のため販売会社の名義で記載または記録されている受益権については原則として取得申込者としします。）に支払われます。

償還金は、受益者がその支払開始日から10年間その支払いを請求しないときは、受益者はその権利を失い、当該金銭は、委託会社に帰属します。

ハ 一部解約実行請求権

受益者は、自己に帰属する受益権につき、委託会社に一部解約の実行を請求することができます。詳細は、前記「第2 管理及び運営 2 換金（解約）手続等」の記載をご参照ください。

ニ 書面決議における議決権

委託会社が、当ファンドの解約（監督官庁の命令による解約等の場合を除きます。）または、重大な信託約款の変更等を行おうとする場合において、受益者は、それぞれの書面決議手続きにおいて、受益権の口数に応じて議決権を有しこれを行行使することができます。

ホ 帳簿閲覧・謄写請求権

受益者は委託会社に対し、当該受益者にかかる信託財産に関する書類の閲覧または謄写を請求すること

ができます。

第3【ファンドの経理状況】

1. 当ファンドの財務諸表は、「財務諸表等の用語、様式及び作成方法に関する規則」（昭和 38 年大蔵省令第 59 号）ならびに同規則第 2 条の 2 の規定により、「投資信託財産の計算に関する規則」（平成 12 年総理府令第 133 号）に基づいて作成しております。
なお、財務諸表に記載している金額は、円単位で表示しております。
2. 当ファンドは、金融商品取引法第 193 条の 2 第 1 項の規定に基づき、第 5 期（2023 年 12 月 1 日から 2024 年 12 月 2 日まで）の財務諸表について、PwC Japan 有限責任監査法人により監査を受けております。

独立監査人の監査報告書

2025年2月12日

三井住友 DS アセットマネジメント株式会社

取締役会 御中

PwC Japan 有限責任監査法人

東京事務所

指定有限責任社員

業務執行社員

公認会計士 和田 渉

指定有限責任社員

業務執行社員

公認会計士 榊原 康太

監査意見

当監査法人は、金融商品取引法第193条の2第1項の規定に基づく監査証明を行うため、「ファンドの経理状況」に掲げられているSMBC・DCインデックスファンド（MSC I コクサイ）の2023年12月1日から2024年12月2日までの計算期間の財務諸表、すなわち、貸借対照表、損益及び剰余金計算書、注記表並びに附属明細表について監査を行った。

当監査法人は、上記の財務諸表が、我が国において一般に公正妥当と認められる企業会計の基準に準拠して、SMBC・DCインデックスファンド（MSC I コクサイ）の2024年12月2日現在の信託財産の状態及び同日をもって終了する計算期間の損益の状況を、全ての重要な点において適正に表示しているものと認める。

監査意見の根拠

当監査法人は、我が国において一般に公正妥当と認められる監査の基準に準拠して監査を行った。監査の基準における当監査法人の責任は、「財務諸表監査における監査人の責任」に記載されている。当監査法人は、我が国における職業倫理に関する規定に従って、三井住友 DS アセットマネジメント株式会社及びファンドから独立しており、また、監査人としてのその他の倫理上の責任を果たしている。当監査法人は、意見表明の基礎となる十分かつ適切な監査証拠を入手したと判断している。

その他の記載内容

その他の記載内容は、有価証券報告書及び有価証券届出書（訂正有価証券届出書を含む。）に含まれる情報のうち、財務諸表及びその監査報告書以外の情報である。経営者の責任は、その他の記載内容を作成し開示することにある。

当監査法人の財務諸表に対する監査意見の対象にはその他の記載内容は含まれておらず、当監査法人はその他の記載内容に対して意見を表明するものではない。

財務諸表監査における当監査法人の責任は、その他の記載内容を通読し、通読の過程において、その他の記載内容と財務諸表又は当監査法人が監査の過程で得た知識との間に重要な相違があるかどうか検討すること、また、そのような重要な相違以外にその他の記載内容に重要な誤りの兆候があるかどうか注意を払うことにある。

当監査法人は、実施した作業に基づき、その他の記載内容に重要な誤りがあると判断した場合には、その事実を報告することが求められている。

その他の記載内容に関して、当監査法人が報告すべき事項はない。

財務諸表に対する経営者の責任

経営者の責任は、我が国において一般に公正妥当と認められる企業会計の基準に準拠して財務諸表を作成し適正に表示することにある。これには、不正又は誤謬による重要な虚偽表示のない財務諸表を作成し適正に表示するために経営者が必要と判断した内部統制を整備及び運用することが含まれる。

財務諸表を作成するに当たり、経営者は、継続企業の前提に基づき財務諸表を作成することが適切であるかどうかを評価し、我が国において一般に公正妥当と認められる企業会計の基準に基づいて継続企業に関する事項を開示する必要がある場合には当該事項を開示する責任がある。

財務諸表監査における監査人の責任

監査人の責任は、監査人が実施した監査に基づいて、全体としての財務諸表に不正又は誤謬による重要な虚偽表示がないかどうかについて合理的な保証を得て、監査報告書において独立の立場から財務諸表に対する意見を表明することにある。虚偽表示は、不正又は誤謬により発生する可能性があり、個別に又は集計すると、財務諸表の利用者の意思決定に影響を与えると合理的に見込まれる場合に、重要性があると判断される。

監査人は、我が国において一般に公正妥当と認められる監査の基準に従って、監査の過程を通じて、職業的専門家としての判断を行い、職業的懐疑心を保持して以下を実施する。

- ・ 不正又は誤謬による重要な虚偽表示リスクを識別し、評価する。また、重要な虚偽表示リスクに対応した監査手続を立案し、実施する。監査手続の選択及び適用は監査人の判断による。さらに、意見表明の基礎となる十分かつ適切な監査証拠を入手する。
- ・ 財務諸表監査の目的は、内部統制の有効性について意見表明するためのものではないが、監査人は、リスク評価の実施に際して、状況に応じた適切な監査手続を立案するために、監査に関連する内部統制を検討する。
- ・ 経営者が採用した会計方針及びその適用方法の適切性、並びに経営者によって行われた会計上の見積りの合理性及び関連する注記事項の妥当性を評価する。
- ・ 経営者が継続企業を前提として財務諸表を作成することが適切であるかどうか、また、入手した監査証拠に基づき、継続企業の前提に重要な疑義を生じさせるような事象又は状況に関して重要な不確実性が認められるかどうか結論付ける。継続企業の前提に関する重要な不確実性が認められる場合は、監査報告書において財務諸表の注記事項に注意を喚起すること、又は重要な不確実性に関する財務諸表の注記事項が適切でない場合は、財務諸表に対して除外事項付意見を表明することが求められている。監査人の結論は、監査報告書日までに入手した監査証拠に基づいているが、将来の事象や状況により、ファンドは継続企業として存続できなくなる可能性がある。
- ・ 財務諸表の表示及び注記事項が、我が国において一般に公正妥当と認められる企業会計の基準に準拠しているかどうかとともに、関連する注記事項を含めた財務諸表の表示、構成及び内容、並びに財務諸表が基礎となる取引や会計事象を適正に表示しているかどうかを評価する。

監査人は、経営者に対して、計画した監査の範囲とその実施時期、監査の実施過程で識別した内部統制の重要な不備を含む監査上の重要な発見事項、及び監査の基準で求められているその他の事項について報告を行う。

利害関係

三井住友 DS アセットマネジメント株式会社及びファンドと当監査法人又は業務執行社員との間には、公認会計士法の規定により記載すべき利害関係はない。

以 上

-
- (注) 1. 上記の監査報告書の原本は当社（有価証券報告書提出会社）が別途保管しております。
2. XBRL データは監査の対象には含まれていません。

1 【財務諸表】

【SMB C・DCインデックスファンド（MSC I コクサイ）】

（1）【貸借対照表】

（単位：円）

	第 4 期 (2023 年 11 月 30 日現在)	第 5 期 (2024 年 12 月 2 日現在)
資産の部		
流動資産		
金銭信託	89,403	38,004
コール・ローン	5,368,395	7,011,247
親投資信託受益証券	7,795,457,255	25,673,861,409
未収入金	420,966	－
流動資産合計	7,801,336,019	25,680,910,660
資産合計	7,801,336,019	25,680,910,660
負債の部		
流動負債		
未払解約金	4,878,816	6,041,195
未払受託者報酬	689,479	2,277,936
未払委託者報酬	2,516,749	8,314,636
その他未払費用	206,769	455,496
流動負債合計	8,291,813	17,089,263
負債合計	8,291,813	17,089,263
純資産の部		
元本等		
元本	4,126,523,890	10,308,616,204
剰余金		
期末剰余金又は期末欠損金（△）	3,666,520,316	15,355,205,193
（分配準備積立金）	1,136,022,529	4,834,139,149
元本等合計	7,793,044,206	25,663,821,397
純資産合計	7,793,044,206	25,663,821,397
負債純資産合計	7,801,336,019	25,680,910,660

(2) 【損益及び剰余金計算書】

(単位：円)

	第4期 自 2022年12月1日 至 2023年11月30日	第5期 自 2023年12月1日 至 2024年12月2日
営業収益		
受取利息	16	8,353
有価証券売買等損益	1,056,958,985	3,919,147,420
営業収益合計	1,056,959,001	3,919,155,773
営業費用		
支払利息	1,086	244
受託者報酬	1,052,180	3,522,749
委託者報酬	3,840,763	12,858,351
その他費用	315,531	704,377
営業費用合計	5,209,560	17,085,721
営業利益又は営業損失（△）	1,051,749,441	3,902,070,052
経常利益又は経常損失（△）	1,051,749,441	3,902,070,052
当期純利益又は当期純損失（△）	1,051,749,441	3,902,070,052
一部解約に伴う当期純利益金額の分配額又は一部解約に伴う当期純損失金額の分配額（△）	31,807,044	128,338,823
期首剰余金又は期首欠損金（△）	861,235,872	3,666,520,316
剰余金増加額又は欠損金減少額	1,922,899,653	8,404,736,862
当期一部解約に伴う剰余金増加額又は欠損金減少額	-	-
当期追加信託に伴う剰余金増加額又は欠損金減少額	1,922,899,653	8,404,736,862
剰余金減少額又は欠損金増加額	137,557,606	489,783,214
当期一部解約に伴う剰余金減少額又は欠損金増加額	137,557,606	489,783,214
当期追加信託に伴う剰余金減少額又は欠損金増加額	-	-
分配金	-	-
期末剰余金又は期末欠損金（△）	3,666,520,316	15,355,205,193

(3)【注記表】

(重要な会計方針の注記)

項 目	第 5 期
	自 2023 年 12 月 1 日 至 2024 年 12 月 2 日
1. 有価証券の評価基準及び評価方法	親投資信託受益証券は移動平均法に基づき、以下の通り、原則として時価で評価しております。 (1) 金融商品取引所等に上場されている有価証券 金融商品取引所等に上場されている有価証券は、原則として金融商品取引所等の最終相場に基づいて評価しております。 (2) 金融商品取引所等に上場されていない有価証券 金融商品取引所等に上場されていない有価証券は、原則として金融商品取引業者、銀行等の提示する価額（ただし、売気配相場は使用しない）、価格情報会社の提供する価額または業界団体が公表する売買参考統計値等で評価しております。 (3) 時価が入手できなかった有価証券 直近の最終相場等によって時価評価することが適当ではないと委託者が判断した場合には、委託者としての忠実義務に基づき合理的事由をもって時価と認める評価額により評価しております。
2. その他財務諸表作成のための基礎となる事項	計算期間の取扱い 当計算期間は当期末が休日のため、2023 年 12 月 1 日から 2024 年 12 月 2 日までとなっております。

(重要な会計上の見積りに関する注記)

会計上の見積りについて、翌計算期間の財務諸表に重要な影響を及ぼすリスクがある項目を識別していないため、注記を省略しております。

(貸借対照表に関する注記)

項 目	第 4 期 (2023 年 11 月 30 日現在)	第 5 期 (2024 年 12 月 2 日現在)
1. 当計算期間の末日における受益権の総数	4,126,523,890 口	10,308,616,204 口
2. 1 単位当たり純資産の額	1 口当たり純資産額 1.8885 円 (1 万口当たりの純資産額 18,885 円)	1 口当たり純資産額 2.4896 円 (1 万口当たりの純資産額 24,896 円)

(損益及び剰余金計算書に関する注記)

項 目	第 4 期 自 2022 年 12 月 1 日 至 2023 年 11 月 30 日	第 5 期 自 2023 年 12 月 1 日 至 2024 年 12 月 2 日
分配金の計算過程	計算期間末における費用控除後の配当等収益 (89,638,988 円)、費用控除後、繰越欠損金補填後の有価証券売買等損益 (930,303,409 円)、	計算期間末における費用控除後の配当等収益 (264,243,343 円)、費用控除後、繰越欠損金補填後の有価証券売買等損益 (3,509,487,886

	収益調整金（2,530,497,787円）、および分配準備積立金（116,080,132円）より、分配対象収益は3,666,520,316円（1万口当たり8,885.25円）ですが、分配を行っておりません。	円）、収益調整金（10,521,066,044円）、および分配準備積立金（1,060,407,920円）より、分配対象収益は15,355,205,193円（1万口当たり14,895.51円）ですが、分配を行っておりません。
--	---	---

（金融商品に関する注記）

I. 金融商品の状況に関する事項

項 目	第 5 期 自 2023 年 12 月 1 日 至 2024 年 12 月 2 日	
1. 金融商品に対する取組方針	当ファンドは「投資信託及び投資法人に関する法律」第2条第4項に定める証券投資信託であり、当ファンドの信託約款に従い、有価証券等の金融商品に対して、投資として運用することを目的としております。	
2. 金融商品の内容及び金融商品に係るリスク	(1) 金融商品の内容 1) 有価証券 当ファンドが投資対象とする有価証券は、信託約款で定められており、当計算期間については、親投資信託受益証券を組み入れております。 2) デリバティブ取引 当ファンドが行うことのできるデリバティブ取引は、信託約款に基づいております。デリバティブ取引は、信託財産に属する資産の効率的な運用に資すること、ならびに価格変動リスクおよび為替変動リスクの回避を目的としております。 3) コール・ローン、未収入金、未払金等の金銭債権および金銭債務等 (2) 金融商品に係るリスク 有価証券およびデリバティブ取引等 当ファンドが保有する金融商品にかかる主なリスクとしては、株価変動リスク、金利変動リスク、為替変動リスク等の市場リスク、信用リスクおよび流動性リスクがあります。	
3. 金融商品に係るリスク管理体制	リスク管理の実効性を高め、またコンプライアンスの徹底を図るために運用部門から独立した組織を設置し、投資リスクや法令・諸規則等の遵守状況にかかる、信託約款・社内ルール等において定める各種投資制限・リスク指標のモニタリングおよびファンドの運用パフォーマンスの測定・分析・評価についての確認等を行っています。投資リスクや法令・諸規則等の遵守状況等にかかる確認結果等については、運用評価、リスク管理およびコンプライアンスに関する会議をそれぞれ設け、報告が義務づけられています。 また、とりわけ、市場リスク、信用リスクおよび流動性リスクの管理体制については、各種リスクごとに管理項目、測定項目、上下限值、管理レベルおよび頻度等を定めて当該リスクの管理を実施しております。当該リスクを管理する部署では、原則として速やかに是正・修正等を行う必要がある状況の場合は、関連する運用部署に是正勧告あるいは報告が行われ、当該関連運用部署は、必要な対処の実施あるいは対処方針の決定を行います。なお、投資信託協会の流動性リスク管理規制に抵触する場合には、流動性リスクを管理する会議で審議の上、流動性リスクの管理責任者が対処方針を決定します。その後、決定した対処方針やその実施等について、リスク管理会議に報告を行う体制となっております。	

	なお、他の運用会社が設定・運用を行うファンド（外部ファンド）を組入れる場合には、当該外部ファンドの運用会社にかかる経営の健全性、運用もしくはリスク管理の適切性も含め、外部ファンドの適格性等に関して、運用委託先を管理する会議にて、定期的に審議する体制となっております。加えて、外部ファンドの組入れは、原則として、運用実績の優位性、運用会社の信用力・運用体制・資産管理体制の状況を確認の上選定するものとし、また、定性・定量面における評価を継続的に実施し、投資対象としての適格性を判断しております。
--	---

Ⅱ．金融商品の時価等に関する事項

項 目	第 5 期 (2024 年 12 月 2 日現在)
1. 貸借対照表計上額、時価及び差額	金融商品は、原則として、すべて時価で計上されているため、貸借対照表計上額と時価との差額はありません。
2. 時価の算定方法	(1) 有価証券（親投資信託受益証券） 「重要な会計方針の注記」に記載しております。 (2) 派生商品評価勘定（デリバティブ取引） デリバティブ取引については、「デリバティブ取引に関する注記」に記載しております。 (3) コール・ローン、未収入金、未払金等の金銭債権および金銭債務等 これらは短期間で決済されるため、時価は帳簿価額にほぼ等しいことから、当該帳簿価額を時価としております。
3. 金融商品の時価等に関する事項についての補足説明	金融商品の時価の算定においては一定の前提条件等を採用しているため、異なる前提条件等によった場合、当該価額が異なることもあります。また、デリバティブ取引に関する契約額等については、その金額自体がデリバティブ取引にかかる市場リスクを示すものではありません。

（有価証券に関する注記）

売買目的有価証券

第 4 期（自 2022 年 12 月 1 日 至 2023 年 11 月 30 日）

種 類	当計算期間の損益に含まれた評価差額
親投資信託受益証券	1,050,561,764 円
合計	1,050,561,764 円

第 5 期（自 2023 年 12 月 1 日 至 2024 年 12 月 2 日）

種 類	当計算期間の損益に含まれた評価差額
親投資信託受益証券	3,877,935,361 円
合計	3,877,935,361 円

（デリバティブ取引に関する注記）

該当事項はありません。

（関連当事者との取引に関する注記）

第 5 期

自 2023 年 12 月 1 日 至 2024 年 12 月 2 日
市場価格その他当該取引に係る公正な価格を勘案して、一般の取引条件と異なる関連当事者との取引は行われていないため、該当事項はございません。

(その他の注記)

項 目	第 4 期 (2023 年 11 月 30 日現在)	第 5 期 (2024 年 12 月 2 日現在)
期首元本額	1, 572, 510, 719 円	4, 126, 523, 890 円
期中追加設定元本額	2, 792, 971, 573 円	6, 664, 022, 489 円
期中一部解約元本額	238, 958, 402 円	481, 930, 175 円

(4) 【附属明細表】

①有価証券明細表

(a)株式

該当事項はありません。

(b)株式以外の有価証券

(単位：円)

種 類	銘 柄	券面総額	評価額	備考
親投資信託 受益証券	外国株式インデックス・マザーファン ド	2, 592, 664, 621	25, 673, 861, 409	
	親投資信託受益証券 小計		25, 673, 861, 409	
合 計			25, 673, 861, 409	

②デリバティブ取引及び為替予約取引の契約額等及び時価の状況表

該当事項はありません。

(参考)

SMBC・DCインデックスファンド(MSCIコクサイ)は、「外国株式インデックス・マザーファンド」受益証券を投資対象としており、貸借対照表の資産の部に計上された「親投資信託受益証券」は、すべて同マザーファンドの受益証券です。

なお、以下に記載した状況は、監査の対象外です。

外国株式インデックス・マザーファンド

(1) 貸借対照表

(単位：円)

(2024年12月2日現在)	
資産の部	
流動資産	
預金	5,454,668,541
金銭信託	7,283,784
コール・ローン	1,343,766,777
株式	901,222,815,302
投資証券	18,262,112,390
派生商品評価勘定	117,430,674
未収入金	22,792,720
未収配当金	989,110,482
差入委託証拠金	3,713,838,324
流動資産合計	931,133,818,994
資産合計	931,133,818,994
負債の部	
流動負債	
派生商品評価勘定	3,635,555
未払金	971,958,788
未払解約金	162,063,560
流動負債合計	1,137,657,903
負債合計	1,137,657,903
純資産の部	
元本等	
元本	93,915,549,926
剰余金	
剰余金又は欠損金(△)	836,080,611,165
元本等合計	929,996,161,091
純資産合計	929,996,161,091
負債純資産合計	931,133,818,994

(2) 注記表

(重要な会計方針の注記)

項 目	自 2023 年 12 月 1 日
-----	-------------------

	至 2024 年 12 月 2 日
1. 有価証券の評価基準及び評価方法	株式、新株予約権証券、投資証券は移動平均法に基づき、以下の通り、原則として時価で評価しております。 (1) 金融商品取引所等に上場されている有価証券 金融商品取引所等に上場されている有価証券は、原則として金融商品取引所等の最終相場に基づいて評価しております。 (2) 金融商品取引所等に上場されていない有価証券 金融商品取引所等に上場されていない有価証券は、原則として金融商品取引業者、銀行等の提示する価額（ただし、売気配相場は使用しない）、価格情報会社の提供する価額または業界団体が公表する売買参考統計値等で評価しております。 (3) 時価が入手できなかった有価証券 直近の最終相場等によって時価評価することが適当ではないと委託者が判断した場合には、委託者としての忠実義務に基づき合理的事由をもって時価と認める評価額により評価しております。
2. デリバティブの評価基準及び評価方法	(1) 先物取引 個別法に基づき、原則として時価で評価しております。時価評価にあたっては、原則として、計算期間末日に知りうる直近の日の主たる取引所の発表する清算値段または最終相場によっております。 (2) 為替予約取引 個別法に基づき、原則として時価で評価しております。時価評価にあたっては、原則として、わが国における対顧客先物相場の仲値によっております。
3. その他財務諸表作成のための基礎となる事項	外貨建資産等の会計処理 「投資信託財産の計算に関する規則」第 60 条および第 61 条に基づいて処理しております。

(重要な会計上の見積りに関する注記)

会計上の見積りについて、翌計算期間の財務諸表に重要な影響を及ぼすリスクがある項目を識別していないため、注記を省略しております。

(貸借対照表に関する注記)

項 目	(2024 年 12 月 2 日現在)
1. 当計算期間の末日における受益権の総数	93,915,549,926 口
2. 1 単位当たり純資産の額	1 口当たり純資産額 9.9025 円 (1 万口当たりの純資産額 99,025 円)

(金融商品に関する注記)

I. 金融商品の状況に関する事項

項 目	自 2023 年 12 月 1 日 至 2024 年 12 月 2 日
1. 金融商品に対する取組方針	当ファンドは「投資信託及び投資法人に関する法律」第 2 条第 4 項に定める証券投資信託であり、当ファンドの信託約款に従い、有価証券等の金融商品に対して、投資として運用することを目的としております。
2. 金融商品の内容及び金融商	(1) 金融商品の内容

品に係るリスク	1) 有価証券 当ファンドが投資対象とする有価証券は、信託約款で定められており、当計算期間については、株式、新株予約権証券、投資証券を組み入れております。 2) デリバティブ取引 当ファンドが行うことのできるデリバティブ取引は、信託約款に基づいております。デリバティブ取引は、信託財産に属する資産の効率的な運用に資すること、ならびに価格変動リスクおよび為替変動リスクの回避を目的としております。 当計算期間については、先物取引、為替予約取引を行っております。 3) コール・ローン、未収入金、未払金等の金銭債権および金銭債務等 (2) 金融商品に係るリスク 有価証券およびデリバティブ取引等 当ファンドが保有する金融商品にかかる主なリスクとしては、株価変動リスク、金利変動リスク、為替変動リスク等の市場リスク、信用リスクおよび流動性リスクがあります。
3. 金融商品に係るリスク管理体制	リスク管理の実効性を高め、またコンプライアンスの徹底を図るために運用部門から独立した組織を設置し、投資リスクや法令・諸規則等の遵守状況にかかる、信託約款・社内ルール等において定める各種投資制限・リスク指標のモニタリングおよびファンドの運用パフォーマンスの測定・分析・評価についての確認等を行っています。投資リスクや法令・諸規則等の遵守状況等にかかる確認結果等については、運用評価、リスク管理およびコンプライアンスに関する会議をそれぞれ設け、報告が義務づけられています。 また、とりわけ、市場リスク、信用リスクおよび流動性リスクの管理体制については、各種リスクごとに管理項目、測定項目、上下限值、管理レベルおよび頻度等を定めて当該リスクの管理を実施しております。当該リスクを管理する部署では、原則として速やかに是正・修正等を行う必要がある状況の場合は、関連する運用部署に是正勧告あるいは報告が行われ、当該関連運用部署は、必要な対処の実施あるいは対処方針の決定を行います。なお、投資信託協会の流動性リスク管理規制に抵触する場合には、流動性リスクを管理する会議で審議の上、流動性リスクの管理責任者が対処方針を決定します。その後、決定した対処方針やその実施等について、リスク管理会議に報告を行う体制となっております。 なお、他の運用会社が設定・運用を行うファンド（外部ファンド）を組入れる場合には、当該外部ファンドの運用会社にかかる経営の健全性、運用もしくはリスク管理の適切性も含め、外部ファンドの適格性等に関して、運用委託先を管理する会議にて、定期的に審議する体制となっております。加えて、外部ファンドの組入れは、原則として、運用実績の優位性、運用会社の信用力・運用体制・資産管理体制の状況を確認の上選定するものとし、また、定性・定量面における評価を継続的に実施し、投資対象としての適格性を判断しております。

II. 金融商品の時価等に関する事項

項 目	(2024 年 12 月 2 日現在)
1. 貸借対照表計上額、時価及び差額	金融商品は、原則として、すべて時価で計上されているため、貸借対照表計上額と時価との差額はありません。
2. 時価の算定方法	(1) 有価証券（株式、新株予約権証券、投資証券） 「重要な会計方針の注記」に記載しております。

	(2) 派生商品評価勘定（デリバティブ取引） デリバティブ取引については、「デリバティブ取引に関する注記」に記載しております。 (3) コール・ローン、未収入金、未払金等の金銭債権および金銭債務等 これらは短期間で決済されるため、時価は帳簿価額にほぼ等しいことから、当該帳簿価額を時価としております。
3. 金融商品の時価等に関する事項についての補足説明	金融商品の時価の算定においては一定の前提条件等を採用しているため、異なる前提条件等によった場合、当該価額が異なることもあります。また、デリバティブ取引に関する契約額等については、その金額自体がデリバティブ取引にかかる市場リスクを示すものではありません。

（デリバティブ取引に関する注記）

（2024 年 12 月 2 日現在）

ヘッジ会計が適用されていないデリバティブ取引

（単位：円）

区 分	種 類	契 約 額 等		時 価	評価損益
			うち 1 年超		
市場取引	株価指数先物取引 買建				
	S&P 500 EMINI FUT DEC24	12,546,671,085	-	12,635,882,987	89,211,902
	SPI 200 FUTURES DEC24	284,331,176	-	288,836,471	4,505,295
	FTSE 100 IDX FUT DEC24	562,707,072	-	570,395,142	7,688,070
	EURO STOXX 50 DEC24	1,894,619,086	-	1,905,846,050	11,226,964
	小計	15,288,328,419	-	15,400,960,650	112,632,231
合 計		15,288,328,419	-	15,400,960,650	112,632,231

（注） 1. 時価の算定方法

株価指数先物取引の時価の算定方法については以下のように評価しております。

1) 原則として計算期間末日に知りうる直近の日の主たる取引所の発表する清算値段または最終相場で評価しております。

このような時価が発表されていない場合には、計算期間末日に最も近い最終相場や気配値等、原則に準ずる方法で評価しております。

2) 株価指数先物取引の残高は、契約額ベースで表示しております。

2. ヘッジ会計が適用されているデリバティブ取引はありません。

（単位：円）

区 分	種 類	契 約 額 等		時 価	評価損益
			うち 1 年超		
市場取引以外の取引	為替予約取引 買建 アメリカ・ドル	5,799,184,400	-	5,798,693,964	△490,436

	カナダ・ドル	265,206,458	-	264,776,360	△430,098
	イギリス・ポンド	178,618,904	-	178,611,970	△6,934
	スイス・フラン	237,820,288	-	237,263,394	△556,894
	デンマーク・クローネ	56,968,989	-	56,622,957	△346,032
	スウェーデン・クローナ	116,116,892	-	115,769,574	△347,318
	ユーロ	579,216,566	-	578,292,946	△923,620
	小計	7,233,132,497	-	7,230,031,165	△3,101,332
売建					
	アメリカ・ドル	1,395,714,240	-	1,391,450,020	4,264,220
	小計	1,395,714,240	-	1,391,450,020	4,264,220
合 計		8,628,846,737	-	8,621,481,185	1,162,888

(注) 1. 時価の算定方法

為替予約取引の時価の算定方法については以下のように評価しております。

1) 計算期間末日に対顧客先物相場の仲値が発表されている外貨については、以下のように評価しております。

① 計算期間末日において為替予約の受渡日の対顧客先物相場の仲値が発表されている場合は、当該為替予約は当該仲値で評価しております。

② 計算期間末日において為替予約の受渡日の対顧客先物相場の仲値が発表されていない場合は、以下の方法によっております。

- ・ 計算期間末日に為替予約の受渡日を超える対顧客先物相場が発表されている場合には、発表されている対顧客先物相場のうち当該日に最も近い前後二つの対顧客先物相場の仲値をもとに計算したレートを用いております。

- ・ 計算期間末日に為替予約の受渡日を超える対顧客先物相場が発表されていない場合には、当該日に最も近い受渡日として、発表されている対顧客先物相場の仲値を用いております。

2) 計算期間末日において対顧客先物相場の仲値が発表されていない外貨については、計算期間末日の対顧客相場の仲値で評価しております。

3) 上記の算定方法にて、適正な時価と認定できない事由が認められた場合は、投資信託委託会社が忠実義務に基づいて合理的な事由をもって時価と認めた価額で評価しております。

2. ヘッジ会計が適用されているデリバティブ取引はありません。

(関連当事者との取引に関する注記)

自 2023 年 12 月 1 日 至 2024 年 12 月 2 日
市場価格その他当該取引に係る公正な価格を勘案して、一般の取引条件と異なる関連当事者との取引は行われていないため、該当事項はございません。

(その他の注記)

(2024 年 12 月 2 日現在)	
開示対象ファンドの	
期首における当該親投資信託の元本額	81, 052, 032, 606 円
同期中における追加設定元本額	20, 238, 007, 448 円
同期中における一部解約元本額	7, 374, 490, 128 円

2024 年 12 月 2 日現在の元本の内訳

三井住友・DC外国株式インデックスファンドS	47,858,563,289 円
三井住友・DC年金バランス30（債券重点型）	237,070,485 円
三井住友・DC年金バランス50（標準型）	916,829,424 円
三井住友・DC年金バランス70（株式重点型）	743,556,097 円
SMAM・グローバルバランスファンド（機動的資産配分型）	46,287,312 円
三井住友・DCターゲットイヤーファンド2020（4資産タイプ）	666,816 円
三井住友・DCターゲットイヤーファンド2025（4資産タイプ）	2,496,172 円
三井住友・DCターゲットイヤーファンド2030（4資産タイプ）	8,802,962 円
三井住友・DCターゲットイヤーファンド2035（4資産タイプ）	30,258,442 円
三井住友・DCターゲットイヤーファンド2040（4資産タイプ）	38,794,143 円
三井住友・DCターゲットイヤーファンド2045（4資産タイプ）	85,810,404 円
外国株式指数ファンド	1,211,651,949 円
三井住友・DCつみたてNISA・全海外株インデックスファンド	24,764,177,679 円
アセットアロケーション・ファンド（安定型）	70,927,870 円
アセットアロケーション・ファンド（安定成長型）	108,627,145 円
アセットアロケーション・ファンド（成長型）	65,007,532 円
イオン・バランス戦略ファンド	18,121,591 円
三井住友DS・DCターゲットイヤーファンド2050	40,479,736 円
三井住友・資産最適化ファンド（1安定重視型）	146,874,249 円
三井住友・資産最適化ファンド（2やや安定型）	140,752,841 円
三井住友・資産最適化ファンド（3バランス型）	573,079,748 円
三井住友・資産最適化ファンド（4やや成長型）	355,836,907 円
三井住友・資産最適化ファンド（5成長重視型）	520,073,746 円
三井住友・DCつみたてNISA・世界分散ファンド	71,583,012 円
三井住友DS・外国株式インデックス年金ファンド	3,337,873,252 円
三井住友DS・年金バランス30（債券重点型）	10,691,636 円
三井住友DS・年金バランス50（標準型）	56,640,736 円
三井住友DS・年金バランス70（株式重点型）	58,705,349 円
三井住友DS・DCターゲットイヤーファンド2060	8,977,540 円
SMBC・DCインデックスファンド（MSCIコクサイ）	2,592,664,621 円
日興FWS・先進国株インデックス（為替ヘッジあり）	229,414,413 円
日興FWS・先進国株インデックス（為替ヘッジなし）	3,608,363,176 円
三井住友DS・先進国株式インデックス・ファンド	177,082,017 円
三井住友DS・DCターゲットイヤーファンド2035	20,527,590 円
三井住友DS・DCターゲットイヤーファンド2040	13,753,093 円
三井住友DS・DCターゲットイヤーファンド2045	13,307,933 円
三井住友DS・DCターゲットイヤーファンド2055	9,070,250 円
三井住友DS・DCターゲットイヤーファンド2065	7,856,396 円
三井住友DS・FW専用ポートフォリオ・レベル1（保守型）	175,874 円
三井住友DS・FW専用ポートフォリオ・レベル2（安定型）	4,837,808 円
三井住友DS・FW専用ポートフォリオ・レベル3（安定成長型）	24,589,501 円
三井住友DS・FW専用ポートフォリオ・レベル4（成長型）	24,370,862 円
三井住友DS・FW専用ポートフォリオ・レベル5（積極成長型）	9,692,394 円

SMAM・外国株式パッシブ・ファンド（適格機関投資家専用）	220,476,566 円
バランスファンドVA（安定運用型）＜適格機関投資家限定＞	1,624,617 円
SMAM・バランスファンドVA安定成長型＜適格機関投資家限定＞	8,507,417 円
SMAM・バランスファンドVA25＜適格機関投資家専用＞	201,644,671 円
SMAM・バランスファンドVA37.5＜適格機関投資家専用＞	418,869,377 円
SMAM・バランスファンドVA50＜適格機関投資家専用＞	1,888,235,022 円
SMAM・バランスファンドVL30＜適格機関投資家限定＞	6,285,888 円
SMAM・バランスファンドVL50＜適格機関投資家限定＞	30,138,838 円
SMAM・バランスファンドVA75＜適格機関投資家専用＞	316,759,321 円
SMAM・バランスファンドVL国際分散型＜適格機関投資家限定＞	22,839,583 円
SMAM・インデックス・バランスVA25＜適格機関投資家専用＞	53,212,684 円
SMAM・インデックス・バランスVA50＜適格機関投資家専用＞	268,102,697 円
SMAM・バランスファンドVA40＜適格機関投資家専用＞	165,757,740 円
SMAM・バランスファンドVA35＜適格機関投資家専用＞	369,204,006 円
三井住友・外国株式インデックスファンド・VAS（適格機関投資家専用）	155,141,864 円
SMAM・グローバルバランス40VA＜適格機関投資家限定＞	31,636,616 円
SMAM・アセットバランスファンドVA20A＜適格機関投資家専用＞	3,371,532 円
SMAM・アセットバランスファンドVA35A＜適格機関投資家専用＞	3,106,367 円
SMAM・アセットバランスファンドVA50A＜適格機関投資家専用＞	2,845,937 円
SMAM・アセットバランスファンドVA20L＜適格機関投資家専用＞	7,878,880 円
SMAM・アセットバランスファンドVA25L＜適格機関投資家専用＞	28,378,238 円
SMAM・グローバルバランスファンド（標準型）VA＜適格機関投資家限定＞	64,753,328 円
SMAM・グローバルバランスファンド（債券重視型）VA＜適格機関投資家限定＞	27,109,107 円
SMAM・世界バランスファンドVA＜適格機関投資家限定＞	101,576,915 円
SMAM・世界バランスファンドVA2＜適格機関投資家限定＞	37,351,188 円
SMAM・外国株式インデックスファンドSA＜適格機関投資家限定＞	606,794,348 円
SMAM・年金Wリスクコントロールファンド＜適格機関投資家限定＞	17,693,328 円
SMAM・マルチアセットストラテジーファンド2016-04＜適格機関投資家限定＞	10,454,336 円
SMAM・マルチアセットストラテジー・オープン＜適格機関投資家限定＞	16,583,587 円
SMAM・マルチアセット・ダイナミックアロケーション・ストラテジー・ファンドII ＜適格機関投資家限定＞	527,607,355 円
SMDAM・年金Wリスクコントロールファンド（リスク3%）＜適格機関投資家限定＞	36,684,581 円
合 計	93,915,549,926 円

（3）附属明細表

①有価証券明細表

(a)株式

通貨	銘柄	株数	評価額		備考
			単価	金額	
アメリカ・ドル	APA CORP	27,608	22.650	625,321.20	
	BAKER HUGHES CO	87,866	43.950	3,861,710.70	

	CHENIERE ENERGY INC	19,829	224.010	4,441,894.29	
	CHEVRON CORP	156,398	161.930	25,325,528.14	
	CONOCOPHILLIPS	116,516	108.340	12,623,343.44	
	COTERRA ENERGY INC	73,375	26.720	1,960,580.00	
	DEVON ENERGY CORP	54,844	37.950	2,081,329.80	
	DIAMONDBACK ENERGY INC	17,520	177.590	3,111,376.80	
	EOG RESOURCES INC	50,302	133.260	6,703,244.52	
	EQT CORP	47,708	45.440	2,167,851.52	
	EXPAND ENERGY CORP	17,398	98.960	1,721,706.08	
	EXXON MOBIL CORP	401,470	117.960	47,357,401.20	
	HALLIBURTON CO	76,654	31.860	2,442,196.44	
	HESS CORP	26,211	147.180	3,857,734.98	
	HF SINCLAIR CORP	10,663	40.930	436,436.59	
	KINDER MORGAN INC	186,585	28.270	5,274,757.95	
	MARATHON PETROLEUM CORP	30,431	156.150	4,751,800.65	
	OCCIDENTAL PETROLEUM CORP	57,692	50.580	2,918,061.36	
	ONEOK INC	52,564	113.600	5,971,270.40	
	OVINTIV INC	23,075	45.420	1,048,066.50	
	PHILLIPS 66	39,040	133.980	5,230,579.20	
	SCHLUMBERGER LTD	132,013	43.940	5,800,651.22	
	TARGA RESOURCES CORP	18,523	204.300	3,784,248.90	
	TEXAS PACIFIC LAND CORP	1,661	1,600.090	2,657,749.49	
	VALERO ENERGY CORP	27,819	139.080	3,869,066.52	
	WILLIAMS COS INC	112,855	58.520	6,604,274.60	
	AIR PRODUCTS & CHEMICALS INC	20,558	334.330	6,873,156.14	
	ALBEMARLE CORP	11,981	107.700	1,290,353.70	
	AMCOR PLC	122,899	10.640	1,307,645.36	
	AVERY DENNISON CORP	6,759	205.950	1,392,016.05	
	BALL CORP	28,423	62.160	1,766,773.68	
	CELANESE CORP	8,742	73.210	640,001.82	
	CF INDUSTRIES HOLDINGS INC	18,315	89.660	1,642,122.90	
	CORTEVA INC	60,038	62.240	3,736,765.12	
	CRH PLC	63,238	102.270	6,467,350.26	
	CROWN HOLDINGS INC	9,413	92.090	866,843.17	
	DOW INC	59,685	44.210	2,638,673.85	
	DUPONT DE NEMOURS INC	36,397	83.590	3,042,425.23	
	EASTMAN CHEMICAL CO	9,517	104.720	996,620.24	
	ECOLAB INC	23,028	248.770	5,728,675.56	
	FREEPORT-MCMORAN INC	127,220	44.200	5,623,124.00	
	INTERNATIONAL PAPER CO	29,910	58.830	1,759,605.30	
	INTL FLAVORS & FRAGRANCES	25,024	91.360	2,286,192.64	
	LINDE PLC	43,176	460.990	19,903,704.24	

LYONDELLBASELL INDU-CL A	22,165	83.340	1,847,231.10	
MARTIN MARIETTA MATERIALS	5,394	600.000	3,236,400.00	
MOSAIC CO/THE	25,489	26.460	674,438.94	
NEWMONT CORP	101,538	41.940	4,258,503.72	
NUCOR CORP	20,787	154.690	3,215,541.03	
PACKAGING CORP OF AMERICA	8,569	248.850	2,132,395.65	
PPG INDUSTRIES INC	21,291	124.370	2,647,961.67	
RELIANCE INC	5,040	321.240	1,619,049.60	
RPM INTERNATIONAL INC	10,397	138.780	1,442,895.66	
SHERWIN-WILLIAMS CO/THE	21,426	397.400	8,514,692.40	
SMURFIT WESTROCK PLC	47,029	55.020	2,587,535.58	
STEEL DYNAMICS INC	12,713	145.270	1,846,817.51	
VULCAN MATERIALS CO	12,521	288.130	3,607,675.73	
WESTLAKE CORP	4,430	128.400	568,812.00	
3M CO	50,826	133.530	6,786,795.78	
AECOM	13,635	116.970	1,594,885.95	
AERCAP HOLDINGS NV	18,294	99.360	1,817,691.84	
ALLEGION PLC	6,843	140.840	963,768.12	
AMETEK INC	20,578	194.380	3,999,951.64	
AXON ENTERPRISE INC	6,576	646.960	4,254,408.96	
BOEING CO/THE	66,804	155.440	10,384,013.76	
BUILDERS FIRSTSOURCE INC	9,801	186.470	1,827,592.47	
CARLISLE COS INC	4,354	456.700	1,988,471.80	
CARRIER GLOBAL CORP	72,815	77.370	5,633,696.55	
CATERPILLAR INC	44,096	406.110	17,907,826.56	
CNH INDUSTRIAL NV	87,561	12.560	1,099,766.16	
CUMMINS INC	12,497	375.040	4,686,874.88	
DEERE & CO	23,649	465.900	11,018,069.10	
DOVER CORP	12,242	205.900	2,520,627.80	
EATON CORP PLC	36,320	375.420	13,635,254.40	
EMCOR GROUP INC	4,293	510.120	2,189,945.16	
EMERSON ELECTRIC CO	52,927	132.600	7,018,120.20	
FASTENAL CO	52,052	83.560	4,349,465.12	
FERGUSON ENTERPRISES INC	18,035	215.930	3,894,297.55	
FORTIVE CORP	29,388	79.330	2,331,350.04	
FORTUNE BRANDS INNOVATIONS I	10,648	78.300	833,738.40	
GE VERNOVA INC	24,156	334.120	8,071,002.72	
GENERAL DYNAMICS CORP	20,853	284.010	5,922,460.53	
GENERAL ELECTRIC	98,595	182.160	17,960,065.20	
GRACO INC	15,068	91.080	1,372,393.44	
HEICO CORP	4,483	273.370	1,225,517.71	
HEICO CORP-CLASS A	6,593	211.130	1,391,980.09	

HONEYWELL INTERNATIONAL INC	59,274	232.930	13,806,692.82	
HOWMET AEROSPACE INC	36,463	118.380	4,316,489.94	
HUBBELL INC	4,737	460.090	2,179,446.33	
HUNTINGTON INGALLS INDUSTRIE	2,888	197.920	571,592.96	
IDEX CORP	6,048	230.630	1,394,850.24	
ILLINOIS TOOL WORKS	26,116	277.520	7,247,712.32	
INGERSOLL-RAND INC	38,066	104.170	3,965,335.22	
JARDINE MATHESON HLDGS LTD	16,600	43.660	724,756.00	
JOHNSON CONTROLS INTERNATIONAL	57,700	83.860	4,838,722.00	
L3HARRIS TECHNOLOGIES INC	17,821	246.250	4,388,421.25	
LENNOX INTERNATIONAL INC	2,750	667.130	1,834,607.50	
LOCKHEED MARTIN CORP	19,094	529.410	10,108,554.54	
MASCO CORP	19,187	80.560	1,545,704.72	
NORDSON CORP	5,282	260.990	1,378,549.18	
NORTHROP GRUMMAN CORP	12,313	489.650	6,029,060.45	
OTIS WORLDWIDE CORP	35,270	102.980	3,632,104.60	
OWENS CORNING	7,597	205.620	1,562,095.14	
PACCAR INC	47,203	117.000	5,522,751.00	
PARKER HANNIFIN CORP	11,457	702.900	8,053,125.30	
PENTAIR PLC	15,664	108.990	1,707,219.36	
QUANTA SERVICES INC	13,102	344.520	4,513,901.04	
ROCKWELL AUTOMATION INC	9,863	295.140	2,910,965.82	
RTX CORP	118,128	121.830	14,391,534.24	
SMITH (A.O.) CORP	10,652	74.490	793,467.48	
SNAP-ON INC	5,235	369.690	1,935,327.15	
STANLEY BLACK & DECKER INC	12,917	89.450	1,155,425.65	
TEXTRON INC	14,870	85.630	1,273,318.10	
TORO CO	8,097	87.080	705,086.76	
TRANE TECHNOLOGIES PLC	20,128	416.220	8,377,676.16	
TRANSDIGM GROUP INC	5,063	1,252.970	6,343,787.11	
UNITED RENTALS INC	6,163	866.000	5,337,158.00	
VERTIV HOLDINGS CO-A	32,504	127.600	4,147,510.40	
WABTEC CORP	15,150	200.620	3,039,393.00	
WATSCO INC	3,112	551.600	1,716,579.20	
WW GRAINGER INC	4,106	1,205.340	4,949,126.04	
XYLEM INC	22,408	126.750	2,840,214.00	
AUTOMATIC DATA PROCESSING	36,203	306.930	11,111,786.79	
BOOZ ALLEN HAMILTON HOLDINGS	10,637	148.180	1,576,190.66	
BROADRIDGE FINANCIAL Solutio	10,783	236.020	2,545,003.66	
CINTAS CORP	33,480	225.790	7,559,449.20	
COPART INC	80,906	63.390	5,128,631.34	
DAYFORCE INC	16,385	79.990	1,310,636.15	

EQUIFAX INC	10,373	261.560	2,713,161.88	
JACOBS SOLUTIONS INC	10,393	141.230	1,467,803.39	
LEIDOS HOLDINGS INC	11,403	165.400	1,886,056.20	
PAYCHEX INC	30,408	146.270	4,447,778.16	
PAYCOM SOFTWARE INC	5,427	231.920	1,258,629.84	
REPUBLIC SERVICES INC	19,598	218.300	4,278,243.40	
ROLLINS INC	25,137	50.330	1,265,145.21	
SS&C TECHNOLOGIES HOLDINGS	19,314	77.340	1,493,744.76	
TRANSUNION	18,291	101.500	1,856,536.50	
VERALTO CORP	22,013	108.190	2,381,586.47	
VERISK ANALYTICS INC	12,690	294.210	3,733,524.90	
WASTE CONNECTIONS INC	22,344	192.470	4,300,549.68	
WASTE MANAGEMENT INC	35,715	228.220	8,150,877.30	
C. H. ROBINSON WORLDWIDE INC	8,726	105.580	921,291.08	
CSX CORP	179,500	36.550	6,560,725.00	
DELTA AIR LINES INC	14,192	63.820	905,733.44	
EXPEDITORS INTL WASH INC	13,237	121.640	1,610,148.68	
FEDEX CORP	20,814	302.670	6,299,773.38	
GRAB HOLDINGS LTD - CL A	216,253	5.000	1,081,265.00	
HUNT (JB) TRANSPRT SVCS INC	6,308	189.110	1,192,905.88	
KNIGHT-SWIFT TRANSPORTATION	12,089	59.360	717,603.04	
NORFOLK SOUTHERN CORP	19,928	275.850	5,497,138.80	
OLD DOMINION FREIGHT LINE	18,170	225.140	4,090,793.80	
SOUTHWEST AIRLINES CO	14,057	32.360	454,884.52	
UBER TECHNOLOGIES INC	172,760	71.960	12,431,809.60	
U-HAUL HOLDING CO-NON VOTING	5,850	62.440	365,274.00	
UNION PACIFIC CORP	54,837	244.660	13,416,420.42	
UNITED PARCEL SERVICE-CL B	64,719	135.720	8,783,662.68	
APTIV PLC	23,575	55.530	1,309,119.75	
FORD MOTOR CO	367,930	11.130	4,095,060.90	
GENERAL MOTORS CO	99,425	55.590	5,527,035.75	
RIVIAN AUTOMOTIVE INC-A	72,072	12.230	881,440.56	
TESLA INC	259,349	345.160	89,516,900.84	
DECKERS OUTDOOR CORP	13,320	195.960	2,610,187.20	
DR HORTON INC	26,159	168.780	4,415,116.02	
GARMIN LTD	13,282	212.600	2,823,753.20	
LENNAR CORP-A	21,335	174.390	3,720,610.65	
LULULEMON ATHLETICA INC	10,287	320.660	3,298,629.42	
NIKE INC -CL B	105,375	78.770	8,300,388.75	
NVR INC	297	9,235.580	2,742,967.26	
PULTEGROUP INC	17,535	135.270	2,371,959.45	
AIRBNB INC-CLASS A	38,522	136.110	5,243,229.42	

BOOKING HOLDINGS INC	3,053	5,201.980	15,881,644.94	
CARNIVAL CORP	100,720	25.430	2,561,309.60	
CHIPOTLE MEXICAN GRILL INC	126,190	61.520	7,763,208.80	
DARDEN RESTAURANTS INC	9,323	176.270	1,643,365.21	
DOMINO'S PIZZA INC	2,875	476.190	1,369,046.25	
DOORDASH INC - A	27,685	180.480	4,996,588.80	
DRAFTKINGS INC-CL A	38,324	43.650	1,672,842.60	
EXPEDIA GROUP INC	10,081	184.620	1,861,154.22	
FLUTTER ENTERTAINMENT PLC-DI	15,951	276.320	4,407,580.32	
HILTON WORLDWIDE HOLDINGS IN	21,638	253.440	5,483,934.72	
HYATT HOTELS CORP - CL A	3,371	157.940	532,415.74	
LAS VEGAS SANDS CORP	35,621	53.060	1,890,050.26	
MARRIOTT INTERNATIONAL -CL A	20,953	289.090	6,057,302.77	
MCDONALD'S CORP	65,189	296.010	19,296,595.89	
MGM RESORTS INTERNATIONAL	22,198	38.340	851,071.32	
ROYAL CARIBBEAN CRUISES LTD	21,669	244.060	5,288,536.14	
STARBUCKS CORP	100,285	102.460	10,275,201.10	
WYNN RESORTS LTD	7,730	94.380	729,557.40	
YUM! BRANDS INC	25,236	138.940	3,506,289.84	
AMAZON.COM INC	851,162	207.890	176,948,068.18	
AUTOZONE INC	1,498	3,169.540	4,747,970.92	
BEST BUY CO INC	19,353	90.000	1,741,770.00	
BURLINGTON STORES INC	6,047	281.880	1,704,528.36	
CARMAX INC	14,212	83.970	1,193,381.64	
CARVANA CO	9,993	260.420	2,602,377.06	
DICK'S SPORTING GOODS INC	4,406	207.240	913,099.44	
EBAY INC	46,827	63.290	2,963,680.83	
GENUINE PARTS CO	12,304	126.730	1,559,285.92	
GLOBAL-E ONLINE LTD	10,267	52.280	536,758.76	
HOME DEPOT INC	89,837	429.130	38,551,751.81	
LKQ CORP	24,732	39.290	971,720.28	
LOWE'S COS INC	51,731	272.430	14,093,076.33	
MERCADOLIBRE INC	4,194	1,985.170	8,325,802.98	
O'REILLY AUTOMOTIVE INC	5,267	1,243.220	6,548,039.74	
POOL CORP	3,252	377.090	1,226,296.68	
ROSS STORES INC	29,519	154.870	4,571,607.53	
TJX COMPANIES INC	99,814	125.690	12,545,621.66	
TRACTOR SUPPLY COMPANY	9,377	283.670	2,659,973.59	
ULTA BEAUTY INC	4,748	386.640	1,835,766.72	
WILLIAMS-SONOMA INC	10,952	172.020	1,883,963.04	
ALBERTSONS COS INC - CLASS A	31,907	19.850	633,353.95	
COSTCO WHOLESALE CORP	40,071	971.880	38,944,203.48	

DOLLAR GENERAL CORP	18,277	77.270	1,412,263.79	
DOLLAR TREE INC	15,923	71.270	1,134,832.21	
KROGER CO	62,609	61.080	3,824,157.72	
SYSCO CORP	44,624	77.110	3,440,956.64	
TARGET CORP	41,397	132.310	5,477,237.07	
WALGREENS BOOTS ALLIANCE INC	52,808	9.020	476,328.16	
WALMART INC	399,961	92.500	36,996,392.50	
ALTRIA GROUP INC	152,836	57.740	8,824,750.64	
ARCHER-DANIELS-MIDLAND CO	42,289	54.600	2,308,979.40	
BROWN-FORMAN CORP-CLASS B	18,548	42.080	780,499.84	
BUNGE GLOBAL SA	12,343	89.740	1,107,660.82	
COCA-COLA CO/THE	368,554	64.080	23,616,940.32	
COCA-COLA EUROPACIFIC PARTNE	19,969	77.580	1,549,195.02	
CONAGRA BRANDS INC	39,722	27.550	1,094,341.10	
CONSTELLATION BRANDS INC-A	13,962	240.950	3,364,143.90	
GENERAL MILLS INC	52,744	66.260	3,494,817.44	
HERSHEY CO/THE	12,733	176.130	2,242,663.29	
HORMEL FOODS CORP	25,536	32.430	828,132.48	
JM SMUCKER CO/THE	8,172	117.790	962,579.88	
KELLANOVA	25,249	81.290	2,052,491.21	
KEURIG DR PEPPER INC	106,561	32.650	3,479,216.65	
KRAFT HEINZ CO/THE	82,333	31.970	2,632,186.01	
LAMB WESTON HOLDINGS INC	10,534	77.240	813,646.16	
MCCORMICK & CO-NON VTG SHRS	22,009	78.410	1,725,725.69	
MOLSON COORS BEVERAGE CO - B	16,433	62.060	1,019,831.98	
MONDELEZ INTERNATIONAL INC-A	119,155	64.950	7,739,117.25	
MONSTER BEVERAGE CORP	63,778	55.130	3,516,081.14	
PEPSICO INC	124,163	163.450	20,294,442.35	
PHILIP MORRIS INTERNATIONAL	141,337	133.060	18,806,301.22	
THE CAMPBELL'S COMPANY	21,338	46.200	985,815.60	
TYSON FOODS INC-CL A	25,497	64.500	1,644,556.50	
CHURCH & DWIGHT CO INC	23,694	110.130	2,609,420.22	
CLOROX COMPANY	10,423	167.170	1,742,412.91	
COLGATE-PALMOLIVE CO	69,598	96.630	6,725,254.74	
ESTEE LAUDER COMPANIES-CL A	19,241	72.120	1,387,660.92	
KENVUE INC	175,284	24.080	4,220,838.72	
KIMBERLY-CLARK CORP	31,626	139.350	4,407,083.10	
PROCTER & GAMBLE CO/THE	212,528	179.260	38,097,769.28	
ABBOTT LABORATORIES	158,167	118.770	18,785,494.59	
ALIGN TECHNOLOGY INC	5,703	232.770	1,327,487.31	
BAXTER INTERNATIONAL INC	51,487	33.710	1,735,626.77	
BECTON DICKINSON AND CO	25,861	221.900	5,738,555.90	

BOSTON SCIENTIFIC CORP	134,586	90.660	12,201,566.76	
CARDINAL HEALTH INC	20,986	122.240	2,565,328.64	
CENCORA INC	15,601	251.550	3,924,431.55	
CENTENE CORP	44,436	60.000	2,666,160.00	
COOPER COS INC/THE	17,340	104.460	1,811,336.40	
CVS HEALTH CORP	112,203	59.850	6,715,349.55	
DAVITA INC	4,138	166.170	687,611.46	
DEXCOM INC	38,418	77.990	2,996,219.82	
EDWARDS LIFESCIENCES CORP	51,676	71.350	3,687,082.60	
ELEVANCE HEALTH INC	21,328	406.960	8,679,642.88	
GE HEALTHCARE TECHNOLOGY	39,727	83.220	3,306,080.94	
HCA HEALTHCARE INC	17,979	327.220	5,883,088.38	
HENRY SCHEIN INC	10,457	77.050	805,711.85	
HOLOGIC INC	19,730	79.500	1,568,535.00	
HUMANA INC	10,475	296.380	3,104,580.50	
IDEXX LABORATORIES INC	7,376	421.750	3,110,828.00	
INSULET CORP	6,832	266.780	1,822,640.96	
INTUITIVE SURGICAL INC	32,324	542.000	17,519,608.00	
LABCORP HOLDINGS INC	7,903	241.160	1,905,887.48	
MCKESSON CORP	11,625	628.500	7,306,312.50	
MEDTRONIC PLC	117,578	86.540	10,175,200.12	
MOLINA HEALTHCARE INC	4,673	297.900	1,392,086.70	
QUEST DIAGNOSTICS INC	9,647	162.660	1,569,181.02	
RESMED INC	12,536	249.020	3,121,714.72	
SOLVENTUM CORP	10,620	71.510	759,436.20	
STERIS PLC	9,126	219.060	1,999,141.56	
STRYKER CORP	31,341	392.150	12,290,373.15	
TELEFLEX INC	3,952	192.850	762,143.20	
THE CIGNA GROUP	24,816	337.800	8,382,844.80	
UNITEDHEALTH GROUP INC	83,423	610.200	50,904,714.60	
UNIVERSAL HEALTH SERVICES-B	5,785	205.000	1,185,925.00	
VEEVA SYSTEMS INC-CLASS A	14,171	227.850	3,228,862.35	
ZIMMER BIOMET HOLDINGS INC	18,219	112.100	2,042,349.90	
ABBVIE INC	160,005	182.930	29,269,714.65	
AGILENT TECHNOLOGIES INC	25,379	137.970	3,501,540.63	
ALNYLAM PHARMACEUTICALS INC	11,014	253.070	2,787,312.98	
AMGEN INC	49,021	282.870	13,866,570.27	
AVANTOR INC	56,039	21.060	1,180,181.34	
BIOGEN INC	12,779	160.630	2,052,690.77	
BIOMARIN PHARMACEUTICAL INC	18,017	66.030	1,189,662.51	
BIO-RAD LABORATORIES-A	1,728	340.530	588,435.84	
BIO-TECHNE CORP	13,296	75.360	1,001,986.56	

BRISTOL-MYERS SQUIBB CO	179,599	59.220	10,635,852.78	
CATALENT INC	16,025	61.110	979,287.75	
CHARLES RIVER LABORATORIES	4,795	199.060	954,492.70	
DANAHER CORP	59,282	239.690	14,209,302.58	
ELI LILLY & CO	72,951	795.350	58,021,577.85	
EXACT SCIENCES CORP	13,570	62.080	842,425.60	
GILEAD SCIENCES INC	110,310	92.580	10,212,499.80	
ILLUMINA INC	14,966	144.150	2,157,348.90	
INCYTE CORP	15,899	74.590	1,185,906.41	
IQVIA HOLDINGS INC	17,319	200.840	3,478,347.96	
JOHNSON & JOHNSON	217,871	155.010	33,772,183.71	
MERCK & CO. INC.	228,170	101.640	23,191,198.80	
METTLER-TOLEDO INTERNATIONAL	1,813	1,251.200	2,268,425.60	
MODERNA INC	27,369	43.060	1,178,509.14	
NEUROCRINE BIOSCIENCES INC	8,744	126.750	1,108,302.00	
PFIZER INC	517,183	26.210	13,555,366.43	
REGENERON PHARMACEUTICALS	9,612	750.220	7,211,114.64	
REVVITY INC	10,411	116.140	1,209,133.54	
ROYALTY PHARMA PLC- CL A	27,162	26.660	724,138.92	
TEVA PHARMACEUTICAL-SP ADR	102,259	16.780	1,715,906.02	
THERMO FISHER SCIENTIFIC INC	34,742	529.630	18,400,405.46	
UNITED THERAPEUTICS CORP	3,537	370.490	1,310,423.13	
VERTEX PHARMACEUTICALS INC	23,625	468.130	11,059,571.25	
VIATRIS INC	99,736	13.090	1,305,544.24	
WATERS CORP	5,084	384.720	1,955,916.48	
WEST PHARMACEUTICAL SERVICES	6,204	325.680	2,020,518.72	
ZOETIS INC	40,634	175.250	7,121,108.50	
BANK OF AMERICA CORP	632,459	47.510	30,048,127.09	
CITIGROUP INC	174,352	70.870	12,356,326.24	
CITIZENS FINANCIAL GROUP	36,122	48.140	1,738,913.08	
FIFTH THIRD BANCORP	58,586	48.060	2,815,643.16	
FIRST CITIZENS BCSHS -CL A	845	2,295.000	1,939,275.00	
HUNTINGTON BANCSHARES INC	128,600	18.010	2,316,086.00	
JPMORGAN CHASE & CO	256,838	249.720	64,137,585.36	
KEYCORP	84,828	19.480	1,652,449.44	
M & T BANK CORP	14,423	219.990	3,172,915.77	
PNC FINANCIAL SERVICES GROUP	34,855	214.720	7,484,065.60	
REGIONS FINANCIAL CORP	79,089	27.260	2,155,966.14	
TRUIST FINANCIAL CORP	120,377	47.680	5,739,575.36	
US BANCORP	139,283	53.290	7,422,391.07	
WELLS FARGO & CO	308,754	76.170	23,517,792.18	
ALLY FINANCIAL INC	20,139	39.980	805,157.22	

AMERICAN EXPRESS CO	51,793	304.680	15,780,291.24	
AMERIPRISE FINANCIAL INC	8,870	573.970	5,091,113.90	
APOLLO GLOBAL MANAGEMENT INC	36,928	175.030	6,463,507.84	
ARES MANAGEMENT CORP - A	16,991	176.730	3,002,819.43	
BANK OF NEW YORK MELLON CORP	66,444	81.870	5,439,770.28	
BERKSHIRE HATHAWAY INC-CL B	119,669	483.020	57,802,520.38	
BLACKROCK INC	13,512	1,022.800	13,820,073.60	
BLACKSTONE INC	65,772	191.090	12,568,371.48	
BLOCK INC	49,568	88.550	4,389,246.40	
CAPITAL ONE FINANCIAL CORP	33,490	192.010	6,430,414.90	
CARLYLE GROUP INC/THE	24,269	53.230	1,291,838.87	
CBOE GLOBAL MARKETS INC	9,059	215.850	1,955,385.15	
CME GROUP INC	32,075	238.000	7,633,850.00	
COINBASE GLOBAL INC -CLASS A	16,910	296.200	5,008,742.00	
COREBRIDGE FINANCIAL INC	19,925	32.370	644,972.25	
CORPAY INC	6,278	381.180	2,393,048.04	
DISCOVER FINANCIAL SERVICES	21,512	182.430	3,924,434.16	
EQUITABLE HOLDINGS INC	31,450	48.230	1,516,833.50	
FACTSET RESEARCH SYSTEMS INC	3,797	490.670	1,863,073.99	
FIDELITY NATIONAL INFO SERV	47,604	85.300	4,060,621.20	
FISERV INC	52,646	220.960	11,632,660.16	
FRANKLIN RESOURCES INC	21,778	22.760	495,667.28	
FUTU HOLDINGS LTD-ADR	6,660	87.230	580,951.80	
GLOBAL PAYMENTS INC	24,460	118.960	2,909,761.60	
GOLDMAN SACHS GROUP INC	28,729	608.570	17,483,607.53	
INTERCONTINENTAL EXCHANGE IN	50,928	160.960	8,197,370.88	
JACK HENRY & ASSOCIATES INC	6,120	176.180	1,078,221.60	
KKR & CO INC	57,052	162.870	9,292,059.24	
LPL FINANCIAL HOLDINGS INC	6,164	325.150	2,004,224.60	
MARKETAXESS HOLDINGS INC	2,653	258.690	686,304.57	
MASTERCARD INC - A	74,266	532.940	39,579,322.04	
MOODY'S CORP	14,668	499.980	7,333,706.64	
MORGAN STANLEY	110,616	131.610	14,558,171.76	
MSCI INC	6,799	609.630	4,144,874.37	
NASDAQ INC	41,014	82.990	3,403,751.86	
NORTHERN TRUST CORP	16,793	111.160	1,866,709.88	
PAYPAL HOLDINGS INC	85,759	86.770	7,441,308.43	
RAYMOND JAMES FINANCIAL INC	17,112	169.280	2,896,719.36	
ROBINHOOD MARKETS INC - A	50,779	37.540	1,906,243.66	
S&P GLOBAL INC	28,427	522.510	14,853,391.77	
SCHWAB (CHARLES) CORP	146,301	82.760	12,107,870.76	
SEI INVESTMENTS COMPANY	7,550	82.630	623,856.50	

STATE STREET CORP	25,474	98.510	2,509,443.74	
SYNCHRONY FINANCIAL	38,295	67.520	2,585,678.40	
T ROWE PRICE GROUP INC	20,577	123.840	2,548,255.68	
TOAST INC-CLASS A	35,993	43.540	1,567,135.22	
TRADEWEB MARKETS INC-CLASS A	11,810	135.500	1,600,255.00	
VISA INC-CLASS A SHARES	150,952	315.080	47,561,956.16	
AFLAC INC	48,525	114.000	5,531,850.00	
ALLSTATE CORP	22,831	207.390	4,734,921.09	
AMERICAN FINANCIAL GROUP INC	7,655	146.860	1,124,213.30	
AMERICAN INTERNATIONAL GROUP	55,264	76.880	4,248,696.32	
AON PLC-CLASS A	17,486	391.540	6,846,468.44	
ARCH CAPITAL GROUP LTD	32,647	100.720	3,288,205.84	
ARTHUR J GALLAGHER & CO	20,307	312.240	6,340,657.68	
ASSURANT INC	4,977	227.100	1,130,276.70	
BROWN & BROWN INC	20,402	113.100	2,307,466.20	
CHUBB LTD	35,193	288.730	10,161,274.89	
CINCINNATI FINANCIAL CORP	13,251	159.830	2,117,907.33	
ERIE INDEMNITY COMPANY-CL A	2,244	440.560	988,616.64	
EVEREST GROUP LTD	3,547	387.560	1,374,675.32	
FIDELITY NATIONAL FINANCIAL	24,937	63.390	1,580,756.43	
HARTFORD FINANCIAL SVCS GRP	25,592	123.310	3,155,749.52	
LOEWS CORP	16,971	86.730	1,471,894.83	
MARKEL GROUP INC	1,175	1,782.920	2,094,931.00	
MARSH & MCLENNAN COS	43,706	233.230	10,193,550.38	
METLIFE INC	52,395	88.230	4,622,810.85	
PRINCIPAL FINANCIAL GROUP	19,458	87.090	1,694,597.22	
PROGRESSIVE CORP	53,401	268.880	14,358,460.88	
PRUDENTIAL FINANCIAL INC	32,008	129.410	4,142,155.28	
TRAVELERS COS INC/THE	21,211	266.040	5,642,974.44	
WILLIS TOWERS WATSON PLC	8,848	322.000	2,849,056.00	
WR BERKLEY CORP	27,229	64.550	1,757,631.95	
ACCENTURE PLC-CL A	56,750	362.370	20,564,497.50	
ADOBE INC	39,973	515.930	20,623,269.89	
AKAMAI TECHNOLOGIES INC	13,226	94.020	1,243,508.52	
ANSYS INC	7,892	351.100	2,770,881.20	
APPLOVIN CORP-CLASS A	18,444	336.750	6,211,017.00	
ASPEN TECHNOLOGY INC	1,901	250.000	475,250.00	
ATLASSIAN CORP-CL A	14,770	263.580	3,893,076.60	
AUTODESK INC	19,029	291.900	5,554,565.10	
BENTLEY SYSTEMS INC-CLASS B	15,779	49.500	781,060.50	
CADENCE DESIGN SYS INC	24,353	306.810	7,471,743.93	
CHECK POINT SOFTWARE TECH	8,287	182.000	1,508,234.00	

CLOUDFLARE INC - CLASS A	27,192	99.830	2,714,577.36	
COGNIZANT TECH SOLUTIONS-A	46,873	80.490	3,772,807.77	
CROWDSTRIKE HOLDINGS INC - A	20,655	345.970	7,146,010.35	
CYBERARK SOFTWARE LTD/ISRAEL	4,025	323.510	1,302,127.75	
DATADOG INC - CLASS A	24,612	152.750	3,759,483.00	
DOCUSIGN INC	17,164	79.690	1,367,799.16	
DYNATRACE INC	29,487	56.190	1,656,874.53	
EPAM SYSTEMS INC	4,815	243.920	1,174,474.80	
FAIR ISAAC CORP	2,176	2,375.030	5,168,065.28	
FORTINET INC	58,618	95.050	5,571,640.90	
GARTNER INC	7,286	517.930	3,773,637.98	
GEN DIGITAL INC	55,784	30.850	1,720,936.40	
GODADDY INC - CLASS A	11,895	197.570	2,350,095.15	
HUBSPOT INC	4,278	721.050	3,084,651.90	
INTL BUSINESS MACHINES CORP	83,716	227.410	19,037,855.56	
INTUIT INC	25,517	641.730	16,375,024.41	
MANHATTAN ASSOCIATES INC	6,146	285.440	1,754,314.24	
MICROSOFT CORP	636,056	423.460	269,344,273.76	
MICROSTRATEGY INC-CL A	16,049	387.470	6,218,506.03	
MONDAY.COM LTD	3,694	285.360	1,054,119.84	
MONGODB INC	7,195	322.490	2,320,315.55	
NUTANIX INC - A	24,582	65.280	1,604,712.96	
OKTA INC	13,914	77.560	1,079,169.84	
ORACLE CORP	150,622	184.840	27,840,970.48	
PALANTIR TECHNOLOGIES INC-A	185,980	67.080	12,475,538.40	
PALO ALTO NETWORKS INC	29,770	387.820	11,545,401.40	
PTC INC	11,347	200.060	2,270,080.82	
ROPER TECHNOLOGIES INC	9,402	566.440	5,325,668.88	
SALESFORCE INC	86,587	329.990	28,572,844.13	
SAMSARA INC-CL A	19,159	53.490	1,024,814.91	
SERVICENOW INC	18,714	1,049.440	19,639,220.16	
SNOWFLAKE INC-CLASS A	26,689	174.800	4,665,237.20	
SYNOPSYS INC	13,472	558.490	7,523,977.28	
TWILIO INC - A	15,028	104.540	1,571,027.12	
TYLER TECHNOLOGIES INC	3,550	629.170	2,233,553.50	
VERISIGN INC	7,316	187.180	1,369,408.88	
WIX.COM LTD	4,340	223.740	971,031.60	
WORKDAY INC-CLASS A	18,596	249.990	4,648,814.04	
ZOOM COMMUNICATIONS INC	23,688	82.690	1,958,760.72	
ZSCALER INC	7,508	206.590	1,551,077.72	
AMPHENOL CORP-CL A	105,619	72.650	7,673,220.35	
APPLE INC	1,369,370	237.330	324,992,582.10	

ARISTA NETWORKS INC	23,608	405.820	9,580,598.56	
CDW CORP/DE	12,480	175.930	2,195,606.40	
CISCO SYSTEMS INC	362,293	59.210	21,451,368.53	
CORNING INC	74,469	48.670	3,624,406.23	
DELL TECHNOLOGIES -C	29,087	127.590	3,711,210.33	
F5 INC	4,939	250.350	1,236,478.65	
HEWLETT PACKARD ENTERPRISE	113,897	21.220	2,416,894.34	
HP INC	85,880	35.430	3,042,728.40	
JABIL INC	9,808	135.830	1,332,220.64	
JUNIPER NETWORKS INC	30,061	35.920	1,079,791.12	
KEYSIGHT TECHNOLOGIES IN	15,964	170.840	2,727,289.76	
MOTOROLA SOLUTIONS INC	14,885	499.700	7,438,034.50	
NETAPP INC	17,045	122.640	2,090,398.80	
PURE STORAGE INC - CLASS A	28,039	52.990	1,485,786.61	
SEAGATE TECHNOLOGY HOLDINGS	18,460	101.330	1,870,551.80	
SUPER MICRO COMPUTER INC	47,438	32.640	1,548,376.32	
TE CONNECTIVITY PLC	28,578	151.120	4,318,707.36	
TELEDYNE TECHNOLOGIES INC	4,328	485.260	2,100,205.28	
TRIMBLE INC	20,783	72.970	1,516,535.51	
WESTERN DIGITAL CORP	29,044	72.990	2,119,921.56	
ZEBRA TECHNOLOGIES CORP-CL A	5,097	407.000	2,074,479.00	
ADVANCED MICRO DEVICES	147,015	137.175	20,166,782.62	
ANALOG DEVICES INC	45,527	218.050	9,927,162.35	
APPLIED MATERIALS INC	75,264	174.710	13,149,373.44	
BROADCOM INC	400,510	162.080	64,914,660.80	
ENPHASE ENERGY INC	10,381	71.350	740,684.35	
ENTEGRIS INC	12,569	105.630	1,327,663.47	
FIRST SOLAR INC	8,882	199.270	1,769,916.14	
INTEL CORP	377,810	24.050	9,086,330.50	
KLA CORP	11,967	647.030	7,743,008.01	
LAM RESEARCH CORP	116,008	73.880	8,570,671.04	
MARVELL TECHNOLOGY INC	79,934	92.690	7,409,082.46	
MICROCHIP TECHNOLOGY INC	50,967	68.170	3,474,420.39	
MICRON TECHNOLOGY INC	98,071	97.950	9,606,054.45	
MONOLITHIC POWER SYSTEMS INC	4,028	567.640	2,286,453.92	
NVIDIA CORP	2,209,396	138.250	305,448,997.00	
NXP SEMICONDUCTORS NV	22,287	229.370	5,111,969.19	
ON SEMICONDUCTOR	35,773	71.120	2,544,175.76	
QORVO INC	7,835	69.050	541,006.75	
QUALCOMM INC	101,442	158.530	16,081,600.26	
SKYWORKS SOLUTIONS INC	13,506	87.590	1,182,990.54	
TERADYNE INC	16,365	110.000	1,800,150.00	

TEXAS INSTRUMENTS INC	83,098	201.030	16,705,190.94	
AT&T INC	636,520	23.160	14,741,803.20	
T-MOBILE US INC	47,262	246.940	11,670,878.28	
VERIZON COMMUNICATIONS INC	378,919	44.340	16,801,268.46	
AES CORP	54,086	13.040	705,281.44	
ALLIANT ENERGY CORP	21,204	63.200	1,340,092.80	
AMEREN CORPORATION	22,382	94.390	2,112,636.98	
AMERICAN ELECTRIC POWER	47,591	99.860	4,752,437.26	
AMERICAN WATER WORKS CO INC	17,778	136.940	2,434,519.32	
ATMOS ENERGY CORP	13,505	151.320	2,043,576.60	
CENTERPOINT ENERGY INC	54,717	32.620	1,784,868.54	
CMS ENERGY CORP	27,913	69.710	1,945,815.23	
CONSOLIDATED EDISON INC	32,957	100.590	3,315,144.63	
CONSTELLATION ENERGY	28,832	256.560	7,397,137.92	
DOMINION ENERGY INC	72,436	58.750	4,255,615.00	
DTE ENERGY COMPANY	18,974	125.780	2,386,549.72	
DUKE ENERGY CORP	68,604	117.050	8,030,098.20	
EDISON INTERNATIONAL	36,846	87.750	3,233,236.50	
ENTERGY CORP	19,840	156.170	3,098,412.80	
ESSENTIAL UTILITIES INC	25,795	40.030	1,032,573.85	
EVERGY INC	22,411	64.630	1,448,422.93	
EVERSOURCE ENERGY	30,845	64.490	1,989,194.05	
EXELON CORP	94,691	39.560	3,745,975.96	
FIRSTENERGY CORP	45,110	42.550	1,919,430.50	
NEXTERA ENERGY INC	187,372	78.670	14,740,555.24	
NISOURCE INC	43,994	38.090	1,675,731.46	
NRG ENERGY INC	18,864	101.610	1,916,771.04	
P G & E CORP	174,106	21.630	3,765,912.78	
PPL CORP	61,956	34.930	2,164,123.08	
PUBLIC SERVICE ENTERPRISE GP	42,789	94.300	4,035,002.70	
SEMPRA	56,971	93.670	5,336,473.57	
SOUTHERN CO/THE	96,318	89.130	8,584,823.34	
VISTRA CORP	32,050	159.840	5,122,872.00	
WEC ENERGY GROUP INC	29,467	101.050	2,977,640.35	
XCEL ENERGY INC	51,007	72.560	3,701,067.92	
ALPHABET INC-CL A	528,477	168.950	89,286,189.15	
ALPHABET INC-CL C	453,531	170.490	77,322,500.19	
CHARTER COMMUNICATIONS INC-A	8,667	396.965	3,440,495.65	
COMCAST CORP-CLASS A	352,021	43.190	15,203,786.99	
ELECTRONIC ARTS INC	23,684	163.670	3,876,360.28	
FOX CORP - CLASS A	23,886	47.120	1,125,508.32	
FOX CORP - CLASS B	8,773	44.730	392,416.29	

	INTERPUBLIC GROUP OF COS INC	32,096	30.810	988,877.76	
	LIBERTY MEDIA CORP-LIB-NEW-C	20,572	88.360	1,817,741.92	
	LIVE NATION ENTERTAINMENT IN	13,554	138.250	1,873,840.50	
	MATCH GROUP INC	24,529	32.740	803,079.46	
	META PLATFORMS INC-CLASS A	197,043	574.320	113,165,735.76	
	NETFLIX INC	38,631	886.810	34,258,357.11	
	NEWS CORP - CLASS A	34,405	29.350	1,009,786.75	
	OMNICOM GROUP	18,370	104.820	1,925,543.40	
	PINTEREST INC- CLASS A	48,115	30.320	1,458,846.80	
	ROBLOX CORP -CLASS A	43,099	50.130	2,160,552.87	
	ROKU INC	9,945	69.030	686,503.35	
	SEA LTD-ADR	34,089	113.800	3,879,328.20	
	SNAP INC - A	86,463	11.810	1,021,128.03	
	SPOTIFY TECHNOLOGY SA	14,132	476.960	6,740,398.72	
	TAKE-TWO INTERACTIVE SOFTWARE	14,811	188.380	2,790,096.18	
	TRADE DESK INC/THE -CLASS A	40,175	128.550	5,164,496.25	
	WALT DISNEY CO/THE	163,250	117.470	19,176,977.50	
	WARNER BROS DISCOVERY INC	201,390	10.480	2,110,567.20	
	CBRE GROUP INC - A	27,148	139.990	3,800,448.52	
	COSTAR GROUP INC	37,855	81.340	3,079,125.70	
	HONGKONG LAND HOLDINGS LTD	79,100	4.550	359,905.00	
	ZILLOW GROUP INC - C	14,561	84.710	1,233,462.31	
	アメリカ・ドル小計	33,037,183		4,696,660,422.26 (705,532,328,632)	
カナダ・ドル	ARC RESOURCES LTD	62,147	25.810	1,604,014.07	
	CAMECO CORP	38,144	83.850	3,198,374.40	
	CANADIAN NATURAL RESOURCES	186,016	47.520	8,839,480.32	
	CENOVUS ENERGY INC	120,048	22.180	2,662,664.64	
	ENBRIDGE INC	199,400	60.570	12,077,658.00	
	IMPERIAL OIL LTD	16,267	103.690	1,686,725.23	
	KEYERA CORP	19,802	46.170	914,258.34	
	MEG ENERGY CORP	21,651	25.200	545,605.20	
	PARKLAND CORP	16,066	36.150	580,785.90	
	PEMBINA PIPELINE CORP	56,661	57.680	3,268,206.48	
	SUNCOR ENERGY INC	108,809	55.710	6,061,749.39	
	TC ENERGY CORP	90,192	68.260	6,156,505.92	
	TOURMALINE OIL CORP	34,280	66.080	2,265,222.40	
	AGNICO EAGLE MINES LTD	46,099	118.060	5,442,447.94	
	BARRICK GOLD CORP	157,839	24.520	3,870,212.28	
	CCL INDUSTRIES INC - CL B	13,268	77.610	1,029,729.48	
	FIRST QUANTUM MINERALS LTD	68,446	19.130	1,309,371.98	
	FRANCO-NEVADA CORP	18,349	171.440	3,145,752.56	

IVANHOE MINES LTD-CL A	80,624	18.850	1,519,762.40	
KINROSS GOLD CORP	110,156	13.710	1,510,238.76	
LUNDIN MINING CORP	46,446	13.740	638,168.04	
NUTRIEN LTD	42,180	65.400	2,758,572.00	
PAN AMERICAN SILVER CORP	36,364	31.060	1,129,465.84	
TECK RESOURCES LTD-CLS B	40,547	65.370	2,650,557.39	
WEST FRASER TIMBER CO LTD	4,438	137.520	610,313.76	
WHEATON PRECIOUS METALS CORP	40,353	87.120	3,515,553.36	
CAE INC	27,474	32.910	904,169.34	
STANTEC INC	9,939	121.270	1,205,302.53	
TOROMONT INDUSTRIES LTD	9,630	115.000	1,107,450.00	
WSP GLOBAL INC	12,764	248.970	3,177,853.08	
ELEMENT FLEET MANAGEMENT COR	32,674	29.700	970,417.80	
GFL ENVIRONMENTAL INC-SUB VT	21,852	66.410	1,451,191.32	
RB GLOBAL INC	15,569	138.340	2,153,815.46	
THOMSON REUTERS CORP	13,747	228.440	3,140,364.68	
AIR CANADA	12,083	24.960	301,591.68	
CANADIAN NATL RAILWAY CO	47,256	156.340	7,388,003.04	
CANADIAN PACIFIC KANSAS CITY	84,180	107.110	9,016,519.80	
TFI INTERNATIONAL INC	6,995	213.170	1,491,124.15	
MAGNA INTERNATIONAL INC	22,436	63.630	1,427,602.68	
GILDAN ACTIVEWEAR INC	11,302	69.600	786,619.20	
RESTAURANT BRANDS INTERN	28,570	97.510	2,785,860.70	
CANADIAN TIRE CORP-CLASS A	4,737	154.370	731,250.69	
DOLLARAMA INC	27,090	145.840	3,950,805.60	
ALIMENTATION COUCHE-TARD INC	69,802	81.910	5,717,481.82	
EMPIRE CO LTD 'A'	9,148	41.980	384,033.04	
LOBLAW COMPANIES LTD	14,057	181.700	2,554,156.90	
METRO INC/CN	18,929	91.230	1,726,892.67	
WESTON (GEORGE) LTD	4,984	225.050	1,121,649.20	
SAPUTO INC	18,270	26.100	476,847.00	
BANK OF MONTREAL	67,593	133.500	9,023,665.50	
BANK OF NOVA SCOTIA	110,271	79.850	8,805,139.35	
CAN IMPERIAL BK OF COMMERCE	83,496	90.880	7,588,116.48	
NATIONAL BANK OF CANADA	29,961	138.710	4,155,890.31	
ROYAL BANK OF CANADA	128,586	176.160	22,651,709.76	
TORONTO-DOMINION BANK	157,337	79.230	12,465,810.51	
BROOKFIELD ASSET MGMT-A	31,451	80.310	2,525,829.81	
BROOKFIELD CORP	121,548	86.040	10,457,989.92	
IGM FINANCIAL INC	4,949	47.310	234,137.19	
ONEX CORPORATION	4,217	113.890	480,274.13	
TMX GROUP LTD	26,034	44.270	1,152,525.18	

	FAIRFAX FINANCIAL HLDGS LTD	1,991	1,986.300	3,954,723.30	
	GREAT-WEST LIFE CO INC	22,964	50.410	1,157,615.24	
	IA FINANCIAL CORP INC	8,268	133.830	1,106,506.44	
	INTACT FINANCIAL CORP	16,097	266.670	4,292,586.99	
	MANULIFE FINANCIAL CORP	158,627	45.070	7,149,318.89	
	POWER CORP OF CANADA	50,268	47.160	2,370,638.88	
	SUN LIFE FINANCIAL INC	53,341	86.170	4,596,393.97	
	CGI INC	18,609	158.480	2,949,154.32	
	CONSTELLATION SOFTWARE INC	1,831	4,734.160	8,668,246.96	
	DESCARTES SYSTEMS GRP/THE	9,063	165.100	1,496,301.30	
	OPEN TEXT CORP	21,507	42.640	917,058.48	
	SHOPIFY INC - CLASS A	109,139	161.840	17,663,055.76	
	BCE INC	10,153	37.900	384,798.70	
	QUEBECOR INC -CL B	15,578	33.060	515,008.68	
	ROGERS COMMUNICATIONS INC-B	32,571	50.000	1,628,550.00	
	TELUS CORP	15,222	21.800	331,839.60	
	ALTAGAS LTD	27,309	34.240	935,060.16	
	BROOKFIELD RENEWABLE COR-A	11,200	44.620	499,744.00	
	CANADIAN UTILITIES LTD-A	7,344	35.940	263,943.36	
	EMERA INC	30,820	53.420	1,646,404.40	
	FORTIS INC	41,868	62.590	2,620,518.12	
	HYDRO ONE LTD	33,037	45.790	1,512,764.23	
	FIRSTSERVICE CORP	3,669	273.120	1,002,077.28	
	カナダ・ドル小計	3,663,999		280,165,795.66 (29,991,748,424)	
オーストラ リア・ドル	SANTOS LTD	278,806	6.610	1,842,907.66	
	WOODSIDE ENERGY GROUP LTD	170,906	24.510	4,188,906.06	
	BHP GROUP LTD	456,726	40.570	18,529,373.82	
	BLUESCOPE STEEL LTD	37,214	22.130	823,545.82	
	FORTESCUE LTD	160,779	18.990	3,053,193.21	
	JAMES HARDIE INDUSTRIES-CDI	36,927	56.210	2,075,666.67	
	MINERAL RESOURCES LTD	17,115	33.630	575,577.45	
	NORTHERN STAR RESOURCES LTD	116,618	17.510	2,041,981.18	
	ORICA LTD	36,212	18.110	655,799.32	
	RIO TINTO LTD	32,627	118.240	3,857,816.48	
	SOUTH32 LTD	394,239	3.720	1,466,569.08	
	REECE LTD	23,776	25.740	611,994.24	
	SGH LTD	16,425	49.510	813,201.75	
	BRAMBLES LTD	122,717	19.030	2,335,304.51	
	COMPUTERSHARE LTD	50,853	31.890	1,621,702.17	
	QANTAS AIRWAYS LTD	78,226	8.770	686,042.02	
	ARISTOCRAT LEISURE LTD	50,442	67.750	3,417,445.50	

	LOTTERY CORP LTD/THE	173,268	5.180	897,528.24	
	WESFARMERS LTD	105,230	71.830	7,558,670.90	
	COLES GROUP LTD	111,645	18.590	2,075,480.55	
	ENDEAVOUR GROUP LTD/AUSTRALI	138,738	4.370	606,285.06	
	WOOLWORTHS GROUP LTD	117,922	30.180	3,558,885.96	
	TREASURY WINE ESTATES LTD	81,142	11.330	919,338.86	
	COCHLEAR LTD	5,404	304.240	1,644,112.96	
	PRO MEDICUS LTD	5,586	251.890	1,407,057.54	
	RAMSAY HEALTH CARE LTD	14,565	39.590	576,628.35	
	SONIC HEALTHCARE LTD	37,362	28.570	1,067,432.34	
	CSL LTD	44,347	282.220	12,515,610.34	
	ANZ GROUP HOLDINGS LTD	265,974	31.170	8,290,409.58	
	COMMONWEALTH BANK OF AUSTRAL	152,403	158.580	24,168,067.74	
	NATIONAL AUSTRALIA BANK LTD	283,903	39.100	11,100,607.30	
	WESTPAC BANKING CORP	303,158	33.360	10,113,350.88	
	ASX LTD	15,385	66.060	1,016,333.10	
	MACQUARIE GROUP LTD	31,658	231.110	7,316,480.38	
	WASHINGTON H. SOUL PATTINSON	22,786	34.800	792,952.80	
	INSURANCE AUSTRALIA GROUP	229,744	8.530	1,959,716.32	
	MEDIBANK PRIVATE LTD	193,702	3.820	739,941.64	
	QBE INSURANCE GROUP LTD	124,450	20.000	2,489,000.00	
	SUNCORP GROUP LTD	117,223	19.700	2,309,293.10	
	WISETECH GLOBAL LTD	16,426	128.100	2,104,170.60	
	XERO LTD	12,671	173.850	2,202,853.35	
	TELSTRA GROUP LTD	367,025	3.940	1,446,078.50	
	ORIGIN ENERGY LTD	177,211	10.870	1,926,283.57	
	CAR GROUP LTD	35,130	41.500	1,457,895.00	
	REA GROUP LTD	3,813	251.530	959,083.89	
	SEEK LTD	29,833	26.120	779,237.96	
	オーストラリア・ドル小計	5,298,312		162,595,813.75 (15,864,473,548)	
香港・ドル	CK HUTCHISON HOLDINGS LTD	235,424	40.500	9,534,672.00	
	SWIRE PACIFIC LTD - CL A	27,000	64.050	1,729,350.00	
	TECHTRONIC INDUSTRIES CO LTD	121,500	109.600	13,316,400.00	
	MTR CORP	118,500	27.250	3,229,125.00	
	SITC INTERNATIONAL HOLDINGS	160,000	20.250	3,240,000.00	
	GALAXY ENTERTAINMENT GROUP L	176,000	34.550	6,080,800.00	
	SANDS CHINA LTD	238,000	19.840	4,721,920.00	
	WH GROUP LTD	722,000	6.170	4,454,740.00	
	BOC HONG KONG HOLDINGS LTD	347,000	23.900	8,293,300.00	
	HANG SENG BANK LTD	63,400	92.450	5,861,330.00	
	HONG KONG EXCHANGES & CLEAR	109,900	289.800	31,849,020.00	

	AIA GROUP LTD	971,200	58.150	56,475,280.00	
	CK INFRASTRUCTURE HOLDINGS L	62,000	53.600	3,323,200.00	
	CLP HOLDINGS LTD	142,100	65.300	9,279,130.00	
	HONG KONG & CHINA GAS	1,186,389	5.900	6,999,695.10	
	POWER ASSETS HOLDINGS LTD	111,000	51.000	5,661,000.00	
	CK ASSET HOLDINGS LTD	160,924	31.800	5,117,383.20	
	HENDERSON LAND DEVELOPMENT	140,384	24.400	3,425,369.60	
	SINO LAND CO	248,200	7.620	1,891,284.00	
	SUN HUNG KAI PROPERTIES	135,500	77.250	10,467,375.00	
	WHARF HOLDINGS LTD	113,000	21.350	2,412,550.00	
	WHARF REAL ESTATE INVESTMENT	125,000	20.850	2,606,250.00	
香港・ドル小計		5,714,421		199,969,173.90 (3,859,405,056)	
シンガポール・ドル	KEPPEL LTD	115,000	6.730	773,950.00	
	SINGAPORE TECH ENGINEERING	108,600	4.500	488,700.00	
	YANGZIJIANG SHIPBUILDING	258,100	2.410	622,021.00	
	SINGAPORE AIRLINES LTD	113,566	6.310	716,601.46	
	GENTING SINGAPORE LTD	675,000	0.765	516,375.00	
	WILMAR INTERNATIONAL LTD	159,600	3.080	491,568.00	
	DBS GROUP HOLDINGS LTD	181,670	42.430	7,708,258.10	
	OVERSEA-CHINESE BANKING CORP	295,500	16.280	4,810,740.00	
	UNITED OVERSEAS BANK LTD	113,600	36.360	4,130,496.00	
	SINGAPORE EXCHANGE LTD	65,200	12.720	829,344.00	
	SINGAPORE TELECOMMUNICATIONS	673,815	3.100	2,088,826.50	
	SEMBICORP INDUSTRIES LTD	89,200	5.220	465,624.00	
	CAPITALAND INVESTMENT LTD/SI	220,100	2.730	600,873.00	
シンガポール・ドル小計		3,068,951		24,243,377.06 (2,712,591,459)	
ニュージーランド・ドル	AUCKLAND INTL AIRPORT LTD	133,941	7.760	1,039,382.16	
	FISHER & PAYKEL HEALTHCARE C	50,850	38.050	1,934,842.50	
	INFRATIL LTD	106,606	12.850	1,369,887.10	
	MERCURY NZ LTD	44,611	6.620	295,324.82	
	MERIDIAN ENERGY LTD	102,546	6.210	636,810.66	
ニュージーランド・ドル小計		438,554		5,276,247.24 (467,528,268)	
イギリス・ポンド	BP PLC	1,415,483	3.846	5,443,947.61	
	SHELL PLC	563,859	25.315	14,274,090.58	
	ANGLO AMERICAN PLC	115,927	25.205	2,921,940.03	
	ANTOFAGASTA PLC	30,983	17.025	527,485.57	
	CRODA INTERNATIONAL PLC	10,296	34.500	355,212.00	
	ENDEAVOUR MINING PLC	17,507	15.440	270,308.08	
	GLENCORE PLC	971,910	3.799	3,692,286.09	

MONDI PLC	45,625	11.905	543,165.62	
RIO TINTO PLC	99,503	49.365	4,911,965.59	
ASHTED GROUP PLC	38,037	62.900	2,392,527.30	
BAE SYSTEMS PLC	267,719	12.270	3,284,912.13	
BUNZL PLC	26,105	35.580	928,815.90	
DCC PLC	10,153	57.250	581,259.25	
MELROSE INDUSTRIES PLC	119,456	5.744	686,155.26	
ROLLS-ROYCE HOLDINGS PLC	763,008	5.586	4,262,162.68	
SMITHS GROUP PLC	36,853	17.710	652,666.63	
SPIRAX GROUP PLC	5,904	71.700	423,316.80	
EXPERIAN PLC	81,296	37.510	3,049,412.96	
INTERTEK GROUP PLC	11,884	47.160	560,449.44	
RELX PLC	171,624	37.050	6,358,669.20	
RENTOKIL INITIAL PLC	263,366	3.938	1,037,135.30	
BARRATT REDROW PLC	139,211	4.277	595,405.44	
BERKELEY GROUP HOLDINGS/THE	10,362	41.480	429,815.76	
PERSIMMON PLC	27,665	12.580	348,025.70	
TAYLOR WIMPEY PLC	353,772	1.310	463,441.32	
COMPASS GROUP PLC	149,241	26.910	4,016,075.31	
ENTAIN PLC	42,158	8.056	339,624.84	
INTERCONTINENTAL HOTELS GROU	14,491	98.000	1,420,118.00	
PEARSON PLC	46,942	12.330	578,794.86	
WHITBREAD PLC	16,522	28.500	470,877.00	
JD SPORTS FASHION PLC	251,482	1.018	256,008.67	
KINGFISHER PLC	179,593	2.475	444,492.67	
NEXT PLC	12,208	100.800	1,230,566.40	
MARKS & SPENCER GROUP PLC	180,525	3.827	690,869.17	
SAINSBURY (J) PLC	113,480	2.612	296,409.76	
TESCO PLC	623,187	3.664	2,283,357.16	
ASSOCIATED BRITISH FOODS PLC	30,992	21.980	681,204.16	
BRITISH AMERICAN TOBACCO PLC	178,083	29.880	5,321,120.04	
COCA-COLA HBC AG-DI	17,866	28.040	500,962.64	
DIAGEO PLC	206,442	23.525	4,856,548.05	
IMPERIAL BRANDS PLC	69,831	25.690	1,793,958.39	
HALEON PLC	656,454	3.743	2,457,107.32	
RECKITT BENCKISER GROUP PLC	63,456	48.600	3,083,961.60	
UNILEVER PLC	226,556	47.010	10,650,397.56	
NMC HEALTH PLC	3,940	0.010	39.40	
SMITH & NEPHEW PLC	85,977	9.970	857,190.69	
ASTRAZENECA PLC	139,549	106.120	14,808,939.88	
GSK PLC	379,207	13.350	5,062,413.45	
HIKMA PHARMACEUTICALS PLC	14,590	19.240	280,711.60	

	BARCLAYS PLC	1,314,907	2.638	3,468,724.66	
	HSBC HOLDINGS PLC	1,658,564	7.327	12,152,298.42	
	LLOYDS BANKING GROUP PLC	5,664,640	0.530	3,002,259.20	
	NATWEST GROUP PLC	672,603	4.027	2,708,572.28	
	STANDARD CHARTERED PLC	182,397	9.724	1,773,628.42	
	3I GROUP PLC	88,975	37.090	3,300,082.75	
	HARGREAVES LANSDOWN PLC	31,008	10.935	339,072.48	
	LONDON STOCK EXCHANGE GROUP	44,339	112.700	4,997,005.30	
	M&G PLC	217,201	1.982	430,492.38	
	SCHRODERS PLC	61,711	3.152	194,513.07	
	WISE PLC - A	43,661	8.820	385,090.02	
	ADMIRAL GROUP PLC	19,808	25.630	507,679.04	
	AVIVA PLC	217,835	4.837	1,053,667.89	
	LEGAL & GENERAL GROUP PLC	561,409	2.213	1,242,398.11	
	PHOENIX GROUP HOLDINGS PLC	59,286	5.140	304,730.04	
	PRUDENTIAL PLC	232,133	6.418	1,489,829.59	
	SAGE GROUP PLC/THE	90,085	13.120	1,181,915.20	
	HALMA PLC	32,277	27.080	874,061.16	
	BT GROUP PLC	540,623	1.593	861,212.43	
	VODAFONE GROUP PLC	1,981,261	0.708	1,402,732.78	
	CENTRICA PLC	527,715	1.274	672,308.91	
	NATIONAL GRID PLC	436,382	9.926	4,331,527.73	
	SEVERN TRENT PLC	20,117	26.970	542,555.49	
	SSE PLC	102,323	17.715	1,812,651.94	
	UNITED UTILITIES GROUP PLC	51,208	11.195	573,273.56	
	AUTO TRADER GROUP PLC	77,901	8.390	653,589.39	
	INFORMA PLC	105,332	8.566	902,273.91	
	WPP PLC	109,824	8.592	943,607.80	
	イギリス・ポンド小計	24,445,805		173,478,074.81 (33,082,268,866)	
イスラエル・シュケ ル	ICL GROUP LTD	67,143	16.530	1,109,873.79	
	ELBIT SYSTEMS LTD	2,213	903.900	2,000,330.70	
	BANK HAPOLIM BM	127,980	42.920	5,492,901.60	
	BANK LEUMI LE-ISRAEL	135,088	42.400	5,727,731.20	
	ISRAEL DISCOUNT BANK-A	118,638	24.400	2,894,767.20	
	MIZRAHI TEFAHOT BANK LTD	11,916	159.800	1,904,176.80	
	NICE LTD	4,458	667.000	2,973,486.00	
	AZRIELI GROUP LTD	3,527	293.100	1,033,763.70	
	イスラエル・シュケル小計	470,963		23,137,030.99 (957,482,067)	
スイス・フ ラン	CLARIANT AG-REG	28,111	10.610	298,257.71	
	EMS-CHEMIE HOLDING AG-REG	538	626.500	337,057.00	

GIVAUDAN-REG	803	3, 881. 000	3, 116, 443. 00	
HOLCIM LTD	46, 179	89. 740	4, 144, 103. 46	
SIG GROUP AG	22, 269	17. 420	387, 925. 98	
SIKA AG-REG	14, 407	228. 100	3, 286, 236. 70	
ABB LTD-REG	143, 356	50. 280	7, 207, 939. 68	
GEBERIT AG-REG	2, 873	530. 400	1, 523, 839. 20	
SCHINDLER HOLDING AG-REG	1, 766	249. 500	440, 617. 00	
SCHINDLER HOLDING-PART CERT	4, 092	254. 400	1, 041, 004. 80	
VAT GROUP AG	2, 164	351. 400	760, 429. 60	
ADECCO GROUP AG-REG	14, 810	23. 500	348, 035. 00	
SGS SA-REG	14, 405	87. 480	1, 260, 149. 40	
KUEHNE + NAGEL INTL AG-REG	4, 194	210. 600	883, 256. 40	
CIE FINANCIERE RICHEMO-A REG	47, 402	122. 700	5, 816, 225. 40	
SWATCH GROUP AG/THE-BR	2, 619	159. 950	418, 909. 05	
AVOLTA AG	8, 656	32. 560	281, 839. 36	
BARRY CALLEBAUT AG-REG	382	1, 344. 000	513, 408. 00	
CHOCOLADEFABRIKEN LINDT-PC	97	10, 180. 000	987, 460. 00	
CHOCOLADEFABRIKEN LINDT-REG	8	100, 000. 000	800, 000. 00	
NESTLE SA-REG	237, 446	76. 480	18, 159, 870. 08	
ALCON INC	45, 885	78. 380	3, 596, 466. 30	
SONOVA HOLDING AG-REG	4, 173	300. 800	1, 255, 238. 40	
STRAUMANN HOLDING AG-REG	8, 823	114. 650	1, 011, 556. 95	
BACHEM HOLDING AG	1, 756	68. 100	119, 583. 60	
GALDERMA GROUP AG	8, 231	90. 250	742, 847. 75	
LONZA GROUP AG-REG	6, 471	526. 400	3, 406, 334. 40	
NOVARTIS AG-REG	179, 175	93. 270	16, 711, 652. 25	
ROCHE HOLDING AG-BR	2, 584	270. 800	699, 747. 20	
ROCHE HOLDING AG-GENUSSCHEIN	63, 885	255. 500	16, 322, 617. 50	
SANDOZ GROUP AG	38, 614	40. 140	1, 549, 965. 96	
BANQUE CANTONALE VAUDOIS-REG	3, 006	87. 450	262, 874. 70	
JULIUS BAER GROUP LTD	15, 168	58. 300	884, 294. 40	
PARTNERS GROUP HOLDING AG	2, 044	1, 280. 000	2, 616, 320. 00	
UBS GROUP AG-REG	300, 233	28. 480	8, 550, 635. 84	
BALOISE HOLDING AG - REG	3, 909	167. 400	654, 366. 60	
HELVETIA HOLDING AG-REG	4, 111	154. 400	634, 738. 40	
SWISS LIFE HOLDING AG-REG	2, 811	721. 800	2, 028, 979. 80	
SWISS RE AG	27, 559	130. 150	3, 586, 803. 85	
ZURICH INSURANCE GROUP AG	12, 960	558. 600	7, 239, 456. 00	
TEMENOS AG - REG	7, 049	57. 850	407, 784. 65	
LOGITECH INTERNATIONAL-REG	13, 555	71. 500	969, 182. 50	
SWISSCOM AG-REG	1, 994	508. 500	1, 013, 949. 00	
BKW AG	1, 385	151. 400	209, 689. 00	

	SWISS PRIME SITE-REG	7,190	97.350	699,946.50	
	スイス・フラン小計	1,359,148		127,188,038.37 (21,633,413,446)	
デンマーク・クローネ	NOVONESIS (NOVOZYMES) B	30,327	413.700	12,546,279.90	
	ROCKWOOL A/S-B SHS	849	2,574.000	2,185,326.00	
	VESTAS WIND SYSTEMS A/S	86,250	109.700	9,461,625.00	
	AP MOLLER-MAERSK A/S-A	292	11,570.000	3,378,440.00	
	AP MOLLER-MAERSK A/S-B	412	11,975.000	4,933,700.00	
	DSV A/S	19,123	1,507.000	28,818,361.00	
	PANDORA A/S	7,823	1,136.500	8,890,839.50	
	CARLSBERG AS-B	8,080	726.800	5,872,544.00	
	COLOPLAST-B	10,365	889.400	9,218,631.00	
	DEMANT A/S	8,178	269.200	2,201,517.60	
	GENMAB A/S	5,493	1,526.000	8,382,318.00	
	NOVO NORDISK A/S-B	290,755	757.300	220,188,761.50	
	ZEALAND PHARMA A/S	5,299	730.000	3,868,270.00	
	DANSKE BANK A/S	59,312	202.700	12,022,542.40	
	TRYG A/S	35,873	162.600	5,832,949.80	
	ORSTED A/S	14,988	391.800	5,872,298.40	
	デンマーク・クローネ小計	583,419		343,674,404.10 (7,289,334,111)	
ノルウェー・クローネ	AKER BP ASA	27,948	226.400	6,327,427.20	
	EQUINOR ASA	77,381	267.200	20,676,203.20	
	NORSK HYDRO ASA	126,874	68.300	8,665,494.20	
	YARA INTERNATIONAL ASA	12,718	310.600	3,950,210.80	
	KONGSBERG GRUPPEN ASA	7,896	1,299.000	10,256,904.00	
	MOWI ASA	49,017	200.400	9,823,006.80	
	ORKLA ASA	63,195	101.900	6,439,570.50	
	SALMAR ASA	6,204	574.000	3,561,096.00	
	DNB BANK ASA	71,576	230.700	16,512,583.20	
	GJENSIDIGE FORSIKRING ASA	18,691	196.400	3,670,912.40	
	TELENOR ASA	60,262	130.000	7,834,060.00	
	ノルウェー・クローネ小計	521,762		97,717,468.30 (1,325,048,870)	
スウェーデン・クローナ	BOLIDEN AB	27,135	325.400	8,829,729.00	
	HOLMEN AB-B SHARES	7,024	410.800	2,885,459.20	
	SVENSKA CELLULOSA AB SCA-B	45,662	141.700	6,470,305.40	
	ADDTECH AB-B SHARES	27,319	300.000	8,195,700.00	
	ALFA LAVAL AB	23,093	464.300	10,722,079.90	
	ASSA ABLOY AB-B	91,021	334.900	30,482,932.90	
	ATLAS COPCO AB-A SHS	235,332	174.150	40,983,067.80	
	ATLAS COPCO AB-B SHS	147,186	154.100	22,681,362.60	

	BEIJER REF AB	27,042	172.000	4,651,224.00	
	EPIROC AB-A	56,566	198.750	11,242,492.50	
	EPIROC AB-B	33,182	179.900	5,969,441.80	
	INDUTRADE AB	27,951	278.400	7,781,558.40	
	INVESTMENT AB LATOUR-B SHS	19,067	277.000	5,281,559.00	
	LIFCO AB-B SHS	24,912	331.000	8,245,872.00	
	NIBE INDUSTRIER AB-B SHS	109,274	46.220	5,050,644.28	
	SAAB AB-B	27,812	238.850	6,642,896.20	
	SANDVIK AB	102,321	201.700	20,638,145.70	
	SKANSKA AB-B SHS	26,915	227.500	6,123,162.50	
	SKF AB-B SHARES	31,715	209.500	6,644,292.50	
	TRELLEBORG AB-B SHS	21,827	360.600	7,870,816.20	
	VOLVO AB-A SHS	13,283	273.000	3,626,259.00	
	VOLVO AB-B SHS	150,503	271.600	40,876,614.80	
	SECURITAS AB-B SHS	41,010	137.950	5,657,329.50	
	EVOLUTION AB	14,444	952.000	13,750,688.00	
	HENNES & MAURITZ AB-B SHS	52,210	151.250	7,896,762.50	
	ESSITY AKTIEBOLAG-B	61,047	300.200	18,326,309.40	
	GETINGE AB-B SHS	21,124	170.450	3,600,585.80	
	SWEDISH ORPHAN BIOVITRUM AB	13,513	302.400	4,086,331.20	
	SKANDINAVISKA ENSKILDA BAN-A	150,072	151.500	22,735,908.00	
	SVENSKA HANDELSBANKEN-A SHS	126,700	113.500	14,380,450.00	
	SWEDBANK AB - A SHARES	72,723	213.800	15,548,177.40	
	EQT AB	29,893	330.500	9,879,636.50	
	INDUSTRIVARDEN AB-A SHS	10,598	358.200	3,796,203.60	
	INDUSTRIVARDEN AB-C SHS	14,289	357.500	5,108,317.50	
	INVESTOR AB-B SHS	155,801	299.250	46,623,449.25	
	LUNDBERGS AB-B SHS	6,081	529.000	3,216,849.00	
	ERICSSON LM-B SHS	253,908	88.680	22,516,561.44	
	HEXAGON AB-B SHS	175,674	92.940	16,327,141.56	
	TELE2 AB-B SHS	58,043	114.450	6,643,021.35	
	TELIA CO AB	187,675	31.950	5,996,216.25	
	FASTIGHETS AB BALDER-B SHRS	60,454	83.920	5,073,299.68	
	SAGAX AB-B	14,721	241.600	3,556,593.60	
	スウェーデン・クローナ小計	2,796,122		506,615,447.21 (6,960,896,245)	
ユーロ	ENI SPA	201,031	13.406	2,695,021.58	
	GALP ENERGIA SGPS SA	35,111	15.535	545,449.38	
	NESTE OYJ	31,509	14.405	453,887.14	
	OMV AG	15,376	37.920	583,057.92	
	REPSOL SA	119,400	11.825	1,411,905.00	
	TENARIS SA	41,201	18.160	748,210.16	

TOTALENERGIES SE	194,244	54.970	10,677,592.68	
AIR LIQUIDE SA	50,986	157.280	8,019,078.08	
AKZO NOBEL N. V.	14,109	55.300	780,227.70	
ARCELORMITTAL	45,707	23.840	1,089,654.88	
ARKEMA	5,145	75.000	385,875.00	
BASF SE	81,122	42.420	3,441,195.24	
COVESTRO AG	16,049	57.720	926,348.28	
DSM-FIRMENICH AG	18,403	103.950	1,912,991.85	
EVONIK INDUSTRIES AG	17,669	17.365	306,822.18	
HEIDELBERG MATERIALS AG	12,541	119.400	1,497,395.40	
STORA ENSO OYJ-R SHS	47,758	9.192	438,991.53	
SYENSCO SA	6,353	70.260	446,361.78	
SYMRIS AG	13,622	104.500	1,423,499.00	
UPM-KYMMENE OYJ	50,585	24.900	1,259,566.50	
ACS ACTIVIDADES CONS Y SERV	19,741	43.960	867,814.36	
AIRBUS SE	53,661	147.560	7,918,217.16	
ALSTOM	25,574	21.290	544,470.46	
BOUYGUES SA	17,123	28.160	482,183.68	
BRENTAG SE	12,153	61.000	741,333.00	
COMPAGNIE DE SAINT GOBAIN	39,455	86.340	3,406,544.70	
DAIMLER TRUCK HOLDING AG	44,374	35.800	1,588,589.20	
DASSAULT AVIATION SA	1,720	188.400	324,048.00	
EIFAGE	6,641	85.400	567,141.40	
FERROVIAL SE	42,157	39.020	1,644,966.14	
GEA GROUP AG	10,467	47.320	495,298.44	
IMCD NV	4,340	142.100	616,714.00	
KINGSPAN GROUP PLC	15,566	71.200	1,108,299.20	
KNORR-BREMSE AG	7,217	72.150	520,706.55	
KONE OYJ-B	30,595	49.060	1,500,990.70	
LEGRAND SA	23,046	94.880	2,186,604.48	
LEONARDO SPA	35,486	25.470	903,828.42	
METSO CORP	50,483	8.326	420,321.45	
MTU AERO ENGINES AG	4,961	322.200	1,598,434.20	
PRYSMIAN SPA	24,541	62.420	1,531,849.22	
RATIONAL AG	350	885.000	309,750.00	
REXEL SA	23,491	24.440	574,120.04	
RHEINMETALL AG	3,996	622.400	2,487,110.40	
SAFRAN SA	32,618	220.500	7,192,269.00	
SCHNEIDER ELECTRIC SE	49,224	243.500	11,986,044.00	
SIEMENS AG-REG	68,981	183.160	12,634,559.96	
SIEMENS ENERGY AG	55,049	51.020	2,808,599.98	
THALES SA	8,928	141.500	1,263,312.00	

VINCI SA	46,788	99.860	4,672,249.68	
WARTSILA OYJ ABP	45,125	17.205	776,375.62	
BUREAU VERITAS SA	30,794	28.800	886,867.20	
RANDSTAD NV	8,946	41.610	372,243.06	
TELEPERFORMANCE	4,299	89.020	382,696.98	
WOLTERS KLUWER	20,806	157.950	3,286,307.70	
ADP	3,679	109.500	402,850.50	
AENA SME SA	5,921	204.800	1,212,620.80	
DEUTSCHE LUFTHANSA-REG	50,885	6.336	322,407.36	
DHL GROUP	90,860	34.770	3,159,202.20	
GETLINK SE	30,428	15.465	470,569.02	
INPOST SA	24,153	16.580	400,456.74	
BAYERISCHE MOTOREN WERKE AG	27,028	70.020	1,892,500.56	
BAYERISCHE MOTOREN WERKE-PRF	6,498	64.500	419,121.00	
CONTINENTAL AG	8,078	62.040	501,159.12	
DR ING HC F PORSCHE AG	8,498	59.080	502,061.84	
FERRARI NV	11,346	411.700	4,671,148.20	
MERCEDES-BENZ GROUP AG	66,276	52.960	3,509,976.96	
MICHELIN (CGDE)	59,151	30.750	1,818,893.25	
PORSCHE AUTOMOBIL HLDG-PRF	14,142	34.620	489,596.04	
RENAULT SA	14,764	40.530	598,384.92	
STELLANTIS NV	190,785	12.536	2,391,680.76	
VOLKSWAGEN AG-PREF	19,688	80.720	1,589,215.36	
ADIDAS AG	15,367	223.100	3,428,377.70	
HERMES INTERNATIONAL	2,811	2,065.000	5,804,715.00	
KERING	6,767	220.750	1,493,815.25	
LVMH MOET HENNESSY LOUIS VUI	25,054	592.500	14,844,495.00	
MONCLER SPA	19,596	46.350	908,274.60	
PUMA SE	9,601	44.300	425,324.30	
SEB SA	3,786	89.800	339,982.80	
ACCOR SA	16,469	43.680	719,365.92	
AMADEUS IT GROUP SA	40,884	66.420	2,715,515.28	
DELIVERY HERO SE	13,293	38.740	514,970.82	
LA FRANCAISE DES JEUX SAEM	5,785	37.400	216,359.00	
SODEXO SA	6,960	78.600	547,056.00	
D' IETEREN GROUP	1,244	201.800	251,039.20	
INDUSTRIA DE DISENO TEXTIL	100,439	52.180	5,240,907.02	
PROSUS NV	123,303	38.550	4,753,330.65	
ZALANDO SE	17,418	29.420	512,437.56	
CARREFOUR SA	49,914	14.400	718,761.60	
JERONIMO MARTINS	25,491	18.440	470,054.04	
KESKO OYJ-B SHS	20,250	18.815	381,003.75	

KONINKLIJKE AHOLD DELHAIZE N	78,401	32.650	2,559,792.65	
ANHEUSER-BUSCH INBEV SA/NV	78,137	50.940	3,980,298.78	
DANONE	60,824	64.660	3,932,879.84	
DAVIDE CAMPARI-MILANO NV	48,521	5.678	275,502.23	
HEINEKEN HOLDING NV	10,567	60.000	634,020.00	
HEINEKEN NV	25,241	70.060	1,768,384.46	
JDE PEET'S NV	13,317	18.870	251,291.79	
KERRY GROUP PLC-A	13,493	91.450	1,233,934.85	
LOTUS BAKERIES	42	11,380.000	477,960.00	
PERNOD RICARD SA	17,848	105.900	1,890,103.20	
BEIERSDORF AG	8,764	122.650	1,074,904.60	
HENKEL AG & CO KGAA	8,714	71.850	626,100.90	
HENKEL AG & CO KGAA VOR-PREF	15,381	80.760	1,242,169.56	
L'OREAL	21,211	328.650	6,970,995.15	
AMPLIFON SPA	10,123	24.030	243,255.69	
BIOMERIEUX	2,791	98.850	275,890.35	
CARL ZEISS MEDITEC AG - BR	3,583	56.550	202,618.65	
DIASORIN SPA	1,313	105.800	138,915.40	
ESSILORLUXOTTICA	26,553	229.800	6,101,879.40	
FRESENIUS MEDICAL CARE AG	17,125	41.600	712,400.00	
FRESENIUS SE & CO KGAA	41,370	33.270	1,376,379.90	
KONINKLIJKE PHILIPS NV	71,360	25.790	1,840,374.40	
SIEMENS HEALTHINEERS AG	23,498	51.320	1,205,917.36	
ARGENX SE	5,529	586.400	3,242,205.60	
BAYER AG-REG	97,644	19.388	1,893,121.87	
EUROFINS SCIENTIFIC	14,665	46.790	686,175.35	
GRIFOLS SA	15,169	8.616	130,696.10	
IPSEN	3,380	109.400	369,772.00	
MERCK KGAA	11,293	141.600	1,599,088.80	
ORION OYJ-CLASS B	10,542	44.720	471,438.24	
QIAGEN N.V.	20,951	41.385	867,057.13	
RECORDATI INDUSTRIA CHIMICA	8,068	51.550	415,905.40	
SANOFI	104,609	92.090	9,633,442.81	
SARTORIUS AG-VORZUG	2,164	217.800	471,319.20	
SARTORIUS STEDIM BIOTECH	2,207	180.350	398,032.45	
UCB SA	11,200	185.350	2,075,920.00	
ABN AMRO BANK NV-CVA	43,340	14.715	637,748.10	
AIB GROUP PLC	154,127	5.150	793,754.05	
BANCO BILBAO VIZCAYA ARGENTA	514,281	8.936	4,595,615.01	
BANCO BPM SPA	108,163	7.204	779,206.25	
BANCO DE SABADELL SA	515,705	1.785	920,533.42	
BANCO SANTANDER SA	1,386,154	4.375	6,064,423.75	

BANK OF IRELAND GROUP PLC	87,661	8.288	726,534.36	
BNP PARIBAS	94,708	56.640	5,364,261.12	
BPER BANCA SPA	93,906	5.778	542,588.86	
CAIXABANK SA	342,140	5.146	1,760,652.44	
COMMERZBANK AG	82,105	14.525	1,192,575.12	
CREDIT AGRICOLE SA	90,899	12.670	1,151,690.33	
ERSTE GROUP BANK AG	29,168	51.900	1,513,819.20	
FINECOBANK SPA	60,333	15.190	916,458.27	
ING GROEP NV	297,353	14.658	4,358,600.27	
INTESA SANPAOLO	1,312,161	3.627	4,759,207.94	
KBC GROUP NV	20,304	68.240	1,385,544.96	
MEDIOBANCA SPA	47,708	13.805	658,608.94	
NORDEA BANK ABP	289,012	10.705	3,093,873.46	
SOCIETE GENERALE SA	68,477	25.095	1,718,430.31	
UNICREDIT SPA	125,812	36.385	4,577,669.62	
ADYEN NV	2,001	1,378.400	2,758,178.40	
AMUNDI SA	3,955	61.650	243,825.75	
CVC CAPITAL PARTNERS PLC	21,438	23.170	496,718.46	
DEUTSCHE BANK AG-REGISTERED	161,748	16.074	2,599,937.35	
DEUTSCHE BOERSE AG	16,203	221.500	3,588,964.50	
EDENRED	20,297	31.300	635,296.10	
EURAZEO SE	3,897	69.550	271,036.35	
EURONEXT NV	7,818	105.700	826,362.60	
EXOR NV	8,669	93.650	811,851.85	
GROUPE BRUXELLES LAMBERT NV	7,933	65.450	519,214.85	
NEXI SPA	57,060	5.604	319,764.24	
SOFINA	1,314	219.600	288,554.40	
AEGON LTD	127,748	6.102	779,518.29	
AGEAS	15,700	47.760	749,832.00	
ALLIANZ SE-REG	35,861	292.200	10,478,584.20	
ASR NEDERLAND NV	14,593	45.300	661,062.90	
AXA SA	158,098	32.980	5,214,072.04	
GENERALI	88,834	27.080	2,405,624.72	
HANNOVER RUECK SE	5,315	247.100	1,313,336.50	
MUENCHENER RUECKVER AG-REG	12,394	494.300	6,126,354.20	
NN GROUP NV	20,802	43.970	914,663.94	
POSTE ITALIANE SPA	34,720	13.285	461,255.20	
SAMPO OYJ-A SHS	41,813	40.540	1,695,099.02	
TALANX AG	5,345	80.200	428,669.00	
UNIPOL GRUPPO SPA	49,021	11.420	559,819.82	
BECHTLE AG	8,953	31.100	278,438.30	
CAPGEMINI SE	13,512	151.900	2,052,472.80	

DASSAULT SYSTEMES SE	57,951	32.650	1,892,100.15	
NEMETSCHEK SE	5,941	98.200	583,406.20	
SAP SE	93,996	224.900	21,139,700.40	
NOKIA OYJ	498,412	3.979	1,983,181.34	
ASM INTERNATIONAL NV	4,006	511.400	2,048,668.40	
ASML HOLDING NV	36,198	658.400	23,832,763.20	
BE SEMICONDUCTOR INDUSTRIES	6,286	113.000	710,318.00	
INFINEON TECHNOLOGIES AG	117,552	30.815	3,622,364.88	
STMICROELECTRONICS NV	67,591	24.270	1,640,433.57	
CELLNEX TELECOM SA	44,410	33.980	1,509,051.80	
DEUTSCHE TELEKOM AG-REG	317,697	30.280	9,619,865.16	
ELISA OYJ	15,579	42.880	668,027.52	
INFRASTRUTTURE WIRELESS ITAL	28,190	9.750	274,852.50	
KONINKLIJKE KPN NV	367,935	3.671	1,350,689.38	
ORANGE	153,827	10.085	1,551,345.29	
TELECOM ITALIA SPA	696,355	0.227	158,072.58	
TELEFONICA SA	375,409	4.286	1,609,002.97	
ACCIONA SA	1,810	120.300	217,743.00	
E.ON SE	196,435	12.185	2,393,560.47	
EDP RENOVAVEIS SA	27,294	11.080	302,417.52	
EDP SA	315,783	3.422	1,080,609.42	
ELIA GROUP SA/NV	3,348	88.650	296,800.20	
ENDESA SA	25,535	20.740	529,595.90	
ENEL SPA	750,963	6.810	5,114,058.03	
ENGIE	165,196	15.085	2,491,981.66	
FORTUM OYJ	42,339	14.265	603,965.83	
IBERDROLA SA	555,185	13.490	7,489,445.65	
REDEIA CORP SA	34,539	16.900	583,709.10	
RWE AG	58,449	31.870	1,862,769.63	
SNAM SPA	168,809	4.412	744,785.30	
TERNA-RETE ELETTRICA NAZIONA	139,628	8.008	1,118,141.02	
VEOLIA ENVIRONNEMENT	57,958	27.570	1,597,902.06	
VERBUND AG	5,841	75.500	440,995.50	
BOLLORE SE	69,288	5.835	404,295.48	
CTS EVENTIM AG & CO KGAA	6,099	83.550	509,571.45	
PUBLICIS GROUPE	20,799	102.700	2,136,057.30	
SCOUT24 SE	6,149	85.050	522,972.45	
UNIVERSAL MUSIC GROUP NV	78,956	22.810	1,800,986.36	
VIVENDI SE	57,161	8.690	496,729.09	
LEG IMMOBILIEN SE	7,909	87.740	693,935.66	
VONOVIA SE	60,885	31.400	1,911,789.00	
ユーロ小計	16,381,079		452,080,729.87	

			(71,546,296,309)	
合 計	97,779,718		901,222,815,302 (901,222,815,302)	

(注) 金額欄の()内は、外貨建有価証券にかかるものの内書きであり、また邦貨換算金額で表示しております。

通 貨	銘柄数		組入株式時価比率	合計金額に対する比率
アメリカ・ドル	株式	570 銘柄	75.9%	78.3%
カナダ・ドル	株式	83 銘柄	3.2%	3.3%
オーストラリア・ドル	株式	46 銘柄	1.7%	1.8%
香港・ドル	株式	22 銘柄	0.4%	0.4%
シンガポール・ドル	株式	13 銘柄	0.3%	0.3%
ニュージーランド・ドル	株式	5 銘柄	0.1%	0.1%
イギリス・ポンド	株式	77 銘柄	3.6%	3.7%
イスラエル・シェケル	株式	8 銘柄	0.1%	0.1%
スイス・フラン	株式	45 銘柄	2.3%	2.4%
デンマーク・クローネ	株式	16 銘柄	0.8%	0.8%
ノルウェー・クローネ	株式	11 銘柄	0.1%	0.1%
スウェーデン・クローナ	株式	42 銘柄	0.7%	0.8%
ユーロ	株式	215 銘柄	7.7%	7.9%

(b) 株式以外の有価証券

種 類	通 貨	銘 柄	券面総額	評価額	備考
新株予約権 証券	カナダ・ ドル	CONSTELLATION SOFTWARE INC-CW40	1,480.00	-	
	カナダ・ドル小計		1,480.00	- (-)	
新株予約権証券合計				- (-)	
投資証券	アメリ カ・ドル	ALEXANDRIA REAL ESTATE EQUIT	13,343.00	1,470,798.89	
		AMERICAN HOMES 4 RENT- A	26,290.00	1,006,644.10	
		AMERICAN TOWER CORP	42,567.00	8,896,503.00	
		ANNALY CAPITAL MANAGEMENT IN	47,203.00	940,755.79	
		AVALONBAY COMMUNITIES INC	13,579.00	3,195,817.65	
		BXP INC	13,802.00	1,131,625.98	
		CAMDEN PROPERTY TRUST	10,720.00	1,348,576.00	
		CROWN CASTLE INC	39,800.00	4,228,750.00	
		DIGITAL REALTY TRUST INC	29,656.00	5,803,382.64	
		EQUINIX INC	8,733.00	8,571,264.84	
		EQUITY LIFESTYLE PROPERTIES	14,256.00	1,016,880.48	
		EQUITY RESIDENTIAL	29,734.00	2,279,408.44	
		ESSEX PROPERTY TRUST INC	5,455.00	1,693,559.30	

		EXTRA SPACE STORAGE INC	20,142.00	3,443,476.32	
		GAMING AND LEISURE PROPERTIE	22,625.00	1,167,676.25	
		HEALTHPEAK PROPERTIES INC	65,292.00	1,435,771.08	
		HOST HOTELS & RESORTS INC	59,277.00	1,091,882.34	
		INVITATION HOMES INC	55,309.00	1,894,333.25	
		IRON MOUNTAIN INC	26,844.00	3,319,797.48	
		KIMCO REALTY CORP	57,934.00	1,481,372.38	
		MID-AMERICA APARTMENT COMM	9,567.00	1,570,518.72	
		PROLOGIS INC	84,920.00	9,916,957.60	
		PUBLIC STORAGE	13,973.00	4,863,302.65	
		REALTY INCOME CORP	76,815.00	4,446,820.35	
		REGENCY CENTERS CORP	17,959.00	1,357,520.81	
		SBA COMMUNICATIONS CORP	8,887.00	2,010,683.75	
		SIMON PROPERTY GROUP INC	30,345.00	5,571,342.00	
		SUN COMMUNITIES INC	10,118.00	1,278,206.94	
		UDR INC	27,406.00	1,256,839.16	
		VENTAS INC	34,880.00	2,234,761.60	
		VICI PROPERTIES INC	96,070.00	3,132,842.70	
		WELLTOWER INC	55,522.00	7,672,029.96	
		WEYERHAEUSER CO	65,282.00	2,105,997.32	
		WP CAREY INC	16,778.00	957,352.68	
		アメリカ・ドル小計	1,151,083.00	103,793,452.45 (15,591,852,427)	
カナダ・ドル		CAN APARTMENT PROP REAL ESTA	8,170.00	374,594.50	
		カナダ・ドル小計	8,170.00	374,594.50 (40,100,341)	
オーストラリア・ドル		APA GROUP	108,912.00	786,344.64	
		GOODMAN GROUP	161,517.00	6,123,109.47	
		GPT GROUP	159,776.00	760,533.76	
		MIRVAC GROUP	326,863.00	706,024.08	
		SCENTRE GROUP	452,086.00	1,663,676.48	
		STOCKLAND	193,824.00	1,011,761.28	
		TRANSURBAN GROUP	291,488.00	3,731,046.40	
		VICINITY CENTRES	372,431.00	804,450.96	
		オーストラリア・ドル小計	2,066,897.00	15,586,947.07 (1,520,818,426)	
香港・ドル		HKT TRUST AND HKT LTD-SS	437,000.00	4,225,790.00	
		LINK REIT	238,500.00	8,073,225.00	
		香港・ドル小計	675,500.00	12,299,015.00 (237,370,990)	
シンガポ		CAPITALAND ASCENDAS REIT	322,200.00	844,164.00	

ール・ドル	CAPITALAND INTEGRATED COMMER	588,116.00	1,152,707.36	
シンガポール・ドル小計		910,316.00	1,996,871.36 (223,429,936)	
イギリス・ポンド	LAND SECURITIES GROUP PLC	59,857.00	360,937.71	
	SEGRO PLC	115,483.00	900,767.40	
イギリス・ポンド小計		175,340.00	1,261,705.11 (240,607,163)	
ユーロ	COVIVIO	7,110.00	369,720.00	
	GECINA SA	3,082.00	293,868.70	
	KLEPIERRE	18,172.00	520,082.64	
	UNIBAIL-RODAMCO-WESTFIELD	12,610.00	978,031.60	
	WAREHOUSES DE PAUW SCA	19,881.00	415,910.52	
ユーロ小計		60,855.00	2,577,613.46 (407,933,106)	
投資証券合計			18,262,112,390 (18,262,112,390)	
合 計			18,262,112,390 (18,262,112,390)	

(注) 金額欄の()内は、外貨建保有価証券にかかるものの内書きであり、また邦貨換算金額で表示しております。

通貨	銘柄数		組入 新株予約権証券 時価比率	組入 投資証券 時価比率	合計金額に 対する比率
アメリカ・ドル	投資証券	34 銘柄	-	1.7%	85.4%
カナダ・ドル	新株予約権証券	1 銘柄	-	-	-
	投資証券	1 銘柄	-	0.0%	0.2%
オーストラリア・ドル	投資証券	8 銘柄	-	0.2%	8.3%
香港・ドル	投資証券	2 銘柄	-	0.0%	1.3%
シンガポール・ドル	投資証券	2 銘柄	-	0.0%	1.2%
イギリス・ポンド	投資証券	2 銘柄	-	0.0%	1.3%
ユーロ	投資証券	5 銘柄	-	0.0%	2.2%

②デリバティブ取引及び為替予約取引の契約額等及び時価の状況表

「注記表（デリバティブ取引に関する注記）」に記載しております。

2 【ファンドの現況】

【純資産額計算書】

SMB C・DCインデックスファンド（MSC I コクサイ）

2024年12月30日現在

I 資産総額	28,134,739,312 円
--------	------------------

Ⅱ 負債総額	14,453,939 円
Ⅲ 純資産総額 (Ⅰ－Ⅱ)	28,120,285,373 円
Ⅳ 発行済口数	10,878,448,527 口
Ⅴ 1口当たり純資産額 (Ⅲ／Ⅳ) (1万口当たり純資産額)	2.5850 円 (25,850 円)

第4【内国投資信託受益証券事務の概要】

ファンドの受益権は、社振法の規定の適用を受け、ファンドの受益権を取り扱う振替機関が社振法の規定により主務大臣の指定を取り消された場合または当該指定が効力を失った場合であつて、当該振替機関の振替業を承継する者が存在しない場合その他やむを得ない事情等がある場合を除き、当該振替受益権を表示する受益証券は発行されません。

イ 名義書換

該当事項はありません。

ロ 受益者名簿

作成しません。

ハ 受益者に対する特典

ありません。

ニ 受益権の譲渡および譲渡制限等

(イ) 受益権の譲渡

- a. 受益者は、その保有する受益権を譲渡する場合には、当該受益者の譲渡の対象とする受益権が記載または記録されている振替口座簿にかかる振替機関等に振替の申請をするものとします。
- b. 上記aの申請のある場合には、上記aの振替機関等は、当該譲渡にかかる譲渡人の保有する受益権の口数の減少および譲受人の保有する受益権の口数の増加につき、その備える振替口座簿に記載または記録するものとします。ただし、上記aの振替機関等が振替先口座を開設したものでない場合には、譲受人の振替先口座を開設した他の振替機関等（当該他の振替機関等の上位機関を含みます。）に社振法の規定に従い、譲受人の振替先口座に受益権の口数の増加の記載または記録が行われるよう通知するものとします。
- c. 上記aの振替について、委託会社は、当該受益者の譲渡の対象とする受益権が記載または記録されている振替口座簿にかかる振替機関等と譲受人の振替先口座を開設した振替機関等が異なる場合等において、委託会社が必要と認めたときまたはやむを得ない事情があると判断したときは、振替停止日や振替停止期間を設けることができます。

(ロ) 受益権の譲渡制限および譲渡の対抗要件

譲渡制限はありません。ただし、受益権の譲渡は、振替口座簿への記載または記録によらなければ、委託会社および受託会社に対抗することができません。

ホ 受益権の再分割

委託会社は、受託会社と協議の上、社振法に定めるところに従い、一定日現在の受益権を均等に再分割できるものとします。

ヘ 償還金

償還金は、原則として、償還日において振替機関等の振替口座簿に記載または記録されている受益者に支払います。

ト 質権口記載または記録の受益権の取扱いについて

振替機関等の振替口座簿の質権口に記載または記録されている受益権にかかる収益分配金の支払い、一部解約の実行の請求の受付け、一部解約金および償還金の支払い等については、約款の規定によるほか、民法その他の法令等に従って取り扱われます。

第三部【委託会社等の情報】

第1【委託会社等の概況】

1【委託会社等の概況】

イ 資本金の額および株式数

	2024年12月30日現在
資本金の額	20億円
会社が発行する株式の総数	60,000,000株
発行済株式総数	33,870,060株

ロ 最近5年間における資本金の額の増減 該当ありません。

ハ 会社の機構

委託会社の取締役は8名以内とし、株主総会で選任されます。取締役の選任決議は、議決権を行使することができる株主の議決権の3分の1以上を有する株主が出席し、その議決権の過半数をもって行い、累積投票によらないものとします。

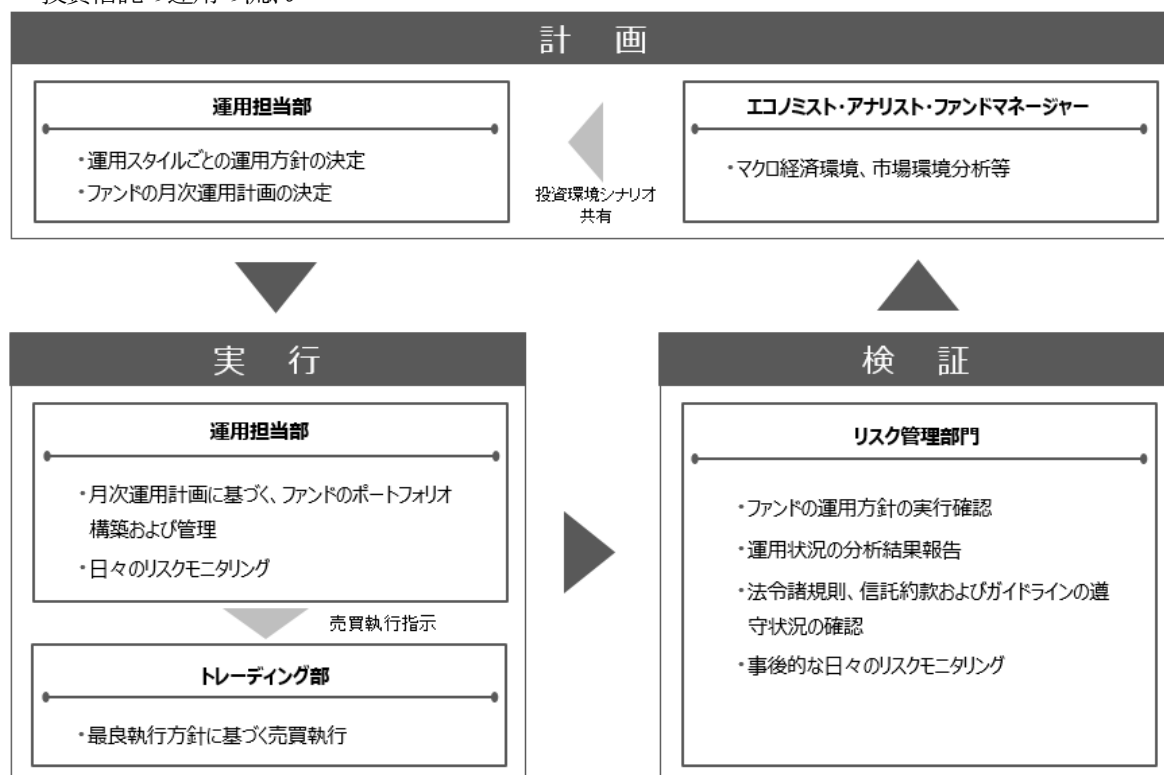
取締役の任期は、選任後1年以内に終了する事業年度のうち最終のものに関する定時株主総会の終結の時までとし、補欠または増員によって選任された取締役の任期は、他の現任取締役の任期の満了する時までとします。

委託会社の業務上重要な事項は、取締役会の決議により決定します。

取締役会は、取締役会の決議によって、代表取締役若干名を選定します。

また、取締役会の決議によって、取締役社長を1名選定し、必要に応じて取締役会長1名を選定することができます。

ニ 投資信託の運用の流れ



2 【事業の内容及び営業の概況】

「投資信託及び投資法人に関する法律」に定める投資信託委託会社である委託会社は、証券投資信託の設定を行うとともに「金融商品取引法」に定める金融商品取引業者として投資運用業および投資助言業務を行っています。また、「金融商品取引法」に定める第二種金融商品取引業にかかると業務を行っています。

2024年12月30日現在、委託会社が運用を行っている投資信託（親投資信託は除きます）は、以下の通りです。

	本 数 (本)	純資産総額 (百万円)
追加型株式投資信託	653	13,883,788
単位型株式投資信託	81	644,347
追加型公社債投資信託	1	23,509
単位型公社債投資信託	141	218,600
合 計	876	14,770,245

3 【委託会社等の経理状況】

- 1 当社の財務諸表は、「財務諸表等の用語、様式及び作成方法に関する規則」（昭和 38 年大蔵省令第 59 号。以下「財務諸表等規則」という。）並びに同規則第 2 条の規定により、「金融商品取引業等に関する内閣府令」（平成 19 年内閣府令第 52 号）に基づいて作成しております。
また、当社の中間財務諸表は、「財務諸表等規則」並びに同規則第 2 条、第 282 条及び第 306 条の規定により、「金融商品取引業等に関する内閣府令」（平成 19 年内閣府令第 52 号）に基づいて作成しております。
- 2 当社は、第 39 期（2023 年 4 月 1 日から 2024 年 3 月 31 日まで）の財務諸表については、金融商品取引法第 193 条の 2 第 1 項の規定に基づき、有限責任 あずさ監査法人の監査を受けており、第 40 期中間会計期間（2024 年 4 月 1 日から 2024 年 9 月 30 日まで）の中間財務諸表については、金融商品取引法第 193 条の 2 第 1 項の規定に基づき、有限責任 あずさ監査法人の中間監査を受けております。

独立監査人の監査報告書

2024 年 6 月 14 日

三井住友 DS アセットマネジメント株式会社
取締役会 御中

有限責任 あずさ監査法人

東京事務所

指定有限責任社員
業務執行社員

公認会計士 佐 藤 栄 裕

指定有限責任社員
業務執行社員

公認会計士 深 井 康 治

監査意見

当監査法人は、金融商品取引法第 193 条の 2 第 1 項の規定に基づく監査証明を行うため、「委託会社等の経理状況」に掲げられている三井住友 DS アセットマネジメント株式会社の 2023 年 4 月 1 日から 2024 年 3 月 31 日までの第 39 期事業年度の財務諸表、すなわち、貸借対照表、損益計算書、株主資本等変動計算書、重要な会計方針及びその他の注記について監査を行った。

当監査法人は、上記の財務諸表が、我が国において一般に公正妥当と認められる企業会計の基準に準拠して、三井住友 DS アセットマネジメント株式会社の 2024 年 3 月 31 日現在の財政状態及び同日をもって終了する事業年度の経営成績を、全ての重要な点において適正に表示しているものと認める。

監査意見の根拠

当監査法人は、我が国において一般に公正妥当と認められる監査の基準に準拠して監査を行った。監査の基準における当監査法人の責任は、「財務諸表監査における監査人の責任」に記載されている。当監査法人は、我が国における職業倫理に関する規定に従って、会社から独立しており、また、監査人としてのその他の倫理上の責任を果たしている。当監査法人は、意見表明の基礎となる十分かつ適切な監査証拠を入手したと判断している。

その他の記載内容

その他の記載内容は、監査した財務諸表を含む開示書類に含まれる情報のうち、財務諸表及びその監査報告書以外の情報である。

当監査法人は、その他の記載内容が存在しないと判断したため、その他の記載内容に対するいかなる作業も実施していない。

財務諸表に対する経営者並びに監査役及び監査役会の責任

経営者の責任は、我が国において一般に公正妥当と認められる企業会計の基準に準拠して財務諸表を作成し適正に表示することにある。これには、不正又は誤謬による重要な虚偽表示のない財務諸表を作成し適正に表示するために経営者が必要と判断した内部統制を整備及び運用することが含まれる。

財務諸表を作成するに当たり、経営者は、継続企業の前提に基づき財務諸表を作成することが適切であるかどうかを評価し、我が国において一般に公正妥当と認められる企業会計の基準に基づいて継続企業に関する事項を開示する必要がある場合には当該事項を開示する責任がある。

監査役及び監査役会の責任は、財務報告プロセスの整備及び運用における取締役の職務の執行を監視す

ることにある。

財務諸表監査における監査人の責任

監査人の責任は、監査人が実施した監査に基づいて、全体としての財務諸表に不正又は誤謬による重要な虚偽表示がないかどうかについて合理的な保証を得て、監査報告書において独立の立場から財務諸表に対する意見を表明することにある。虚偽表示は、不正又は誤謬により発生する可能性があり、個別に又は集計すると、財務諸表の利用者の意思決定に影響を与えると合理的に見込まれる場合に、重要性があると判断される。

監査人は、我が国において一般に公正妥当と認められる監査の基準に従って、監査の過程を通じて、職業的専門家としての判断を行い、職業的懐疑心を保持して以下を実施する。

- ・不正又は誤謬による重要な虚偽表示リスクを識別し、評価する。また、重要な虚偽表示リスクに対応した監査手続を立案し、実施する。監査手続の選択及び適用は監査人の判断による。さらに、意見表明の基礎となる十分かつ適切な監査証拠を入手する。
- ・財務諸表監査の目的は、内部統制の有効性について意見表明するためのものではないが、監査人は、リスク評価の実施に際して、状況に応じた適切な監査手続を立案するために、監査に関連する内部統制を検討する。
- ・経営者が採用した会計方針及びその適用方法の適切性、並びに経営者によって行われた会計上の見積りの合理性及び関連する注記事項の妥当性を評価する。
- ・経営者が継続企業を前提として財務諸表を作成することが適切であるかどうか、また、入手した監査証拠に基づき、継続企業の前提に重要な疑義を生じさせるような事象又は状況に関して重要な不確実性が認められるかどうか結論付ける。継続企業の前提に関する重要な不確実性が認められる場合は、監査報告書において財務諸表の注記事項に注意を喚起すること、又は重要な不確実性に関する財務諸表の注記事項が適切でない場合は、財務諸表に対して除外事項付意見を表明することが求められている。監査人の結論は、監査報告書日までに入手した監査証拠に基づいているが、将来の事象や状況により、企業は継続企業として存続できなくなる可能性がある。
- ・財務諸表の表示及び注記事項が、我が国において一般に公正妥当と認められる企業会計の基準に準拠しているかどうかとともに、関連する注記事項を含めた財務諸表の表示、構成及び内容、並びに財務諸表が基礎となる取引や会計事象を適正に表示しているかどうかを評価する。

監査人は、監査役及び監査役会に対して、計画した監査の範囲とその実施時期、監査の実施過程で識別した内部統制の重要な不備を含む監査上の重要な発見事項、及び監査の基準で求められているその他の事項について報告を行う。

利害関係

会社と当監査法人又は業務執行社員との間には、公認会計士法の規定により記載すべき利害関係はない。

以 上

(注) 1. 上記の監査報告書の原本は当社（有価証券報告書提出会社）が別途保管しております。
2. XBRLデータは監査の対象には含まれていません。

独立監査人の中間監査報告書

2024年11月18日

三井住友DSアセットマネジメント株式会社
取締役会 御中

有限責任 あずさ監査法人

東京事務所

指定有限責任社員
業務執行社員

公認会計士

佐藤 栄 裕

指定有限責任社員
業務執行社員

公認会計士

深井 康 治

中間監査意見

当監査法人は、金融商品取引法第193条の2第1項の規定に基づく監査証明を行うため、「委託会社等の経理状況」に掲げられている三井住友DSアセットマネジメント株式会社の2024年4月1日から2025年3月31日までの第40期事業年度の中間会計期間（2024年4月1日から2024年9月30日まで）に係る中間財務諸表、すなわち、中間貸借対照表、中間損益計算書、中間株主資本等変動計算書、重要な会計方針及びその他の注記について中間監査を行った。

当監査法人は、上記の中間財務諸表が、我が国において一般に公正妥当と認められる中間財務諸表の作成基準に準拠して、三井住友DSアセットマネジメント株式会社の2024年9月30日現在の財政状態及び同日をもって終了する中間会計期間（2024年4月1日から2024年9月30日まで）の経営成績に関する有用な情報を表示しているものと認める。

中間監査意見の根拠

当監査法人は、我が国において一般に公正妥当と認められる中間監査の基準に準拠して中間監査を行った。中間監査の基準における当監査法人の責任は、「中間財務諸表監査における監査人の責任」に記載されている。当監査法人は、我が国における職業倫理に関する規定に従って、会社から独立しており、また、監査人としてのその他の倫理上の責任を果たしている。当監査法人は、中間監査の意見表明の基礎となる十分かつ適切な監査証拠を入手したと判断している。

中間財務諸表に対する経営者並びに監査役及び監査役会の責任

経営者の責任は、我が国において一般に公正妥当と認められる中間財務諸表の作成基準に準拠して中間財務諸表を作成し有用な情報を表示することにある。これには、不正又は誤謬による重要な虚偽表示のない中間財務諸表を作成し有用な情報を表示するために経営者が必要と判断した内部統制を整備及び運用することが含まれる。

中間財務諸表を作成するに当たり、経営者は、継続企業の前提に基づき中間財務諸表を作成することが適切であるかどうかを評価し、我が国において一般に公正妥当と認められる中間財務諸表の作成基準に基づいて継続企業に関する事項を開示する必要がある場合には当該事項を開示する責任がある。

監査役及び監査役会の責任は、財務報告プロセスの整備及び運用における取締役の職務の執行を監視することにある。

中間財務諸表監査における監査人の責任

監査人の責任は、監査人が実施した中間監査に基づいて、全体として中間財務諸表の有用な情報の表示に関して投資者の判断を損なうような重要な虚偽表示がないかどうかの合理的な保証を得て、中間監査報告

書において独立の立場から中間財務諸表に対する意見を表明することにある。虚偽表示は、不正又は誤謬により発生する可能性があり、個別に又は集計すると、中間財務諸表の利用者の意思決定に影響を与えると合理的に見込まれる場合に、重要性があると判断される。

監査人は、我が国において一般に公正妥当と認められる中間監査の基準に従って、中間監査の過程を通じて、職業的専門家としての判断を行い、職業的懐疑心を保持して以下を実施する。

- ・不正又は誤謬による中間財務諸表の重要な虚偽表示リスクを識別し、評価する。また、重要な虚偽表示リスクに対応する中間監査手続を立案し、実施する。中間監査手続の選択及び適用は監査人の判断による。さらに、中間監査の意見表明の基礎となる十分かつ適切な監査証拠を入手する。なお、中間監査手続は、年度監査と比べて監査手続の一部が省略され、監査人の判断により、不正又は誤謬による中間財務諸表の重要な虚偽表示リスクの評価に基づいて、分析的手続等を中心とした監査手続に必要に応じて追加の監査手続が選択及び適用される。
- ・中間財務諸表監査の目的は、内部統制の有効性について意見表明するためのものではないが、監査人は、リスク評価の実施に際して、状況に応じた適切な中間監査手続を立案するために、中間財務諸表の作成と有用な情報の表示に関連する内部統制を検討する。
- ・経営者が採用した会計方針及びその適用方法並びに経営者によって行われた会計上の見積りの合理性及び関連する注記事項の妥当性を評価する。
- ・経営者が継続企業を前提として中間財務諸表を作成することが適切であるかどうか、また、入手した監査証拠に基づき、継続企業の前提に重要な疑義を生じさせるような事象又は状況に関して重要な不確実性が認められるかどうか結論付ける。継続企業の前提に関する重要な不確実性が認められる場合は、中間監査報告書において中間財務諸表の注記事項に注意を喚起すること、又は重要な不確実性に関する中間財務諸表の注記事項が適切でない場合は、中間財務諸表に対して除外事項付意見を表明することが求められている。監査人の結論は、中間監査報告書日までに入手した監査証拠に基づいているが、将来の事象や状況により、企業は継続企業として存続できなくなる可能性がある。
- ・中間財務諸表の表示及び注記事項が、我が国において一般に公正妥当と認められる中間財務諸表の作成基準に準拠しているかどうかとともに、関連する注記事項を含めた中間財務諸表の表示、構成及び内容、並びに中間財務諸表が基礎となる取引や会計事象に関して有用な情報を表示しているかどうかを評価する。

監査人は、監査役及び監査役会に対して、計画した中間監査の範囲とその実施時期、中間監査の実施過程で識別した内部統制の重要な不備を含む中間監査上の重要な発見事項、及び中間監査の基準で求められているその他の事項について報告を行う。

利害関係

会社と当監査法人又は業務執行社員との間には、公認会計士法の規定により記載すべき利害関係はない。

以 上

(注) 1. 上記の中間監査報告書の原本は当社（有価証券報告書提出会社）が別途保管しております。

2. XBRLデータは中間監査の対象には含まれていません。

(1) 【貸借対照表】

(単位：千円)

	前事業年度 (2023 年 3 月 31 日)	当事業年度 (2024 年 3 月 31 日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	37,742,400	66,540,261
金銭の信託	12,645,575	23,435,831
顧客分別金信託	300,046	300,051
前払費用	546,900	583,635
未収入金	437,880	193,837
未収委託者報酬	11,563,662	14,480,419
未収運用受託報酬	2,138,030	3,342,186
未収投資助言報酬	344,586	406,420
未収収益	35,477	84,166
その他の流動資産	8,423	43,391
流動資産合計	65,762,982	109,410,202
固定資産		
有形固定資産	※1	
建物	1,361,305	1,265,924
器具備品	559,057	516,485
土地	710	710
リース資産	4,114	1,782
建設仮勘定	81,240	-
有形固定資産合計	2,006,427	1,784,901
無形固定資産		
ソフトウェア	2,414,295	2,606,617
ソフトウェア仮勘定	508,956	101,101
のれん	3,045,409	2,740,868
顧客関連資産	11,445,340	9,332,065
電話加入権	12,706	12,706
商標権	36	30
無形固定資産合計	17,426,744	14,793,389
投資その他の資産		
投資有価証券	9,222,276	9,976,957
関係会社株式	11,850,598	1,927,221
長期差入保証金	1,388,987	1,361,654
長期前払費用	80,207	44,009
会員権	90,479	90,479
繰延税金資産	-	716,093
貸倒引当金	△ 20,750	△ 20,750
投資その他の資産合計	22,611,799	14,095,666
固定資産合計	42,044,971	30,673,957
資産合計	107,807,953	140,084,160

(単位：千円)

	前事業年度 (2023 年 3 月 31 日)	当事業年度 (2024 年 3 月 31 日)
負債の部		
流動負債		
リース債務	2,564	1,960
顧客からの預り金	11,094	21,728
その他の預り金	128,069	166,944
未払金		
未払収益分配金	2,013	1,927
未払償還金	1,312	1,253
未払手数料	5,194,011	6,580,971
その他未払金	259,542	642,514
未払費用	6,370,986	7,405,559
未払消費税等	406,770	937,155
未払法人税等	333,009	5,104,541
賞与引当金	1,801,492	2,854,060
資産除去債務	13,940	-
その他の流動負債	73,657	17,443
流動負債合計	14,598,465	23,736,060
固定負債		
リース債務	1,960	-
繰延税金負債	550,493	-
退職給付引当金	5,027,832	4,941,989
固定負債合計	5,580,287	4,941,989
負債合計	20,178,752	28,678,050
純資産の部		
株主資本		
資本金	2,000,000	2,000,000
資本剰余金		
資本準備金	8,628,984	8,628,984
その他資本剰余金	73,466,962	73,466,962
資本剰余金合計	82,095,946	82,095,946
利益剰余金		
利益準備金	284,245	284,245
その他利益剰余金		
繰越利益剰余金	3,391,568	27,075,963
利益剰余金合計	3,675,814	27,360,208
株主資本計	87,771,760	111,456,155
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	△ 142,558	△ 50,045
評価・換算差額等合計	△ 142,558	△ 50,045
純資産合計	87,629,201	111,406,109
負債・純資産合計	107,807,953	140,084,160

(2) 【損益計算書】

(単位：千円)

	前事業年度 (自 2022 年 4 月 1 日 至 2023 年 3 月 31 日)	当事業年度 (自 2023 年 4 月 1 日 至 2024 年 3 月 31 日)
営業収益		
委託者報酬	61,471,271	69,953,226
運用受託報酬	8,978,419	11,147,187
投資助言報酬	1,273,386	1,302,916
その他営業収益		
サービス支援手数料	208,222	319,553
その他	22,995	8,758
営業収益計	71,954,296	82,731,642
営業費用		
支払手数料	28,036,456	32,014,851
広告宣伝費	294,588	320,694
調査費		
調査費	3,749,357	4,637,211
委託調査費	11,455,987	12,412,033
営業雑経費		
通信費	61,068	56,291
印刷費	452,951	457,187
協会費	38,701	38,305
諸会費	33,447	30,484
情報機器関連費	5,067,617	5,268,275
販売促進費	29,621	31,339
その他	197,696	253,344
営業費用合計	49,417,495	55,520,019
一般管理費		
給料		
役員報酬	219,872	232,329
給料・手当	7,807,797	8,043,456
賞与	1,042,472	1,073,375
賞与引当金繰入額	1,798,492	2,854,060
交際費	27,713	57,134
寄付金	25,518	26,400
事務委託費	1,727,189	2,022,734
旅費交通費	99,733	166,596
租税公課	352,030	600,468
不動産賃借料	1,268,303	1,249,392
退職給付費用	624,551	712,228
固定資産減価償却費	3,247,869	3,281,572
のれん償却費	304,540	304,540
諸経費	200,758	215,455
一般管理費合計	18,746,845	20,839,745
営業利益	3,789,956	6,371,877

(単位：千円)

		前事業年度	当事業年度
		(自 2022 年 4 月 1 日 至 2023 年 3 月 31 日)	(自 2023 年 4 月 1 日 至 2024 年 3 月 31 日)
営業外収益			
受取配当金		1,755	11,021,392
受取利息		1,373	2,840
金銭の信託運用益		-	199,056
時効成立分配金・償還金		521	461
原稿・講演料		2,281	2,143
投資有価証券償還益		119,033	5,384
投資有価証券売却益		25,848	12,261
為替差益		5,816	-
雑収入		91,814	129,137
営業外収益合計		248,443	11,372,678
営業外費用			
金銭の信託運用損		454,339	-
投資有価証券償還損		83,598	10,829
投資有価証券売却損		152,691	48,575
為替差損		-	4,701
営業外費用合計		690,629	64,106
経常利益		3,347,770	17,680,450
特別利益			
子会社株式売却益	※1	-	14,096,622
特別利益合計		-	14,096,622
特別損失			
固定資産除却損	※2	13,203	12,385
早期退職費用	※3	126,832	-
支払補償費	※4	30,075	-
特別損失合計		170,111	12,385
税引前当期純利益		3,177,659	31,764,687
法人税、住民税及び事業税		1,622,064	7,802,794
法人税等調整額		△ 541,433	△ 1,314,394
法人税等合計		1,080,631	6,488,400
当期純利益		2,097,028	25,276,287

(3) 【株主資本等変動計算書】

前事業年度（自 2022 年 4 月 1 日 至 2023 年 3 月 31 日）

(単位：千円)

	株主資本					
	資本金	資本剰余金			利益剰余金	
		資本準備金	その他資本 剰余金	資本剰余金 合計	利益準備金	その他利益剰余金
						繰越利益剰余金
当期首残高	2,000,000	8,628,984	73,466,962	82,095,946	284,245	3,834,794
当期変動額						
剰余金の配当						△ 2,540,254
当期純利益						2,097,028
株主資本以外の 項目の当期変動 額（純額）						
当期変動額合計	—	—	—	—	—	△ 443,225
当期末残高	2,000,000	8,628,984	73,466,962	82,095,946	284,245	3,391,568

	株主資本		評価・換算差額等		純資産合計
	利益剰余金	株主資本合計	その他有価証券 評価差額金	評価・換算 差額等合計	
	利益剰余金 合計				
当期首残高	4, 119, 040	88, 214, 986	297, 138	297, 138	88, 512, 124
当期変動額					
剰余金の配当	△ 2, 540, 254	△ 2, 540, 254			△ 2, 540, 254
当期純利益	2, 097, 028	2, 097, 028			2, 097, 028
株主資本以外の 項目の当期変動 額（純額）			△ 439, 697	△ 439, 697	△ 439, 697
当期変動額合計	△ 443, 225	△ 443, 225	△ 439, 697	△ 439, 697	△ 882, 923
当期末残高	3, 675, 814	87, 771, 760	△ 142, 558	△ 142, 558	87, 629, 201

当事業年度（自 2023 年 4 月 1 日 至 2024 年 3 月 31 日）

（単位：千円）

	株主資本					
	資本金	資本剰余金			利益剰余金	
		資本準備金	その他資本 剰余金	資本剰余金 合計	利益準備金	その他利益剰余金
						繰越利益剰余金
当期首残高	2,000,000	8,628,984	73,466,962	82,095,946	284,245	3,391,568
当期変動額						
剰余金の配当						△ 1,591,892
当期純利益						25,276,287
株主資本以外の 項目の当期変動 額（純額）						
当期変動額合計	—	—	—	—	—	23,684,394
当期末残高	2,000,000	8,628,984	73,466,962	82,095,946	284,245	27,075,963

	株主資本		評価・換算差額等		純資産合計
	利益剰余金	株主資本合計	その他有価証券 評価差額金	評価・換算 差額等合計	
	利益剰余金 合計				
当期首残高	3, 675, 814	87, 771, 760	△ 142, 558	△ 142, 558	87, 629, 201
当期変動額					
剰余金の配当	△ 1, 591, 892	△ 1, 591, 892			△ 1, 591, 892
当期純利益	25, 276, 287	25, 276, 287			25, 276, 287
株主資本以外の 項目の当期変動 額（純額）			92, 513	92, 513	92, 513
当期変動額合計	23, 684, 394	23, 684, 394	92, 513	92, 513	23, 776, 908
当期末残高	27, 360, 208	111, 456, 155	△ 50, 045	△ 50, 045	111, 406, 109

[注記事項]

(重要な会計方針)

1. 重要な資産の評価基準及び評価方法

(1) 有価証券

① 子会社株式

移動平均法による原価法

② その他有価証券

市場価格のない株式等以外

決算日の市場価格等に基づく時価法

(評価差額は全部純資産直入法により処理し、売却原価は移動平均法により算定)

市場価格のない株式等

移動平均法による原価法

投資事業有限責任組合及びそれに類する組合への出資（金融商品取引法第2条第2項により有価証券とみなされるもの）

組合契約に規定される決算報告日に応じて入手可能な最近の決算書を基礎とし、持分相当額を純額で取り込む方法によっております。

(2) 金銭の信託

運用目的の金銭の信託：時価法

2. 固定資産の減価償却の方法

(1) 有形固定資産（リース資産を除く）

定率法によっております。但し、建物(建物附属設備を除く)並びに2016年4月1日以降に取得した建物附属設備については、定額法によっております。

なお、主な耐用年数は次のとおりであります。

建物	8～30年
器具備品	4～15年

(2) 無形固定資産（リース資産を除く）

定額法によっております。

なお、主な償却年数は次のとおりであります。

のれん	14年
顧客関連資産	6～19年
ソフトウェア（自社利用分）	5年

(3) リース資産

所有権移転外ファイナンス・リース取引に係るリース資産

リース期間を耐用年数とし、残存価額を零とする定額法を採用しております。

3. 引当金の計上基準

(1) 貸倒引当金

債権の貸倒れによる損失に備えるため一般債権については貸倒実績率により、貸倒懸念債権等の特定の債権については個別に回収可能性を検討し、回収不能見込額を計上しております。

(2) 賞与引当金

従業員賞与の支給に充てるため、将来の支給見込額のうち、当事業年度の負担額を計上しております。

(3) 退職給付引当金

従業員の退職金支給に備えるため、当事業年度末における退職給付債務の見込額に基づき、当事業年度において発生していると認められる額を計上しております。

① 退職給付見込額の期間帰属方法

退職給付債務の算定にあたり、退職給付見込額を当事業年度末までの期間に帰属させる方法については、給付算定式基準によっております。

②数理計算上の差異及び過去勤務費用の費用処理方法

過去勤務費用については、その発生時において一時に費用処理しております。

数理計算上の差異については、その発生時において一時に費用処理しております。

4. 収益及び費用の計上基準

当社の顧客との契約から生じる収益に関する主要な事業における主な履行義務の内容及び収益を認識する通常の時点は以下のとおりであります。

(1) 委託者報酬

委託者報酬は、投資信託の信託約款に基づき日々の純資産額に対する一定割合として認識され、確定した報酬を受け取ります。当該報酬は投資信託の運用期間にわたり収益として認識しております。

(2) 運用受託報酬

運用受託報酬は、対象顧客との投資一任契約に基づき、主に契約期間内の月末純資産平均価額に対する一定割合として認識され、確定した報酬を受け取ります。当該報酬は対象口座の運用期間にわたり収益として認識しております。

(3) 投資助言報酬

投資助言報酬は、対象顧客との投資助言契約に基づき、主に契約期間内の月末純資産平均価額に対する一定割合として認識され、確定した報酬を受け取ります。当該報酬は対象口座の助言期間にわたり収益として認識しております。

(貸借対照表関係)

※1 有形固定資産の減価償却累計額

	前事業年度 (2023年3月31日)	当事業年度 (2024年3月31日)
建物	301,463千円	397,568千円
器具備品	1,499,284千円	1,493,885千円
リース資産	7,493千円	9,824千円

2 当座借越契約

当社は、運転資金の効率的な調達を行うため取引銀行1行と当座借越契約を締結しております。当座借越契約に係る借入金未実行残高等は次のとおりであります。

	前事業年度 (2023年3月31日)	当事業年度 (2024年3月31日)
当座借越極度額の総額	10,000,000千円	10,000,000千円
借入実行残高	一千円	一千円
差引額	10,000,000千円	10,000,000千円

3 保証債務

前事業年度は、当社は、子会社である Sumitomo Mitsui DS Asset Management (USA) Inc. における賃貸借契約に係る賃借料に対し、2023年6月までの賃借料総額の支払保証を行っております。

当事業年度は、該当事項はありません。

	前事業年度 (2023年3月31日)	当事業年度 (2024年3月31日)
Sumitomo Mitsui DS Asset Management (USA) Inc.	12,514千円	一千円

(損益計算書関係)

※1 子会社売却益

日興グローバルラップ株式会社の株式を譲渡したことによる売却益であります。

※2 固定資産除却損

	前事業年度 (自 2022 年 4 月 1 日 至 2023 年 3 月 31 日)	当事業年度 (自 2023 年 4 月 1 日 至 2024 年 3 月 31 日)
建物	2,482 千円	9,039 千円
器具備品	4,273 千円	2,987 千円
リース資産	532 千円	－千円
ソフトウェア	5,915 千円	358 千円

※3 早期退職費用

早期希望退職の募集等の実施に関連して発生する費用であります。

※4 支払補償費

受益者や販売会社に生じた損失の補償に伴い発生する費用であります。

(株主資本等変動計算書関係)

前事業年度(自 2022 年 4 月 1 日 至 2023 年 3 月 31 日)

1. 発行済株式数に関する事項

	当期首株式数	当期増加株式数	当期減少株式数	当期末株式数
普通株式	33,870,060 株	－	－	33,870,060 株

2. 剰余金の配当に関する事項

配当金支払額等

決議	株式の種類	配当金の総額 (千円)	一株当たり 配当額(円)	基準日	効力発生日
2022 年 6 月 28 日 定時株主総会	普通株式	2,540,254	75.00	2022 年 3 月 31 日	2022 年 6 月 29 日

基準日が当事業年度に属する配当のうち、配当の効力発生が翌事業年度になるもの

決議	株式の種類	配当金の総額 (千円)	一株当たり 配当額(円)	基準日	効力発生日
2023 年 6 月 28 日 定時株主総会	普通株式	1,591,892	47.00	2023 年 3 月 31 日	2023 年 6 月 29 日

当事業年度(自 2023 年 4 月 1 日 至 2024 年 3 月 31 日)

1. 発行済株式数に関する事項

	当期首株式数	当期増加株式数	当期減少株式数	当期末株式数
普通株式	33,870,060 株	－	－	33,870,060 株

2. 剰余金の配当に関する事項

配当金支払額等

決議	株式の種類	配当金の総額 (千円)	一株当たり 配当額(円)	基準日	効力発生日
2023 年 6 月 28 日 定時株主総会	普通株式	1,591,892	47.00	2023 年 3 月 31 日	2023 年 6 月 29 日

基準日が当事業年度に属する配当のうち、配当の効力発生が翌事業年度になるもの

決議	株式の種類	配当金の総額 (千円)	一株当たり 配当額(円)	基準日	効力発生日
2024 年 6 月 26 日 定時株主総会	普通株式	10,838,419	320.00	2024 年 3 月 31 日	2024 年 6 月 27 日

(リース取引関係)

オペレーティング・リース取引

(借主側)

オペレーティング・リース取引のうち解約不能のものに係る未経過リース料

(単位：千円)

	前事業年度 (2023年3月31日)	当事業年度 (2024年3月31日)
1年以内	1,161,545	1,161,545
1年超	1,161,545	－
合計	2,323,090	1,161,545

(金融商品関係)

1. 金融商品の状況に関する事項

(1) 金融商品に対する取組方針

当社は、投資運用業及び投資助言業などの金融サービス事業を行っており、当社が設定する投資信託の事業推進等を目的として、直接または特定金外信託を通じて当該投資信託を保有しております。特定金外信託を通じ行っているデリバティブ取引については、保有する投資信託にかかる将来の為替及び価格の変動によるリスクの軽減を目的としているため、投資信託保有残高の範囲内で行うこととし、投機目的のためのデリバティブ取引は行わない方針であります。

なお、資金運用については、短期的で安全性の高い金融資産に限定し、財務体質の健全性、安全性、流動性の確保を第一とし、顧客利益に反しない運用を行っています。

また、資金調達を行っておりません。

(2) 金融商品の内容及びそのリスク

営業債権である未収運用受託報酬及び未収投資助言報酬は、顧客の信用リスクに晒されています。未収委託者報酬は、信託財産中から支弁されるものであり、信託財産については受託者である信託銀行において分別管理されているため、リスクは僅少となっています。

金銭の信託及び投資有価証券については、主に事業推進目的のために保有する当社が設定する投資信託等であり、市場価格の変動リスク及び発行体の信用リスクに晒されています。関係会社株式については、主に全額出資の子会社の株式であり、発行体の信用リスクに晒されています。

営業債務である未払手数料は、すべて1年以内の支払期日であります。

(3) 金融商品に係るリスク管理体制

①信用リスクの管理

当社は、資産の自己査定及び償却・引当規程に従い、営業債権について取引先毎の期日管理及び残高管理を行うとともに、その状況について取締役会に報告しています。

金銭の信託、投資有価証券及び子会社株式は発行体の信用リスクについて、資産の自己査定及び償却・引当規程に従い、定期的に管理を行い、その状況について取締役会に報告しています。

②市場リスクの管理

金銭の信託及び投資有価証券については、自己勘定資産の運用・管理に関する規程に従い、各所管部においては所管する有価証券について管理を、経営企画部においては総合的なリスク管理を行い、定期的に時価を把握しています。また、資産の自己査定及び償却・引当規程に従い、その状況について取締役会に報告しています。

なお、事業推進目的のために保有する当社が設定する投資信託等については、純資産額に対する保有制限を設けており、また、自社設定投信等の取得・処分に関する規則に従い、定期的に取締役会において報告し、投資家の資金性格、金額、および投資家数等の状況から検討した結果、目的が達成されたと判断した場合には速やかに処分することとしています。

また、特定金外信託を通じ保有している投資信託につきましては、市場価格の変動リスクについて為替予約、株価指数先物、債券先物、スワップ取引などのデリバティブ取引により一部リスクヘッジしております。

2. 金融商品の時価等に関する事項

当事業年度における貸借対照表計上額、時価及びこれらの差額については、次のとおりであります。なお、市場価格のないものは、次表には含まれておりません（(注1) 参照）。また、現金及び預金、顧客分別金信託、未収委託者報酬、未収運用受託報酬、未収投資助言報酬、顧客からの預り金、未払金は、短期間で決済されるため時価が帳簿価格に近似することから、注記を省略しております。

前事業年度（2023 年 3 月 31 日）

（単位：千円）

区分	貸借対照表計上額	時価	差額
(1) 金銭の信託	12, 645, 575	12, 645, 575	—
(2) 投資有価証券			
① その他有価証券	9, 182, 466	9, 182, 466	—
資産計	21, 828, 042	21, 828, 042	—

当事業年度（2024 年 3 月 31 日）

（単位：千円）

区分	貸借対照表計上額	時価	差額
(1) 金銭の信託	23, 435, 831	23, 435, 831	—
(2) 投資有価証券			
① その他有価証券	9, 292, 678	9, 292, 678	—
資産計	32, 728, 510	32, 728, 510	—

(注1) 市場価格のない金融商品の貸借対照表計上額

（単位：千円）

区分	前事業年度 (2023 年 3 月 31 日)	当事業年度 (2024 年 3 月 31 日)
その他有価証券		
(1) 非上場株式	39, 809	40, 370
(2) 組合出資金等	—	643, 909
合計	39, 809	684, 279
子会社株式		
非上場株式	11, 850, 598	1, 927, 221
合計	11, 850, 598	1, 927, 221

3. 金融商品の時価のレベルごとの内訳等に関する事項

金融商品の時価を、時価の算定に係るインプットの観察可能性及び重要性に応じて、以下の 3 つのレベルに分類しております。なお、時価算定会計基準適用指針 27-3 項に定める経過的な取扱いに従って、前事業年度に係る「金融商品の時価のレベルごとの内訳等に関する事項」については記載しておりません。

レベル1の時価：観察可能な時価の算定に係るインプットのうち、活発な市場において形成される当該時価の算定の対象となる資産又は負債に関する相場価格により算定した時価

レベル2の時価：観察可能な時価の算定に係るインプットのうち、レベル1のインプット以外の時価の算定に係るインプットを用いて算定した時価

レベル3の時価：観察できない時価の算定に係るインプットを使用して算定した時価

時価の算定に重要な影響を与えるインプットを複数使用している場合には、それらのインプットがそれぞれ属するレベルのうち、時価の算定における優先順位が最も低いレベルに時価を分類しております。

時価で貸借対照表に計上している金融商品

前事業年度（2023 年 3 月 31 日）

（単位：千円）

区分	時価			
	レベル1	レベル2	レベル3	合計
(1) 金銭の信託	—	12, 645, 575	—	12, 645, 575
(2) 投資有価証券				
① その他有価証券	—	9, 182, 466	—	9, 182, 466
資産計	—	21, 828, 042	—	21, 828, 042

当事業年度（2024年3月31日）

（単位：千円）

区分	時価			
	レベル1	レベル2	レベル3	合計
(1) 金銭の信託	—	23,435,831	—	23,435,831
(2) 投資有価証券				
① その他有価証券	—	9,292,678	—	9,292,678
資産計	—	32,728,510	—	32,728,510

時価の算定に用いた評価技法及び時価の算定に係るインプットの説明

(1) 金銭の信託

信託財産は、主として投資信託、デリバティブ取引、その他の資産（コールローン・委託証拠金等）で構成されております。信託財産を構成する金融商品の時価について、投資信託は基準価額、デリバティブ取引は、取引相手先金融機関より提示された価格によっております。また、その他の資産については短期間で決済されるため、時価は帳簿価額とほぼ等しいことから、当該帳簿価額によっております。

(2) 投資有価証券① その他有価証券

投資有価証券は、市場での取引頻度が低く、活発な市場における相場価格とは認められないため、公表されている基準価額又は取引金融機関から提示された価格により評価しております。

（有価証券関係）

1. 子会社株式

前事業年度（2023年3月31日）

子会社株式（貸借対照表計上額 関係会社株式 11,850,598 千円）は、市場価格がないことから、記載しておりません。

当事業年度（2024年3月31日）

子会社株式（貸借対照表計上額 関係会社株式 1,927,221 千円）は、市場価格がないことから、記載しておりません。

2. その他有価証券

前事業年度（2023年3月31日）

（単位：千円）

区分	貸借対照表計上額	取得原価	差額
(1) 貸借対照表計上額が取得原価を超えるもの 投資信託等	3,144,004	3,054,367	89,637
小計	3,144,004	3,054,367	89,637
(2) 貸借対照表計上額が取得原価を超えないもの 投資信託等	6,038,462	6,295,278	△256,815
小計	6,038,462	6,295,278	△256,815
合計	9,182,466	9,349,645	△167,178

（注）非上場株式等（貸借対照表計上額 39,809 千円）については、市場価格がないことから、記載しておりません。

当事業年度（2024年3月31日）

（単位：千円）

区分	貸借対照表計上額	取得原価	差額
(1) 貸借対照表計上額が取得原価を超えるもの 投資信託等	3,489,939	3,297,367	192,572
小計	3,489,939	3,297,367	192,572
(2) 貸借対照表計上額が取得原価を超えないもの 投資信託等	5,802,739	6,025,562	△222,822
小計	5,802,739	6,025,562	△222,822
合計	9,292,678	9,322,929	△30,250

（注）非上場株式等（貸借対照表計上額 684,279 千円）については、市場価格がないことから、記載しておりません。

3. 事業年度中に売却したその他有価証券

前事業年度(自 2022 年 4 月 1 日 至 2023 年 3 月 31 日)

(単位：千円)

売却額	売却益の合計額	売却損の合計額
1,675,637	25,848	152,691

(単位：千円)

償還額	償還益の合計額	償還損の合計額
6,449,143	119,033	83,598

当事業年度(自 2023 年 4 月 1 日 至 2024 年 3 月 31 日)

(単位：千円)

売却額	売却益の合計額	売却損の合計額
801,686	12,261	48,575

(単位：千円)

償還額	償還益の合計額	償還損の合計額
217,908	5,384	10,829

(退職給付関係)

1. 採用している退職給付制度の概要

当社は、確定給付型の制度として、退職一時金制度を設けております。また、確定拠出型の制度として、確定拠出年金制度を設けております。

2. 確定給付制度

(1) 退職給付債務の期首残高と期末残高の調整表

(単位：千円)

	前事業年度 (自 2022 年 4 月 1 日 至 2023 年 3 月 31 日)	当事業年度 (自 2023 年 4 月 1 日 至 2024 年 3 月 31 日)
退職給付債務の期首残高	5,084,506	5,027,832
勤務費用	429,188	423,516
利息費用	6,502	11,432
数理計算上の差異の発生額	△12,781	△34,405
退職給付の支払額	△479,583	△466,321
過去勤務費用の発生額	—	△20,064
退職給付債務の期末残高	5,027,832	4,941,989

(2) 退職給付債務の期末残高と貸借対照表に計上された退職給付引当金の調整表

(単位：千円)

	前事業年度 (2023 年 3 月 31 日)	当事業年度 (2024 年 3 月 31 日)
非積立型制度の退職給付債務	5,027,832	4,941,989
未認識数理計算上の差異	—	—
未認識過去勤務費用	—	—
退職給付引当金	5,027,832	4,941,989

(3)退職給付費用及びその内訳項目の金額

(単位：千円)

	前事業年度 (自 2022 年 4 月 1 日 至 2023 年 3 月 31 日)	当事業年度 (自 2023 年 4 月 1 日 至 2024 年 3 月 31 日)
勤務費用	429,188	423,516
利息費用	6,502	11,432
数理計算上の差異の費用処理額	△12,781	△34,405
過去勤務費用の費用処理額	—	△20,064
その他	△39,914	67,197
確定給付制度に係る退職給付費用	382,994	447,675

(注) その他は、その他の関係会社等からの出向者の年金掛金負担分及び退職給付引当額相当額負担分、退職定年制度適用による割増退職金であります。

(4)数理計算上の計算基礎に関する事項

主要な数理計算上の計算基礎（加重平均で表わしております。）

	前事業年度 (自 2022 年 4 月 1 日 至 2023 年 3 月 31 日)	当事業年度 (自 2023 年 4 月 1 日 至 2024 年 3 月 31 日)
割引率	0.230%	0.440%

3. 確定拠出制度

当社の確定拠出制度への要拠出額は、前事業年度 241,556 千円、当事業年度 264,552 千円であります。

(税効果会計関係)

1. 繰延税金資産及び繰延税金負債の発生の主な原因別の内訳

(単位：千円)

	前事業年度 (2023 年 3 月 31 日)	当事業年度 (2024 年 3 月 31 日)
繰延税金資産		
退職給付引当金	1,539,522	1,513,237
賞与引当金	551,617	873,913
調査費	473,972	558,908
未払金	211,439	176,993
未払事業税	39,995	365,090
ソフトウェア償却	105,506	101,113
子会社株式評価損	114,876	114,876
その他有価証券評価差額金	120,350	109,942
その他	21,158	18,064
繰延税金資産小計	3,178,439	3,832,139
評価性引当額	△193,662	△198,503
繰延税金資産合計	2,984,776	3,633,635
繰延税金負債		
無形固定資産	3,504,563	2,857,478
資産除去債務	3,201	—
その他有価証券評価差額金	27,506	60,063
繰延税金負債合計	3,535,270	2,917,542
繰延税金資産（負債）の純額	△550,493	716,093

2. 法定実効税率と税効果会計適用後の法人税等の負担率との間に重要な差異があるときの、当該差異の原因となった主要な項目別の内訳

	前事業年度 (2023年3月31日)	当事業年度 (2024年3月31日)
法定実効税率	30.6%	30.6%
(調整)		
受取配当等永久に益金に算入されない項目	△0.0	△10.6
のれん償却費	2.9	0.2
交際費等永久に損金に算入されない項目	3.0	0.1
所得税額控除による税額控除	△1.3	-
その他	△1.2	0.0
税効果会計適用後の法人税等の負担率	34.0	20.4

(収益認識関係)

顧客との契約から生じる収益を分解した情報は、「セグメント情報等」注記に記載のとおりであります。

(セグメント情報等)

前事業年度(自 2022 年 4 月 1 日 至 2023 年 3 月 31 日)

1. セグメント情報

当社は、投資運用業及び投資助言業などの金融商品取引業を中心とする営業活動を展開しております。これらの営業活動は、金融その他の役務提供を伴っており、この役務提供と一体となった営業活動を基に収益を得ております。

従って、当社の事業区分は、「投資・金融サービス業」という単一の事業セグメントに属しており、事業の種類別セグメント情報の記載を省略しております。

2. 関連情報

(1) 製品及びサービスごとの情報

(単位：千円)

	委託者報酬	運用受託報酬	投資助言報酬	その他	合計
外部顧客への 営業収益	61,471,271	8,978,419	1,273,386	231,218	71,954,296

(2) 地域ごとの情報

① 営業収益

本邦の外部顧客への営業収益に区分した金額が損益計算書の営業収益の 90%を超えるため、地域ごとの営業収益の記載を省略しております。

② 有形固定資産

本邦に所在している有形固定資産の金額が貸借対照表の有形固定資産の金額の 90%を超えるため、地域ごとの有形固定資産の記載を省略しております。

(3) 主要な顧客ごとの情報

外部顧客への営業収益のうち、損益計算書の営業収益の 10%以上を占める相手先がないため、記載はありません。

3. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失に関する情報

当社は、投資・金融サービス業の単一セグメントであり、記載を省略しております。

4. 報告セグメントごとののれんの償却額及び未償却残高に関する情報

当社は、投資・金融サービス業の単一セグメントであり、記載を省略しております。

5. 報告セグメントごとの負ののれん発生益に関する情報

該当事項はありません。

当事業年度(自 2023 年 4 月 1 日 至 2024 年 3 月 31 日)

1. セグメント情報

当社は、投資運用業及び投資助言業などの金融商品取引業を中心とする営業活動を展開しております。これらの営業活動は、金融その他の役務提供を伴っており、この役務提供と一体となった営業活動を基に収益を得ております。

従って、当社の事業区分は、「投資・金融サービス業」という単一の事業セグメントに属しており、事業の種類別セグメント情報の記載を省略しております。

2. 関連情報

(1) 製品及びサービスごとの情報

(単位：千円)

	委託者報酬	運用受託報酬	投資助言報酬	その他	合計
外部顧客への 営業収益	69,953,226	11,147,187	1,302,916	328,311	82,731,642

(2) 地域ごとの情報

① 営業収益

本邦の外部顧客への営業収益に区分した金額が損益計算書の営業収益の 90%を超えるため、地域ごとの営業収益の記載を省略しております。

② 有形固定資産

本邦に所在している有形固定資産の金額が貸借対照表の有形固定資産の金額の 90%を超えるため、地域ごとの有形固定資産の記載を省略しております。

(3) 主要な顧客ごとの情報

外部顧客への営業収益のうち、損益計算書の営業収益の 10%以上を占める相手先がないため、記載はありません。

3. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失に関する情報

当社は、投資・金融サービス業の単一セグメントであり、記載を省略しております。

4. 報告セグメントごとののれんの償却額及び未償却残高に関する情報

当社は、投資・金融サービス業の単一セグメントであり、記載を省略しております。

5. 報告セグメントごとの負ののれん発生益に関する情報

該当事項はありません。

(関連当事者情報)

前事業年度(自 2022 年 4 月 1 日 至 2023 年 3 月 31 日)

1. 関連当事者との取引

(1) 兄弟会社等

(単位：千円)

種類	会社等の 名称又は 氏名	所在地	資本金、出資金 又は基金	事業の 内容又は 職業	議決権等の 所有(被所有) 割合	関連当事者 との関係	取引の内容	取引金額	科目	期末残高
親会社 の 子会社	㈱三井住友 銀行	東京都 千代田区	1,770,996,506	銀行業	— %	投信の販売委託 役員の兼任	委託販売 手数料	5,279,199	未払 手数料	1,265,651
親会社 の 子会社	SMBG 日興 証券㈱	東京都 千代田区	10,000,000	証券業	— %	投信の販売委託 役員の兼任	委託販売 手数料	7,030,381	未払 手数料	1,288,749

(注) 取引条件及び取引条件の決定方針等

投信の販売委託については、一般取引条件を基に、協議の上決定しております。

2. 親会社に関する注記

株式会社三井住友フィナンシャルグループ（東京証券取引所、名古屋証券取引所、ニューヨーク証券取引所に上場）

当事業年度(自 2023 年 4 月 1 日 至 2024 年 3 月 31 日)

1. 関連当事者との取引

(1) 兄弟会社等

(単位：千円)

種類	会社等の 名称又は 氏名	所在地	資本金、出資金 又は基金	事業の 内容又は 職業	議決権等の 所有(被所有) 割合	関連当事者 との関係	取引の内容	取引金額	科目	期末残高
親会社 の子会社	(株)三井住友 銀行	東京都 千代田区	1,770,996,505	銀行業	— %	投資の取崩委託 役員の兼任	委託販売 手数料	6,642,605	未払 手数料	1,630,250
親会社 の子会社	SMBG 日興 証券(株)	東京都 千代田区	135,000,000	証券業	— %	投資の取崩委託 役員の兼任	委託販売 手数料	6,960,278	未払 手数料	1,200,878

(注) 取引条件及び取引条件の決定方針等

投信の販売委託については、一般取引条件を基に、協議の上決定しております。

2. 親会社に関する注記

(単位：千円)

種類	会社等の 名称又は 氏名	所在地	資本金、出資金 又は基金	事業の 内容又は 職業	議決権等の 所有(被所有) 割合	関連当事者 との関係	取引の内容	取引金額	科目	期末残高
親会社	(株)三井住友フィ ナンシャルグル ープ	東京都 千代田区	2,344,038,000	銀行業	50.1%	持株会社	子会社株式の売却 (売却価格)	24,000,000	—	—
							子会社株式売却益	14,096,622		

(注) 子会社株式の売却及び子会社株式売却益

取引価額については、企業価値を勘案し、両社協議のうえ合理的に決定しております。

(1株当たり情報)

	前事業年度 (自 2022 年 4 月 1 日 至 2023 年 3 月 31 日)	当事業年度 (自 2023 年 4 月 1 日 至 2024 年 3 月 31 日)
1 株当たり純資産額	2,587.21 円	3,289.22 円
1 株当たり当期純利益	61.91 円	746.27 円

(注) 1. 潜在株式調整後 1 株当たり当期純利益については、潜在株式が存在しないため記載していません。

2. 1 株当たり当期純利益の算定上の基礎は、次のとおりであります。

	前事業年度 (自 2022 年 4 月 1 日 至 2023 年 3 月 31 日)	当事業年度 (自 2023 年 4 月 1 日 至 2024 年 3 月 31 日)
1 株当たり当期純利益		
当期純利益 (千円)	2,097,028	25,276,287
普通株主に帰属しない金額 (千円)	—	—
普通株式に係る当期純利益 (千円)	2,097,028	25,276,287
期中平均株式数 (株)	33,870,060	33,870,060

中間財務諸表

(1) 中間貸借対照表

(単位：千円)

		第 40 期中間会計期間 (2024 年 9 月 30 日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金		47,554,844
金銭の信託		32,385,266
顧客分別金信託		500,088
前払費用		668,897
未収委託者報酬		14,766,695
未収運用受託報酬		3,912,269
未収投資助言報酬		414,955
未収収益		95,923
その他		107,185
流動資産合計		100,406,126
固定資産		
有形固定資産	※1	1,723,779
無形固定資産		
のれん		2,588,598
顧客関連資産		8,275,427
その他		2,669,494
無形固定資産合計		13,533,520
投資その他の資産		
投資有価証券		8,628,900
関係会社株式		1,927,221
繰延税金資産		851,984
その他		1,484,455
貸倒引当金		△20,750
投資その他の資産合計		12,871,811
固定資産合計		28,129,111
資産合計		128,535,237
負債の部		
流動負債		
顧客からの預り金		35,815
その他の預り金		102,081
未払金		6,905,143
未払費用		6,996,236
未払法人税等		1,639,174
前受収益		20,339
賞与引当金		2,605,528
その他	※2	864,362
流動負債合計		19,168,682
固定負債		
退職給付引当金		5,101,556
固定負債合計		5,101,556

負債合計	24,270,238
純資産の部	
株主資本	
資本金	2,000,000
資本剰余金	
資本準備金	8,628,984
その他資本剰余金	73,466,962
資本剰余金合計	82,095,946
利益剰余金	
利益準備金	284,245
その他利益剰余金	
繰越利益剰余金	19,992,998
利益剰余金合計	20,277,244
株主資本合計	104,373,190
評価・換算差額等	
その他有価証券評価差額金	△108,191
評価・換算差額等合計	△108,191
純資産合計	104,264,998
負債純資産合計	128,535,237

(2) 中間損益計算書

(単位：千円)

		第40期中間会計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年9月30日)	
営業収益			
委託者報酬			38,900,518
運用受託報酬			5,763,952
投資助言報酬			699,359
その他の営業収益			206,638
営業収益計			45,570,468
営業費用			30,344,119
一般管理費	※1		10,363,314
営業利益			4,863,035
営業外収益	※2		482,490
営業外費用	※3		179,370
経常利益			5,166,155
特別損失	※4		0
税引前中間純利益			5,166,155
法人税、住民税及び事業税			1,475,655
法人税等調整額			△64,954
法人税等合計			1,410,700
中間純利益			3,755,454

(3) 中間株主資本等変動計算書

第 40 期中間会計期間（自 2024 年 4 月 1 日 至 2024 年 9 月 30 日）

(単位：千円)

	株主資本					
	資本金	資本剰余金			利益剰余金	
		資本準備金	その他資本 剰余金	資本剰余金 合計	利益 準備金	その他利益剰余金
						繰越利益 剰余金
当期首残高	2,000,000	8,628,984	73,466,962	82,095,946	284,245	27,075,963
当中間期変動額						
剰余金の配当						△10,838,419
中間純利益						3,755,454
株主資本以外の 項目の当中間期 変動額（純額）						
当中間期変動額合計	—	—	—	—	—	△7,082,964
当中間期末残高	2,000,000	8,628,984	73,466,962	82,095,946	284,245	19,992,998

	株主資本		評価・換算差額等		純資産合計
	利益剰余金	株主資本合計	その他有価証券 評価差額金	評価・換算 差額等合計	
	利益剰余金 合計				
当期首残高	27,360,208	111,456,155	△50,045	△50,045	111,406,109
当中間期変動額					
剰余金の配当	△10,838,419	△10,838,419			△10,838,419
中間純利益	3,755,454	3,755,454			3,755,454
株主資本以外の 項目の当中間期 変動額（純額）			△58,146	△58,146	△58,146
当中間期変動額合計	△7,082,964	△7,082,964	△58,146	△58,146	△7,141,110
当中間期末残高	20,277,244	104,373,190	△108,191	△108,191	104,264,998

注記事項

(重要な会計方針)

1. 資産の評価基準及び評価方法

(1) 有価証券

① 子会社株式

移動平均法による原価法

② その他有価証券

市場価格のない株式等以外

中間会計期間末日の市場価格等に基づく時価法

(評価差額は全部純資産直入法により処理し、売却原価は移動平均法により算定)

市場価格のない株式等

移動平均法による原価法

投資事業有限責任組合及びそれに類する組合への出資 (金融商品取引法第2条第2項により有価証券とみなされるもの)

組合契約に規定される決算報告日に応じて入手可能な最近の決算書を基礎とし、持分相当額を純額で取り込む方法によっております。

(2) 金銭の信託

運用目的の金銭の信託

時価法

2. 固定資産の減価償却の方法

(1) 有形固定資産 (リース資産を除く)

定率法によっております。但し、建物 (建物附属設備を除く) 並びに 2016 年 4 月 1 日以降に取得した建物附属設備については、定額法によっております。

なお、主な耐用年数は次のとおりであります。

建物	8～30 年
器具備品	4～15 年

(2) 無形固定資産 (リース資産を除く)

定額法によっております。

なお、主な償却年数は次のとおりであります。

のれん	14 年
顧客関連資産	6～19 年
ソフトウェア (自社利用分)	5 年

(3) リース資産

所有権移転外ファイナンス・リース取引に係るリース資産

リース期間を耐用年数とし、残存価額を零とする定額法を採用しております。

3. 引当金の計上基準

(1) 貸倒引当金

債権の貸倒れによる損失に備えるため一般債権については貸倒実績率により、貸倒懸念債権等の特定の債権については個別に回収可能性を検討し、回収不能見込額を計上しております。

(2) 賞与引当金

従業員賞与の支給に充てるため、将来の支給見込額のうち、当中間会計期間の負担額を計上しております。

(3) 退職給付引当金

従業員の退職金支給に備えるため、当事業年度末における退職給付債務の見込額に基づき、当中間会計期間において発生していると認められる額を計上しております。

① 退職給付見込額の期間帰属方法

退職給付債務の算定にあたり、退職給付見込額を当中間会計期間末までの期間に帰属させる方法については、給付算定式基準によっております。

② 数理計算上の差異及び過去勤務費用の費用処理方法

過去勤務費用については、その発生時において一時に費用処理しております。

数理計算上の差異については、その発生時において一時に費用処理しております。

4. 収益及び費用の計上基準

当社の顧客との契約から生じる収益に関する主要な事業における主な履行義務の内容及び収益を認識する通常の時点は以下のとおりであります。

(1) 委託者報酬

委託者報酬は、投資信託の信託約款に基づき日々の純資産額に対する一定割合として認識され、確定した報酬を受け取ります。当該報酬は投資信託の運用期間にわたり収益として認識しております。

(2) 運用受託報酬

運用受託報酬は、対象顧客との投資一任契約に基づき、主に契約期間内の月末純資産平均価額に対する一定割合として認識され、確定した報酬を受け取ります。当該報酬は対象口座の運用期間にわたり収益として認識しております。

(3) 投資助言報酬

投資助言報酬は、対象顧客との投資助言契約に基づき、主に契約期間内の月末純資産平均価額に対する一定割合として認識され、確定した報酬を受け取ります。当該報酬は対象口座の助言期間にわたり収益として認識しております。

(中間貸借対照表関係)

第40期中間会計期間 (2024年9月30日)	
※1. 有形固定資産の減価償却累計額	1,996,227 千円
※2. 消費税等の取扱い	仮払消費税等及び仮受消費税等は、相殺のうえ、金額的重要性が乏しいため、流動負債のその他に含めて表示しております。
※3. 当社は、運転資金の効率的な調達を行うため取引銀行1行と当座借越契約を締結しております。 当中間会計期間末における当座借越契約に係る借入金未実行残高等は次のとおりであります。	
当座借越極度額の総額	10,000,000 千円
借入実行残高	—
差引額	10,000,000 千円

(中間損益計算書関係)

第40期中間会計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年9月30日)	
※1. 一般管理費のうち主要なもの	
のれん償却費	152,270 千円
減価償却実施額	
有形固定資産	134,998 千円
無形固定資産	1,537,662 千円
※2. 営業外収益のうち主要なもの	
受取配当金	387,174 千円
投資有価証券売却益	798 千円
為替差益	6,926 千円
※3. 営業外費用のうち主要なもの	
金銭の信託運用損	11,765 千円
投資有価証券償還損	124,882 千円
投資有価証券売却損	93 千円
投資事業組合運用損	42,628 千円
※4. 特別損失のうち主要なもの	
固定資産除却損	0 千円

(中間株主資本等変動計算書関係)

第40期中間会計期間(自 2024年4月1日 至 2024年9月30日)

1. 発行済株式数に関する事項

	当事業年度期首 株式数	当中間会計期間 増加株式数	当中間会計期間 減少株式数	当中間会計期間末 株式数
普通株式	33,870,060株	—	—	33,870,060株

2. 剰余金の配当に関する事項

決議	株式の種類	配当金の総額 (千円)	一株当たり 配当額(円)	基準日	効力発生日
2024年6月26日 定時株主総会	普通株式	10,838,419	320.00	2024年 3月31日	2024年 6月27日

(リース取引関係)

第40期中間会計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年9月30日)	
1. オペレーティング・リース取引 (借主側)	
未経過リース料(解約不能のもの)	
1年以内	1,145,406千円
1年超	5,081,701千円
合 計	6,227,108千円

(金融商品関係)

1. 金融商品の時価等に関する事項

第40期中間会計期間(2024年9月30日)

2024年9月30日における中間貸借対照表計上額、時価及びこれらの差額については、次のとおりであります。なお、市場価格のないものは、次表には含まれておりません((注1)参照)。また、現金及び預金、顧客分別金信託、未収委託者報酬、未収運用受託報酬、未収投資助言報酬、顧客からの預り金、未払金は、短期間で決済されるため時価が帳簿価額に近似することから、注記を省略しております。

(単位:千円)

区分	中間貸借対照表計上額	時価	差額
(1)金銭の信託	32,385,266	32,385,266	—
(2)投資有価証券			
①その他有価証券	7,511,892	7,511,892	—
資産計	39,897,158	39,897,158	—

(注1) 市場価格のない金融商品

(単位:千円)

区分	中間貸借対照表計上額
その他有価証券	
(1)非上場株式	40,367
(2)組合出資金等	1,076,640
合計	1,117,008
子会社株式	
非上場株式	1,927,221
合計	1,927,221

これらについては、「金融商品の時価等の開示に関する適用指針」(企業会計基準適用指針第19号2020年3月31日)第5項に従い、1. 金融商品の時価等に関する事項及び2. 金融商品の時価のレベルごとの内訳等に関する事項で開示している表中には含めておりません。

2. 金融商品の時価のレベルごとの内訳等に関する事項

金融商品の時価を、時価の算定に係るインプットの観察可能性及び重要性に応じて、以下の3つのレベルに分類しております。

レベル1の時価：観察可能な時価の算定に係るインプットのうち、活発な市場において形成される当該時価の算定の対象となる資産又は負債に関する相場価格により算定した時価

レベル2の時価：観察可能な時価の算定に係るインプットのうち、レベル1のインプット以外の時価の算定に係るインプットを用いて算定した時価

レベル3の時価：観察できない時価の算定に係るインプットを使用して算定した時価

時価の算定に重要な影響を与えるインプットを複数使用している場合には、それらのインプットがそれぞれ属するレベルのうち、時価の算定における優先順位が最も低いレベルに時価を分類しております。

時価で中間貸借対照表に計上している金融商品

(単位：千円)

区分	時価			
	レベル1	レベル2	レベル3	合計
(1) 金銭の信託	—	32,385,266	—	32,385,266
(2) 投資有価証券				
① その他有価証券	—	7,511,892	—	7,511,892
資産計	—	39,897,158	—	39,897,158

(注1) 時価の算定に用いた評価技法及び時価の算定に係るインプットの説明

(1) 金銭の信託

信託財産は、主として投資信託、デリバティブ取引、その他の資産（コールローン・委託証拠金等）で構成されております。信託財産を構成する金融商品の時価について、投資信託は基準価額、デリバティブ取引は、取引相手先金融機関より提示された価格によっております。また、その他の資産については短期間で決済されるため、時価は帳簿価額とほぼ等しいことから、当該帳簿価額によっております。

(2) 投資有価証券① その他有価証券

投資有価証券は、市場での取引頻度が低く、活発な市場における相場価格とは認められないため、公表されている基準価額又は取引金融機関から提示された価格により評価しております。

(有価証券関係)

第40期中間会計期間（2024年9月30日）

1. 子会社株式

子会社株式（中間貸借対照表計上額 1,927,221千円）は、市場価格がないことから、記載しておりません。

2. その他有価証券

(単位：千円)

区分	中間貸借対照表計上額	取得原価	差額
(1) 中間貸借対照表計上額が取得原価を超えるもの			
投資信託等	3,313,926	3,300,367	13,559
小計	3,313,926	3,300,367	13,559
(2) 中間貸借対照表計上額が取得原価を超えないもの			
投資信託等	4,197,965	4,313,296	△115,330
小計	4,197,965	4,313,296	△115,330
合計	7,511,892	7,613,663	△101,770

(注) 組合出資金等（中間貸借対照表計上額 1,117,008千円）については、市場価格がないことから、記載しておりません。

(デリバティブ取引関係)

当社は、デリバティブ取引を全く行っておりませんので、該当事項はありません。

(収益認識関係)

第40期中間会計期間(自 2024年4月1日 至 2024年9月30日)

顧客との契約から生じる収益を分解した情報は、「セグメント情報等」注記に記載のとおりであります。

(セグメント情報等)

第40期中間会計期間(自 2024年4月1日 至 2024年9月30日)

1. セグメント情報

当社は、投資運用業及び投資助言業などの金融商品取引業を中心とする営業活動を展開しております。これらの営業活動は、金融その他の役務提供を伴っており、この役務提供と一体となった営業活動を基に収益を得ております。

従って、当社の事業区分は、「投資・金融サービス業」という単一の事業セグメントに属しており、事業の種類別セグメント情報の記載を省略しております。

2. 関連情報

(1)製品及びサービスごとの情報

(単位：千円)

	委託者報酬	運用受託報酬	投資助言報酬	その他	合計
外部顧客への 営業収益	38,900,518	5,763,952	699,359	206,638	45,570,468

(2)地域ごとの情報

①営業収益

本邦の外部顧客への営業収益に区分した金額が中間損益計算書の営業収益の90%を超えるため、地域ごとの営業収益の記載を省略しております。

②有形固定資産

本邦に所在している有形固定資産の金額が中間貸借対照表の有形固定資産の金額の90%を超えるため、地域ごとの有形固定資産の記載を省略しております。

(3)主要な顧客ごとの情報

外部顧客への営業収益のうち、中間損益計算書の営業収益の10%以上を占める相手先がないため、記載はありません。

3. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失に関する情報

該当事項はありません。

4. 報告セグメントごとののれんの償却額及び未償却残高に関する情報

当社は、投資・金融サービス業の単一セグメントであり、記載を省略しております。

5. 報告セグメントごとの負ののれん発生益に関する情報

該当事項はありません。

(1株当たり情報)

第40期中間会計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年9月30日)	
1株当たり純資産額	3,078円38銭
1株当たり中間純利益	110円87銭
なお、潜在株式調整後1株当たり中間純利益については、潜在株式が存在しないため記載していません。	

4【利害関係人との取引制限】

委託会社は、「金融商品取引法」の定めるところにより、利害関係人との取引について、次に掲げる行為が禁止されています。

- イ 自己またはその取締役もしくは執行役との間における取引を行うことを内容とした運用を行うこと(投資者の保護に欠け、もしくは取引の公正を害し、または金融商品取引業の信用を失墜させるおそれがないものとして内閣府令で定めるものを除きます。)
- ロ 運用財産相互間において取引を行うことを内容とした運用を行うこと(投資者の保護に欠け、もしくは取引の公正を害し、または金融商品取引業の信用を失墜させるおそれがないものとして内閣府令で定めるものを除きます。)
- ハ 通常の取引の条件と異なる条件であって取引の公正を害するおそれのある条件で、委託会社の親法人等(委託会社の総株主等の議決権の過半数を保有していることその他の当該金融商品取引業者と密接な関係を有する法人その他の団体として政令で定める要件に該当する者をいいます。以下同じ。)または子法人等(委託会社が総株主等の議決権の過半数を保有していることその他の当該金融商品取引業者と密接な関係を有する法人その他の団体として政令で定める要件に該当する者をいいます。以下同じ。)と有価証券の売買その他の取引または店頭デリバティブ取引を行うこと。
- ニ 委託会社の親法人等または子法人等の利益を図るため、その行う投資運用業に関して運用の方針、運用財産の額もしくは市場の状況に照らして不必要な取引を行うことを内容とした運用を行うこと。
- ホ 上記ハ、ニに掲げるもののほか、委託会社の親法人等または子法人等が関与する行為であって、投資者の保護に欠け、もしくは取引の公正を害し、または金融商品取引業の信用を失墜させるおそれのあるものとして内閣府令で定める行為。

5【その他】

- イ 定款の変更、その他の重要事項
 - (イ) 定款の変更
該当ありません。
 - (ロ) その他の重要事項
該当ありません。
- ロ 訴訟事件その他会社に重要な影響を与えることが予想される事実
該当ありません。

追加型証券投資信託
S M B C ・ D C インデックスファンド
(M S C I コクサイ)
約款

三井住友D S アセットマネジメント株式会社

〔運用の基本方針〕

信託約款第20条に基づき、委託者の定める運用の基本方針は次の通りとします。

1. 基本方針

この投資信託は、MSCIコクサイインデックス（配当込み、円ベース）の動きに連動する投資成果を目指して運用を行います。

2. 運用方法

(1) 投資対象

「外国株式インデックス・マザーファンド」（以下「マザーファンド」といいます。）受益証券を主要投資対象とします。

(2) 投資態度

- ① マザーファンド受益証券への投資を通じて、外国の株式等に投資することにより、MSCIコクサイインデックス（配当込み、円ベース）の動きに連動する投資成果を目指して運用を行います。
- ② マザーファンド受益証券の組入比率は、原則として高位を保ちます。
- ③ 株価指数先物取引等を含む株式の実質組入比率は、原則として高位を保ちます。
- ④ 実質組入外貨建資産については、原則として対円での為替ヘッジを行いません。
- ⑤ 信託財産に属する資産の効率的な運用に資するため、ならびに価格変動リスクおよび為替変動リスクを回避するため、日本の取引所における有価証券先物取引、有価証券指数等先物取引、有価証券オプション取引、通貨にかかる先物取引およびオプション取引、金利にかかる先物取引およびオプション取引ならびに外国の取引所におけるこれらの取引と類似の取引（以下「有価証券先物取引等」といいます。）を行うことができます。
- ⑥ 信託財産に属する資産の効率的な運用に資するため、ならびに価格変動リスクおよび為替変動リスクを回避するため、異なった通貨、異なった受取金利または異なった受取金利とその元本を一定の条件のもとに交換する取引（以下「スワップ取引」といいます。）を行うことができます。
- ⑦ 信託財産に属する資産の効率的な運用に資するため、ならびに価格変動リスクおよび為替変動リスクを回避するため、金利先渡取引、為替先渡取引および直物為替先渡取引を行うことができます。
- ⑧ 資金動向、市況動向等によっては、上記のような運用ができない場合があります。

(3) 投資制限

- ① 株式への実質投資割合には、制限を設けません。
- ② 外貨建資産への実質投資割合には制限を設けません。
- ③ 投資信託証券（マザーファンド受益証券および上場投資信託証券を除きます。）への実質投資割合は、信託財産の純資産総額の5%以下とします。
- ④ 一般社団法人投資信託協会規則に定める一の者に対する株式等エクスポージャー、債券等エクスポージャーおよびデリバティブ等エクスポージャーの信託財産の純資産総額に対する比率は、原則としてそれぞれ10%、合計で20%以内とすることとし、当該比率を超えることとなった場合には、一般社団法人投資信託協会規則に従い当該比率以内となるよう調整を行うこととします。
- ⑤ 有価証券先物取引等は、信託約款第23条の範囲内で行います。
- ⑥ スワップ取引は、信託約款第24条の範囲内で行います。
- ⑦ 金利先渡取引、為替先渡取引および直物為替先渡取引は、信託約款第25条の範囲内で行います。
- ⑧ デリバティブ取引（法人税法第61条の5に定めるものをいいます。）は、価格変動リスク、金利変動リスクおよび為替変動リスクを回避する目的ならびに投資対象資産を保有した場合と同様の損益を実現する目的以外には利用しません。
- ⑨ 外国為替予約取引は、為替変動リスクを回避する目的ならびに投資対象資産を保有した場合と同様の損益を実現する目的以外には利用しません。

3. 収益分配方針

毎決算時に、原則として以下の方針に基づき分配金額を決定します。

- ① 分配対象額は、経費控除後の利子、配当等収益と売買益（評価損益を含みます。）等の範囲内とします。
- ② 収益分配金額は、委託者が基準価額水準、市況動向等を勘案して決定します。ただし、委託者の判断により分配を行わないことがあります。
- ③ 留保益の運用については特に制限を定めず、委託者の判断に基づき、元本部分と同一の運用を行います。

追加型証券投資信託
『S M B C・D Cインデックスファンド（M S C I コクサイ）』
〔信託約款〕

【信託の種類、委託者および受託者】

第1条 この信託は、証券投資信託であり、三井住友D S アセットマネジメント株式会社を委託者とし、三井住友信託銀行株式会社を受託者とします。

② この信託は、信託法（平成18年法律第108号）（以下「信託法」といいます。）の適用を受けます。

【信託事務の委託】

第2条 受託者は、信託法第28条第1号に基づく信託事務の委託として、信託事務の処理の一部について、金融機関の信託業務の兼営等に関する法律第1条第1項の規定による信託業務の兼営の認可を受けた一の金融機関（受託者の利害関係人（金融機関の信託業務の兼営等に関する法律第2条第1項にて準用する信託業法第29条第2項第1号に規定する利害関係人をいいます。以下この条、第19条第1項および第2項、第31条において同じ。）を含みます。）と信託契約を締結し、これを委託することができます。

② 前項における利害関係人に対する業務の委託については、受益者の保護に支障を生じることがない場合に行うものとします。

【信託の目的および金額】

第3条 委託者は、金100万円を受益者のために利殖の目的をもって信託し、受託者はこれを引き受けます。

【信託金の限度額】

第4条 委託者は、受託者と合意の上、金5,000億円を限度として信託金を追加することができます。

② 委託者は、受託者と合意の上、前項の限度額を変更することができます。

【信託期間】

第5条 この信託の期間は、信託契約締結日から第49条第1項、第50条第1項、第51条第1項または第53条第2項による信託終了の日までとします。

【受益権の取得申込みの勧誘の種類】

第6条 この信託にかかる受益権の取得申込みの勧誘は、金融商品取引法第2条第3項第1号に掲げる場合に該当し、投資信託及び投資法人に関する法律第2条第8項で定める公募により行われます。

【当初の受益者】

第7条 この信託契約締結当初および追加信託当初の受益者は、委託者の指定する受益権取得申込者とし、第8条の規定により分割された受益権は、その取得申込口数に応じて、取得申込者に帰属します。

【受益権の分割および再分割】

第8条 委託者は、第3条の規定による受益権については100万口に、追加信託によって生じた受益権については、これを追加信託のつど第9条第1項の追加口数に、それぞれ均等に分割します。

② 委託者は、受託者と協議の上、社債、株式等の振替に関する法律（以下「社振法」といいます。）の定めるところに従い、一定日現在の受益権を均等に再分割できるものとします。

【追加信託の価額および口数、基準価額の計算方法】

第9条 追加信託金は、追加信託を行う日の前営業日の基準価額に、当該追加信託にかかる受益権の口数を乗じた額とします。

② この信託約款において基準価額とは、信託財産に属する資産（受入担保金代用有価証券および第28条に規定する借入れ有価証券を除きます。）を法令および一般社団法人投資信託協会規則に従って時価評価して得た信託財産の資産総額から負債総額を控除した金額（以下「純資産総額」といいます。）を、計算日における受益権総口数で除した金額をいいます。なお、外貨建資産（外国通貨表示の有価証券（以下「外貨建有価証券」といいます。）、預金その他の資産をいいます。以下同じ。）の円換算については、原則として、日本における計算日の対顧客電信売買相場の仲値によって計算します。

③ 第30条に規定する予約為替の評価は、原則として日本における計算日の対顧客先物売買相場の仲値によって計算します。

【信託日時の異なる受益権の内容】

第10条 この信託の受益権は、信託の日時を異にすることにより差異を生ずることはありません。

【受益権の帰属と受益証券の不発行】

第11条 この信託のすべての受益権は、社振法の規定の適用を受けることとし、受益権の帰属は、委託者があらかじめこの信託の受益権を取り扱うことについて同意した一の振替機関（社振法第2条に規定する「振替機関」をいい、以下「振替機関」といいます。）および当該振替機関の下位の口座管理機関（社振法第2条に規定する「口座管理機関」をいい、振替機関を含め、以下「振替機関等」といいます。）の振替口座簿に記載または記録されることにより定まります（以下、振替口座簿に記載または記録されることにより定まる受益権を「振替受益権」といいます。）。

- ② 委託者は、この信託の受益権を取り扱う振替機関が社振法の規定により主務大臣の指定を取り消された場合または当該指定が効力を失った場合であって、当該振替機関の振替業を承継する者が存在しない場合その他やむを得ない事情がある場合を除き、振替受益権を表示する受益証券を発行しません。なお、受益者は、委託者がやむを得ない事情等により受益証券を発行する場合を除き、無記名式受益証券から記名式受益証券への変更の請求、記名式受益証券から無記名式受益証券への変更の請求、受益証券の再発行の請求を行わないものとします。
- ③ 委託者は、第8条の規定により分割された受益権について、振替機関等の振替口座簿への新たな記載または記録をするため社振法に定める事項の振替機関への通知を行うものとします。振替機関等は、委託者から振替機関への通知があった場合、社振法の規定に従い、その備える振替口座簿への新たな記載または記録を行います。

【受益権の設定にかかる受託者の通知】

第12条 受託者は、第3条の規定による受益権については信託契約締結日に、追加信託により生じた受益権については追加信託のつど、振替機関の定める方法により、振替機関へ当該受益権にかかる信託を設定した旨の通知を行います。

【受益権の申込単位および価額】

第13条 指定販売会社（委託者の指定する金融商品取引法第28条第1項に規定する第一種金融商品取引業を行う者および委託者の指定する金融商品取引法第2条第11項に規定する登録金融機関をいいます。以下同じ。）は、第8条第1項の規定により分割される受益権を、その取得申込者に対し、当該指定販売会社がそれぞれ別に定める単位をもって取得申込みに応じることができるものとします。

- ② 前項の取得申込者は、指定販売会社に、取得申込みと同時にまたはあらかじめ、自己のために開設されたこの信託の受益権の振替を行うための振替機関等の口座を示すものとし、当該口座に当該取得申込者にかかる口数の増加の記載または記録が行われます。なお、指定販売会社は、当該取得申込みの代金（第3項の受益権の価額に当該取得申込みの口数を乗じて得た額をいいます。）の支払いと引換えに、当該口座に当該取得申込者にかかる口数の増加の記載または記録を行うことができます。
- ③ 第1項の受益権の価額は、取得申込日の翌営業日の基準価額に、指定販売会社がそれぞれ別に定める手数料および当該手数料にかかる消費税および地方消費税（以下「消費税等」といいます。）に相当する金額を加算した価額とします。ただし、この信託契約締結日前の取得申込みにかかる受益権の価額は、1口につき1円に、指定販売会社がそれぞれ別に定める手数料および当該手数料にかかる消費税等に相当する金額を加算した価額とします。
- ④ 前項の規定にかかわらず、受益者が第45条第2項に基づいて収益分配金を再投資する場合の受益権の価額は、原則として、第39条に規定する各計算期間終了日の基準価額とします。
- ⑤ 前各項の規定にかかわらず、指定販売会社は、この信託契約締結日以降において、取得申込日がニューヨークの取引所または銀行の休業日のいずれかに当たる場合には、受益者が第45条第2項に基づいて収益分配金を再投資する場合を除き、当該取得申込みに応じません。
- ⑥ 前各項の規定にかかわらず、委託者は、取引所等における取引の停止、決済機能の停止、外国為替取引の停止、その他やむを得ない事情があるときは、受益権の取得申込みの受付けを中止することおよび既に受け付けた取得申込みの受付けを取り消すことができます。
- ⑦ この信託約款において取引所とは金融商品取引法第2条第16項に規定する金融商品取引所および金融商品取引法第2条第8項第3号ロに規定する外国金融商品市場をいいます。

【受益権の譲渡にかかる記載または記録】

第14条 受益者は、その保有する受益権を譲渡する場合には、当該受益者の譲渡の対象とする受益権が記載または記録されている振替口座簿にかかる振替機関等に振替の申請をするものとします。

② 前項の申請のある場合には、前項の振替機関等は、当該譲渡にかかる譲渡人の保有する受益権の口数の減少および譲受人の保有する受益権の口数の増加につき、その備える振替口座簿に記載または記録するものとします。ただし、前項の振替機関等が振替先口座を開設した者でない場合には、譲受人の振替先口座を開設した他の振替機関等（当該他の振替機関等の上位機関を含みます。）に社振法の規定に従い、譲受人の振替先口座に受益権の口数の増加の記載または記録が行われるよう通知するものとします。

③ 委託者は、第1項に規定する振替について、当該受益者の譲渡の対象とする受益権が記載または記録されている振替口座簿にかかる振替機関等と譲受人の振替先口座を開設した振替機関等が異なる場合等において、委託者が必要と認めるときまたはやむを得ない事情があると判断したときは、振替停止日や振替停止期間を設けることができます。

【受益権の譲渡の対抗要件】

第15条 受益権の譲渡は、前条の規定による振替口座簿への記載または記録によらなければ、委託者および受託者に対抗することができません。

【投資の対象とする資産の種類】

第16条 この信託において投資の対象とする資産の種類は、次に掲げるものとします。

1. 次に掲げる特定資産（投資信託及び投資法人に関する法律第2条第1項の「特定資産」をいいます。以下同じ。）
 - イ. 有価証券
 - ロ. デリバティブ取引にかかる権利（金融商品取引法第2条第20項に規定するものをいい、第23条、第24条および第25条に定めるものに限りします。）
 - ハ. 約束手形（金融商品取引法第2条第1項第15号に掲げるものを除きます。）
 - ニ. 金銭債権
2. 特定資産以外の資産で、以下に掲げる資産
 - イ. 為替手形

【運用の指図範囲等】

第17条 委託者は、信託金を、主として、三井住友D Sアセットマネジメント株式会社を委託者とし、三井住友信託銀行株式会社を受託者として締結された親投資信託である「外国株式インデックス・マザーファンド」（以下「マザーファンド」といいます。）の受益証券または次の有価証券（金融商品取引法第2条第2項の規定により有価証券とみなされる同項各号に掲げる権利を除きます。）に投資することを指図します。

1. 株券または新株引受権証書
2. 国債証券
3. 地方債証券
4. 特別の法律により法人の発行する債券
5. 社債券（新株引受権証券と社債券とが一体となった新株引受権付社債券（以下「分離型新株引受権付社債券」といいます。）の新株引受権証券を除きます。）
6. 資産の流動化に関する法律に規定する特定社債券（金融商品取引法第2条第1項第4号で定めるものをいいます。）
7. 特別の法律により設立された法人の発行する出資証券（金融商品取引法第2条第1項第6号で定めるものをいいます。）
8. 協同組織金融機関にかかる優先出資証券（金融商品取引法第2条第1項第7号で定めるものをいいます。）
9. 資産の流動化に関する法律に規定する優先出資証券または新優先出資引受権を表示する証券（金融商品取引法第2条第1項第8号で定めるものをいいます。）
10. 資産の流動化に関する法律に規定する特定目的信託の受益証券（金融商品取引法第2条第1項第13号で定めるものをいいます。）
11. コマーシャル・ペーパー
12. 新株引受権証券（分離型新株引受権付社債券の新株引受権証券を含みます。以下同じ。）お

よび新株予約権証券

13. 外国または外国の者の発行する証券または証書で、前各号の証券または証書の性質を有するもの
14. 投資信託または外国投資信託の受益証券（金融商品取引法第2条第1項第10号で定めるものをいいます。）
15. 投資証券もしくは新投資口予約権証券または外国投資証券（金融商品取引法第2条第1項第11号で定めるものをいいます。次号において同じ。）で次号に定めるもの以外のもの
16. 投資法人債券（金融商品取引法第2条第1項第11号で定めるものをいいます。以下本号において同じ。）または外国投資証券で投資法人債券に類する証券
17. 外国貸付債権信託受益証券（金融商品取引法第2条第1項第18号で定めるものをいいます。）
18. オプションを表示する証券または証書（金融商品取引法第2条第1項第19号で定めるものをいい、有価証券にかかるものに限ります。）
19. 預託証書（金融商品取引法第2条第1項第20号で定めるものをいいます。）
20. 外国法人が発行する譲渡性預金証書
21. 受益証券発行信託の受益証券（金融商品取引法第2条第1項第14号で定めるものをいいます。）
22. 外国の者に対する権利で、貸付債権信託受益権であって前号の有価証券に表示されるべき権利の性質を有するもの
23. 抵当証券（金融商品取引法第2条第1項第16号で定めるものをいいます。）

なお、第1号の証券または証書、ならびに第13号、第19号および第21号の証券または証書のうち第1号の証券または証書の性質を有するものを以下「株式」といい、第2号から第6号までの証券および第16号の証券ならびに第13号、第19号および第21号の証券または証書のうち第2号から第6号までの証券の性質を有するものならびに第19号および第21号の証券または証書のうち第16号の証券の性質を有するものを以下「公社債」といい、第14号および第15号の証券ならびに第19号および第21号の証券または証書のうち第14号および第15号の証券の性質を有するものを以下「投資信託証券」といいます。

- ② 委託者は、信託金を、前項に掲げる有価証券のほか、次に掲げる金融商品（金融商品取引法第2条第2項の規定により有価証券とみなされる同項各号に掲げる権利を含みます。）により運用することを指図することができます。
 1. 預金
 2. 指定金銭信託（金融商品取引法第2条第1項第14号に規定する受益証券発行信託を除きます。）
 3. コール・ローン
 4. 手形割引市場において売買される手形
 5. 貸付債権信託受益権であって金融商品取引法第2条第2項第1号で定めるもの
 6. 外国の者に対する権利で前号の権利の性質を有するもの
- ③ 第1項の規定にかかわらず、この信託の設定、解約、償還、投資環境の変動等への対応等、委託者が運用上必要と認めるときには、委託者は、信託金を、前項に掲げる金融商品により運用することの指図ができます。
- ④ 委託者は、信託財産に属する投資信託証券（マザーファンド受益証券および上場投資信託証券を除きます。）の時価総額とマザーファンドの信託財産に属する投資信託証券（上場投資信託証券を除きます。）の時価総額のうち信託財産に属するとみなした額との合計額が、信託財産の純資産総額の100分の5を超えることとなる投資の指図をしません。
- ⑤ 前項において信託財産に属するとみなした額とは、信託財産に属するマザーファンドの時価総額にマザーファンドの信託財産の純資産総額に占める当該資産の時価総額の割合を乗じて得た額をいいます。

【デリバティブ取引等にかかる投資制限】

第18条 委託者は、デリバティブ取引等について、一般社団法人投資信託協会規則に定める合理的な方法により算出した額が信託財産の純資産総額を超えることとなる投資の指図をしません。

【利害関係人等との取引等】

- 第19条 受託者は、受益者の保護に支障を生じることがないものであり、かつ信託業法、投資信託及び投資法人に関する法律ならびに関連法令に反しない場合には、委託者の指図により、信託財産と、受託者（第三者との間において信託財産のためにする取引その他の行為であつて、受託者が当該第三者の代理人となつて行うものを含みます。）および受託者の利害関係人、第31条第1項に定める信託業務の委託先およびその利害関係人または受託者における他の信託財産との間で、第16条、第17条第1項および第2項に定める資産への投資等ならびに第22条から第28条まで、第30条および第34条から第36条までに掲げる取引その他これらに類する行為を行うことができます。
- ② 受託者は、受託者がこの信託の受託者としての権限に基づいて信託事務の処理として行うことができる取引その他の行為について、受託者または受託者の利害関係人の計算で行うことができます。なお、受託者の利害関係人が当該利害関係人の計算で行う場合も同様とします。
- ③ 委託者は、金融商品取引法、投資信託及び投資法人に関する法律ならびに関連法令に反しない場合には、信託財産と、委託者、その取締役、執行役および委託者の利害関係人等（金融商品取引法第31条の4第3項および同条第4項に規定する親法人等または子法人等をいいます。）または委託者が運用の指図を行う他の信託財産との間で、第16条、第17条第1項および第2項に定める資産への投資等ならびに第22条から第28条まで、第30条および第34条から第36条までに掲げる取引その他これらに類する行為を行うことの指図をすることができ、受託者は、委託者の指図により、当該投資等ならびに当該取引、当該行為を行うことができます。
- ④ 前3項の場合、委託者および受託者は、受益者に対して信託法第31条第3項および同法第32条第3項の通知は行いません。

【運用の基本方針】

第20条 委託者は、信託財産の運用にあたっては、別に定める運用の基本方針に従つて、その指図を行います。

【投資する株式等の範囲】

第21条 委託者が投資することを指図する株式、新株引受権証券および新株予約権証券は、取引所に上場されている株式の発行会社の発行するもの、取引所に準ずる市場において取引されている株式の発行会社の発行するものとします。ただし、株主割または社債権者割当により取得する株式、新株引受権証券および新株予約権証券については、この限りではありません。

- ② 前項の規定にかかわらず、上場予定または登録予定の株式、新株引受権証券および新株予約権証券で目論見書等において上場または登録されることが確認できるものについては委託者が投資することを指図することができるものとします。

【信用取引の指図】

第22条 委託者は、信託財産の効率的な運用に資するため、信用取引により株券を売り付けることの指図をすることができます。なお、当該売付けの決済については、株券の引渡しまたは買戻しにより行うことの指図をすることができます。

- ② 前項の信用取引の指図は、当該売付けにかかる建玉の時価総額とマザーファンドの信託財産に属する当該売付けにかかる建玉の時価総額のうち信託財産に属するとみなした額との合計額が信託財産の純資産総額の範囲内とします。
- ③ 前項において信託財産に属するとみなした額とは、信託財産に属するマザーファンドの時価総額にマザーファンドの信託財産の純資産総額に占める当該売付けにかかる建玉の時価総額の割合を乗じて得た額をいいます。
- ④ 信託財産の一部解約等の事由により、第2項の売付けにかかる建玉の時価総額の合計額が信託財産の純資産総額を超えることとなった場合には、委託者は、速やかにその超える額に相当する売付けの一部を決済するための指図をするものとします。

【先物取引等の指図】

第23条 委託者は、信託財産に属する資産の効率的な運用に資するため、ならびに価格変動リスクを回避するため、日本の取引所における有価証券先物取引（金融商品取引法第28条第8項第3号イに掲げるものをいいます。）、有価証券指数等先物取引（金融商品取引法第28条第8項第3号ロに掲げるものをいいます。）、および有価証券オプション取引（金融商品取引法第28条第8項第3号ハに掲げるものをいいます。）、ならびに外国の取引所におけるこれらの取引と類似の取引を行

うことの指図をすることができます。なお、選択権取引は、オプション取引に含めて取り扱うものとします（以下同じ。）。

- ② 委託者は、信託財産に属する資産の効率的な運用に資するため、ならびに価格変動リスクおよび為替変動リスクを回避するため、日本の取引所における通貨にかかる先物取引ならびに外国の取引所における通貨にかかる先物取引およびオプション取引を行うことの指図をすることができます。
- ③ 委託者は、信託財産に属する資産の効率的な運用に資するため、ならびに価格変動リスクを回避するため、日本の取引所における金利にかかる先物取引およびオプション取引ならびに外国の取引所におけるこれらの取引と類似の取引を行うことの指図をすることができます。

【スワップ取引の指図】

- 第24条 委託者は、信託財産に属する資産の効率的な運用に資するため、ならびに価格変動リスクおよび為替変動リスクを回避するため、異なった通貨、異なった受取金利または異なった受取金利とその元本を一定の条件のもとに交換する取引（以下「スワップ取引」といいます。）を行うことの指図をすることができます。
- ② スワップ取引の指図にあたっては、当該取引の契約期限が、原則として第5条に定める信託期間を超えないものとします。ただし、当該取引が当該信託期間内で全部解約が可能なものについてはこの限りではありません。
 - ③ スワップ取引の指図にあたっては、当該信託財産にかかるスワップ取引の想定元本の総額とマザーファンドの信託財産にかかるスワップ取引の想定元本の総額のうち信託財産に属するとみなした額との合計額（以下本項において「スワップ取引の想定元本の合計額」といいます。）が、信託財産の純資産総額を超えないものとします。なお、信託財産の一部解約等の事由により、上記純資産総額が減少して、スワップ取引の想定元本の合計額が信託財産の純資産総額を超えることとなった場合には、委託者は、速やかにその超える額に相当するスワップ取引の一部の解約を指図するものとします。
 - ④ 前項においてマザーファンドの信託財産にかかるスワップ取引の想定元本の総額のうち信託財産に属するとみなした額とは、マザーファンドの信託財産にかかるスワップ取引の想定元本の総額にマザーファンドの信託財産の純資産総額に占める信託財産に属するマザーファンドの受益証券の時価総額の割合を乗じて得た額をいいます。
 - ⑤ スワップ取引の評価は、市場実勢金利等をもとに算出した価額により行うものとします。
 - ⑥ 委託者は、スワップ取引を行うにあたり担保の提供あるいは受入れが必要と認めたときは、担保の提供あるいは受入れの指図を行うものとします。

【金利先渡取引、為替先渡取引および直物為替先渡取引の指図】

- 第25条 委託者は、信託財産に属する資産の効率的な運用に資するため、ならびに価格変動リスクおよび為替変動リスクを回避するため、金利先渡取引、為替先渡取引および直物為替先渡取引を行うことの指図をすることができます。
- ② 金利先渡取引、為替先渡取引および直物為替先渡取引の指図にあたっては、当該取引の決済日が、原則として第5条に定める信託期間を超えないものとします。ただし、当該取引が当該信託期間内で全部解約が可能なものについてはこの限りではありません。
 - ③ 金利先渡取引、為替先渡取引および直物為替先渡取引の指図にあたっては、当該信託財産にかかる金利先渡取引、為替先渡取引および直物為替先渡取引の想定元本の総額とマザーファンドの信託財産にかかる金利先渡取引、為替先渡取引および直物為替先渡取引の想定元本の総額のうち信託財産に属するとみなした額との合計額（以下本項において「金利先渡取引、為替先渡取引および直物為替先渡取引の想定元本の合計額」といいます。）が、信託財産の純資産総額を超えないものとします。なお、信託財産の一部解約等の事由により、上記純資産総額が減少して、金利先渡取引、為替先渡取引および直物為替先渡取引の想定元本の合計額が信託財産の純資産総額を超えることとなった場合には、委託者は、速やかにその超える額に相当する金利先渡取引、為替先渡取引および直物為替先渡取引の一部の解約を指図するものとします。
 - ④ 前項においてマザーファンドの信託財産にかかる金利先渡取引、為替先渡取引および直物為替先渡取引の想定元本の総額のうち信託財産に属するとみなした額とは、マザーファンドの信託財産にかかる金利先渡取引、為替先渡取引および直物為替先渡取引の想定元本の総額にマザーファンドの信託財産の純資産総額に占める信託財産に属するマザーファンドの受益証券の時価

総額の割合を乗じて得た額をいいます。

- ⑤ 金利先渡し取引、為替先渡し取引および直物為替先渡し取引の評価は、市場実勢金利等をもとに算出した価額により行うものとします。
- ⑥ 委託者は、金利先渡し取引、為替先渡し取引および直物為替先渡し取引を行うにあたり、担保の提供あるいは受入れが必要と認めたときは、担保の提供あるいは受入れの指図を行うものとします。
- ⑦ 本条において「金利先渡し取引」とは、当事者間において、あらかじめ将来の特定の日（以下「決済日」といいます。）における決済日から一定の期間を経過した日（以下「満期日」といいます。）までの期間にかかる国内または海外において代表的利率として公表される預金契約または金銭の貸借契約に基づく債権の利率（以下「指標利率」といいます。）の数値を取り決め、その取決めにかかる数値と決済日における当該指標利率の現実の数値との差にあらかじめ元本として定めた金額および当事者間で約定した日数を基準とした数値を乗じた額を決済日における当該指標利率の現実の数値で決済日における現在価値に割り引いた額の金銭の授受を約する取引をいいます。
- ⑧ 本条において「為替先渡し取引」とは、当事者間において、あらかじめ決済日から満期日までの期間にかかる為替スワップ取引（同一の相手方との間で直物外国為替取引および当該直物外国為替取引と反対売買の関係に立つ先物外国為替取引を同時に約定する取引をいいます。以下本条において同じ。）のスワップ幅（当該直物外国為替取引にかかる外国為替相場と当該先物外国為替取引にかかる外国為替相場との差を示す数値をいいます。以下本条において同じ。）を取り決め、その取決めにかかるスワップ幅から決済日における当該為替スワップ取引の現実のスワップ幅を差し引いた値にあらかじめ元本として定めた金額を乗じた額を決済日における指標利率の数値で決済日における現在価値に割り引いた額の金銭またはその取決めにかかるスワップ幅から決済日における当該為替スワップ取引の現実のスワップ幅を差し引いた値にあらかじめ元本として定めた金額を乗じた金額とあらかじめ元本として定めた金額について決済日を受渡日として行った先物外国為替取引を決済日における直物外国為替取引で反対売買したときの差金にかかる決済日から満期日までの利息とを合算した額を決済日における指標利率の数値で決済日における現在価値に割り引いた額の金銭の授受を約する取引をいいます。
- ⑨ 本条において「直物為替先渡し取引」とは、当事者間において、あらかじめ元本として定めた金額について決済日を受渡日として行った先物外国為替取引を決済日における直物外国為替取引で反対売買したときの差金の授受を約する取引、その他これに類似する取引をいいます。

【有価証券の貸付けの指図】

- 第26条 委託者は、信託財産の効率的な運用に資するため、信託財産に属する株式および公社債を次の各号の範囲内で貸し付けることの指図をすることができます。
- 1. 株式の貸付けは、貸付時点において、貸付株式の時価合計額が、信託財産で保有する株式の時価合計額を超えないものとします。
 - 2. 公社債の貸付けは、貸付時点において、貸付公社債の額面金額の合計額が、信託財産で保有する公社債の額面金額の合計額を超えないものとします。
- ② 前項各号に定める限度額を超えることとなった場合には、委託者は、速やかにその超える額に相当する契約の一部の解約を指図するものとします。
 - ③ 委託者は、有価証券の貸付けにあたって必要と認めたときは、担保の受入れの指図を行うものとします。

【有価証券の空売りの指図】

- 第27条 委託者は、信託財産の効率的な運用に資するため、信託財産において有しない有価証券または第28条の規定により借り入れた有価証券を売り付けることの指図をすることができます。なお、当該売付けの決済については、売り付けた有価証券の引渡しまたは買戻しにより行うことの指図をすることができるものとします。
- ② 前項の売付けの指図は、当該売付けにかかる有価証券の時価総額が信託財産の純資産総額を超えない範囲で行うものとします。
 - ③ 信託財産の一部解約等の事由により、前項の売付けにかかる有価証券の時価総額が信託財産の純資産総額を超えることとなった場合には、委託者は、速やかにその超える額に相当する売付けの一部を決済するための指図をするものとします。

【有価証券の借入れの指図】

第28条 委託者は、信託財産の効率的な運用に資するため、有価証券の借入れの指図をすることができます。なお、当該有価証券の借入れを行うにあたり担保の提供が必要と認めたときは、担保の提供の指図をするものとします。

② 前項の指図は、当該借入れにかかる有価証券の時価総額が信託財産の純資産総額を超えない範囲で行うものとします。

③ 信託財産の一部解約等の事由により、前項の借入れにかかる有価証券の時価総額が信託財産の純資産総額を超えることとなった場合には、委託者は、速やかにその超える額に相当する借り入れた有価証券の一部を返還するための指図をするものとします。

④ 第1項の借入れにかかる品借料は、受益者の負担とし、信託財産中から支弁します。

【特別の場合の外貨建有価証券への投資制限】

第29条 外貨建有価証券への投資については、日本の国際収支上の理由等により特に必要と認められる場合には、制約されることがあります。

【外国為替予約取引の指図】

第30条 委託者は、信託財産の効率的な運用に資するため、ならびに信託財産に属する外貨建資産の為替変動リスクを回避するため、外国為替の売買の予約取引の指図をすることができます。

② 前項の予約取引の指図は、信託財産にかかる為替の買予約の合計額と売予約の合計額との差額につき円換算した額が、信託財産の純資産総額を超えないものとします。ただし、信託財産に属する外貨建資産（マザーファンドの信託財産に属する外貨建資産のうち信託財産に属するとみなした額を含みます。）の為替変動リスクを回避するためにする当該予約取引の指図については、この限りではありません。

③ 前項の限度額を超えることとなった場合には、委託者は所定の期間内に、その超える額に相当する為替予約の一部を解消するための外国為替の売買の予約取引の指図をするものとします。

④ 第2項において、信託財産に属するとみなした額とは、信託財産に属するマザーファンドの時価総額にマザーファンドの信託財産の純資産総額に占める外貨建資産の時価総額の割合を乗じて得た額をいいます。

【信託業務の委託等】

第31条 受託者は、委託者と協議の上、信託業務の一部について、信託業法第22条第1項に定める信託業務の委託をするときは、以下に掲げる基準のすべてに適合する者（受託者の利害関係人を含みます。）を委託先として選定します。

1. 委託先の信用力に照らし、継続的に委託業務の遂行に懸念がないこと

2. 委託先の委託業務にかかる実績等に照らし、委託業務を確実に処理する能力があると認められること

3. 委託される信託財産に属する財産と自己の固有財産その他の財産とを区分する等の管理を行う体制が整備されていること

4. 内部管理に関する業務を適正に遂行するための体制が整備されていること

② 受託者は、前項に定める委託先の選定にあたっては、当該委託先が前項各号に掲げる基準に適合していることを確認するものとします。

③ 前2項にかかわらず、受託者は、次の各号に掲げる業務を、受託者および委託者が適当と認める者（受託者の利害関係人を含みます。）に委託することができるものとします。

1. 信託財産の保存にかかる業務

2. 信託財産の性質を変えない範囲内において、その利用または改良を目的とする業務

3. 委託者のみの指図により信託財産の処分およびその他の信託の目的の達成のために必要な行為にかかる業務

4. 受託者が行う業務の遂行にとって補助的な機能を有する行為

【混蔵寄託】

第32条 金融機関または金融商品取引業者（金融商品取引法第2条第9項に規定するものをいいます。本条においては、外国の法令に準拠して設立された法人でこの者に類する者を含みます。）から、売買代金および償還金等について円貨で約定し円貨で決済する取引により取得した外国において発行された譲渡性預金証書またはコマーシャル・ペーパーは、当該金融機関または金融商品取引業者が保管契約を締結した保管機関に当該金融機関または金融商品取引業者の名義で混蔵寄託することができるものとします。

【信託財産の登記等および記載等の留保等】

- 第33条 信託の登記または登録をすることができる信託財産については、信託の登記または登録をすることとします。ただし、受託者が認める場合は、信託の登記または登録を留保することがあります。
- ② 前項ただし書きにかかわらず、受益者保護のために委託者または受託者が必要と認めるときは、速やかに登記または登録をするものとします。
 - ③ 信託財産に属する旨の記載または記録をすることができる信託財産については、信託財産に属する旨の記載または記録をするとともに、その計算を明らかにする方法により分別して管理するものとします。ただし、受託者が認める場合は、その計算を明らかにする方法により分別して管理することがあります。
 - ④ 動産（金銭を除きます。）については、外形上区別することができる方法によるほか、その計算を明らかにする方法により分別して管理することがあります。

【一部解約の請求および有価証券の売却等の指図】

- 第34条 委託者は、信託財産に属するマザーファンド受益証券にかかる信託契約の一部解約の実行請求ならびに有価証券の売却等の指図ができます。

【再投資の指図】

- 第35条 委託者は、前条の規定による一部解約の代金、有価証券の売却代金、有価証券にかかる償還金等、株式の清算分配金、有価証券等にかかる利子等、株式の配当金およびその他の収入金を再投資することの指図ができます。

【資金の借入れ】

- 第36条 委託者は、信託財産の効率的な運用ならびに運用の安定性に資するため、一部解約に伴う支払資金の手当て（一部解約に伴う支払資金の手当てのために借り入れた資金の返済を含みます。）を目的として、または再投資にかかる収益分配金の支払資金の手当てを目的として、資金の借入れ（コール市場を通じる場合を含みます。）の指図をすることができます。なお、当該借入金をもって有価証券等の運用は行わないものとします。
- ② 一部解約に伴う支払資金の手当てにかかる借入期間は、有価証券等の売却代金、解約代金または償還金の入金日までに限るものとし、資金借入額は、次の各号に掲げる要件を満たす範囲内の額とします。
 - 1. 一部解約金の支払資金の手当てのために行った有価証券等の売却等による受取りの確定している資金の額の範囲内
 - 2. 一部解約金支払日の前営業日において確定した当該支払日における支払資金の不足額の範囲内
 - 3. 借入れ指図を行う日における信託財産の純資産総額の10%以内
 - ③ 収益分配金の再投資にかかる借入期間は信託財産から収益分配金が支弁される日からその翌営業日までとし、資金借入額は収益分配金の再投資額を限度とします。
 - ④ 借入金の利息は受益者の負担とし、信託財産中から支弁します。

【損益の帰属】

- 第37条 委託者の指図に基づく行為により信託財産に生じた利益および損失は、すべて受益者に帰属します。

【受託者による資金の立替え】

- 第38条 信託財産に属する有価証券について、借替、転換、新株発行または株式割当がある場合で、委託者の申し出があるときは、受託者は資金の立替えをすることができます。
- ② 信託財産に属する有価証券にかかる償還金等、株式の清算分配金、有価証券等にかかる利子等、株式の配当金およびその他の未収入金で、信託終了日までにその金額を見積もりうるものがあるときは、受託者がこれを立て替えて信託財産に繰り入れることができます。
 - ③ 前2項の立替金の決済および利息については、受託者と委託者との協議により、そのつど別にこれを定めます。

【信託の計算期間】

- 第39条 この信託の計算期間は、毎年12月1日から翌年11月30日までとすることを原則とします。ただし、第1計算期間は2020年7月22日から2020年11月30日までとします。
- ② 前項の規定にかかわらず、前項の原則により各計算期間終了日に該当する日（以下「該当日」

といひます。)が休業日のとき、各計算期間終了日は、該当日の翌営業日とし、その翌日より次の計算期間が開始されるものとします。ただし、最終計算期間の終了日は、第5条に定める信託期間の終了日とします。

【信託財産に関する報告等】

第40条 受託者は、毎計算期末に損益計算を行い、信託財産に関する報告書を作成して、これを委託者に提出します。

- ② 受託者は、信託終了のときに最終計算を行い、信託財産に関する報告書を作成して、これを委託者に提出します。
- ③ 受託者は、前2項の報告を行うことにより、受益者に対する信託法第37条第3項に定める報告は行わないこととします。
- ④ 受益者は、受託者に対し、信託法第37条第2項に定める書類または電磁的記録の作成に欠くことのできない情報その他の信託に関する重要な情報および当該受益者以外の者の利益を害するおそれのない情報を除き、信託法第38条第1項に定める閲覧または謄写の請求をすることはできないものとします。

【信託事務等の諸費用】

第41条 信託財産に関する租税、信託事務の処理に要する諸費用、信託財産の財務諸表の監査費用の全部または一部（消費税等に相当する金額を含みます。）および受託者の立て替えた立替金の利息等（以下「諸経費」といひます。）は、受益者の負担とし、信託財産中から支弁します。

【信託報酬等の額および支弁の方法】

第42条 委託者および受託者の信託報酬の総額は、第39条に規定する計算期間を通じて毎日、信託財産の純資産総額に年10,000分の9.3の率を乗じて得た額とします。

- ② 前項の信託報酬は、毎計算期間の最初の6ヵ月終了日および毎計算期末または信託終了のとき信託財産中から支弁するものとし、委託者と受託者との間の配分は別に定めます。
- ③ 第1項の信託報酬にかかる消費税等に相当する金額を、信託報酬支弁のときに、信託財産中から支弁します。

【収益の処理方法】

第43条 信託財産から生ずる毎計算期末における利益は、次の方法により処理します。

1. 配当金、利子、貸付有価証券にかかる品貸料およびこれらに類する収益から支払利息を控除した額（以下「配当等収益」といひます。）は、諸経費、信託報酬および当該信託報酬にかかる消費税等に相当する金額を控除した後、その残額を受益者に分配することができます。なお、次期以降の分配にあてるため、その一部を分配準備積立金として積み立てることができます。
2. 売買損益に評価損益を加減した利益金額（以下「売買益」といひます。）は、諸経費、信託報酬および当該信託報酬にかかる消費税等に相当する金額を控除し、繰越欠損金のあるときは、その全額を売買益をもって補てんした後、受益者に分配することができます。なお、次期以降の分配にあてるため、分配準備積立金として積み立てることができます。

- ② 毎計算期末において、信託財産につき生じた損失は、次期に繰り越します。

【収益分配金、償還金および一部解約金の払込みと支払いに関する受託者の免責】

第44条 受託者は、収益分配金については原則として毎計算期間終了日の翌営業日に、償還金（信託終了時における信託財産の純資産総額を受益権総口数で除した額をいひます。以下同じ。）については第45条第3項に規定する支払開始日までに、一部解約金については第45条第4項に規定する支払開始日までに、その全額を委託者の指定する預金口座等に払い込みます。

- ② 受託者は、前項の規定により委託者の指定する預金口座等に収益分配金、償還金および一部解約金を払い込んだ後は、受益者に対する支払いにつき、その責に任じません。

【収益分配金、償還金および一部解約金の支払いならびに収益分配金の再投資】

第45条 収益分配金は、毎計算期間終了日後1ヵ月以内の委託者の指定する日から、毎計算期間の末日において振替機関等の振替口座簿に記載または記録されている受益者（当該収益分配金にかかる計算期間の末日以前において一部解約が行われた受益権にかかる受益者を除きます。また、当該収益分配金にかかる計算期間の末日以前に設定された受益権で取得申込代金支払前のため指定販売会社の名義で記載または記録されている受益権については原則として取得申込者として）に支払います。

- ② 前項の規定にかかわらず、別に定める「累積投資約款」に従った契約（別の名称で同様の権利義務関係を規定する契約を含むものとし、その場合は、当該別の名称に読み替えるものとし、）に基づいて収益分配金を再投資する受益者に対しては、受託者が委託者の指定する預金口座等に払い込むことにより、原則として、毎計算期間終了日の翌営業日に、収益分配金が指定販売会社に交付されます。この場合、指定販売会社は、受益者に対し遅滞なく収益分配金の再投資にかかる受益権の売付けを行います。当該売付けにより増加した受益権は、第11条第3項の規定に従い、振替口座簿に記載または記録されます。
 - ③ 償還金は、信託終了日後1ヵ月以内の委託者の指定する日から、信託終了日において振替機関等の振替口座簿に記載または記録されている受益者（信託終了日以前において一部解約が行われた受益権にかかる受益者を除きます。また、当該信託終了日以前に設定された受益権で取得申込代金支払前のため指定販売会社の名義で記載または記録されている受益権については原則として取得申込者とし、）に支払います。なお、当該受益者は、その口座が開設されている振替機関等に対して委託者がこの信託の償還をするのと引換えに、当該償還にかかる受益権の口数と同口数の抹消の申請を行うものとし、社振法の規定に従い当該振替機関等の口座において当該口数の減少の記載または記録が行われます。
 - ④ 一部解約金は、第47条第1項の受益者の請求を受け付けた日から起算して、原則として5営業日目から当該受益者に支払います。
 - ⑤ 前各項（第2項を除きます。）に規定する収益分配金、償還金および一部解約金の支払いは、指定販売会社の営業所等において行うものとし、
 - ⑥ 収益分配金、償還金および一部解約金にかかる収益調整金は、原則として、各受益者毎の信託時の受益権の価額等に応じて計算されるものとし、
- なお、「収益調整金」は、所得税法施行令第27条の規定によるものとし、各受益者毎の信託時の受益権の価額と元本との差額をいい、原則として、追加信託のつど、当該口数により加重平均され、収益分配のつど、調整されるものとし、
- また、「各受益者毎の信託時の受益権の価額等」とは、原則として、各受益者毎の信託時の受益権の価額をいい、追加信託のつど、当該口数により加重平均され、収益分配のつど、調整されるものとし、

【収益分配金および償還金の時効】

第46条 受益者が、収益分配金については前条第1項に規定する支払開始日から5年間その支払いを請求しないとき、ならびに信託終了による償還金については前条第3項に規定する支払開始日から10年間その支払いを請求しないときは、その権利を失い、受託者から交付を受けた金銭は、委託者に帰属します。

【信託契約の一部解約】

- 第47条 受益者は、自己に帰属する受益権につき、委託者に1口単位をもって一部解約の実行を請求することができます。
- ② 前項の規定にかかわらず、委託者は、一部解約の実行の請求日がニューヨークの取引所または銀行の休業日のいずれかに当たる場合には、当該一部解約の実行の請求を受け付けません。
 - ③ 委託者は、第1項の一部解約の実行の請求を受け付けた場合には、この信託契約の一部を解約します。なお、第1項の一部解約の実行の請求を行う受益者は、その口座が開設されている振替機関等に対して当該受益者の請求にかかるこの信託契約の一部解約を委託者が行うのと引換えに、当該一部解約にかかる受益権の口数と同口数の抹消の申請を行うものとし、社振法の規定に従い当該振替機関等の口座において当該口数の減少の記載または記録が行われます。
 - ④ 前項の一部解約の価額は、一部解約の実行の請求日の翌営業日の基準価額とします。
 - ⑤ 受益者が一部解約の実行の請求をするときは、指定販売会社に対し、振替受益権をもって行うものとし、
 - ⑥ 委託者は、取引所等における取引の停止、決済機能の停止、外国為替取引の停止、その他やむを得ない事情があるときは、第1項による一部解約の実行の請求の受付けを中止すること、および既に受け付けた一部解約の実行の請求の受付けを取り消すことができます。
 - ⑦ 前項により一部解約の実行の請求の受付けが中止された場合には、受益者は当該受付け中止前に行った実行されていない一部解約の実行の請求を撤回できます。ただし、受益者がその一部解約の実行の請求を撤回しない場合には、当該受益権の一部解約の価額は、当該受付け中止を解除した後の最初の基準価額の計算日に一部解約の実行の請求を受け付けたものとして、第4

項の規定に準じて算出した価額とします。

【質権口記載または記録の受益権の取扱い】

第48条 振替機関等の振替口座簿の質権口に記載または記録されている受益権にかかる収益分配金の支払い、一部解約の実行の請求の受付け、一部解約金および償還金の支払い等については、この信託約款によるほか、民法その他の法令等に従って取り扱われます。

【信託契約の解約】

- 第49条 委託者は、信託期間中において、この信託契約を解約することが受益者のため有利であると認めるとき、その他やむを得ない事情が発生したときは、受託者と合意の上、この信託契約を解約し、信託を終了させることができます。この場合において、委託者は、あらかじめ解約しようとする旨を監督官庁に届け出ます。
- ② 委託者は、前項の事項について、書面による決議（以下「書面決議」といいます。）を行います。この場合において、あらかじめ、書面決議の日ならびに信託契約の解約の理由などの事項を定め、当該決議の日の2週間前までに、この信託契約にかかる知れている受益者に対し、書面をもってこれらの事項を記載した書面決議の通知を發します。
- ③ 前項の書面決議において、受益者（委託者およびこの信託の信託財産にこの信託の受益権が属するときの当該受益権にかかる受益者としての受託者を除きます。以下本項において同じ。）は受益権の口数に応じて、議決権を有し、これを行行使することができます。なお、知れている受益者が議決権を行行使しないときは、当該知れている受益者は書面決議について賛成するものとみなします。
- ④ 第2項の書面決議は議決権を行行使することができる受益者の議決権の3分の2以上に当たる多数をもって行います。
- ⑤ 第2項から前項までの規定は、委託者が信託契約の解約について提案をした場合において、当該提案につき、この信託契約にかかるすべての受益者が書面または電磁的記録により同意の意思表示をしたときには適用しません。また、信託財産の状況に照らし、真にやむを得ない事情が生じている場合であって、第2項から前項までの手続きを行うことが困難な場合も同様とします。

【信託契約に関する監督官庁の命令】

- 第50条 委託者は、監督官庁よりこの信託契約の解約の命令を受けたときは、その命令に従い、信託契約を解約し信託を終了させます。
- ② 委託者は、監督官庁の命令に基づいてこの信託約款を変更しようとするときは、第54条の規定に従います。

【委託者の登録取消等に伴う取扱い】

- 第51条 委託者が監督官庁より登録の取消しを受けたとき、解散したときまたは業務を廃止したときは、委託者は、この信託契約を解約し信託を終了させます。
- ② 前項の規定にかかわらず、監督官庁がこの信託契約に関する委託者の業務を他の投資信託委託会社に引き継ぐことを命じたときは、この信託は、第54条の書面決議で否決された場合を除き、当該投資信託委託会社と受託者との間において存続します。

【委託者の事業の譲渡および承継に伴う取扱い】

- 第52条 委託者は、事業の全部または一部を譲渡することがあり、これに伴い、この信託契約に関する事業を譲渡することがあります。
- ② 委託者は、分割により事業の全部または一部を承継させることがあり、これに伴い、この信託契約に関する事業を承継させることがあります。

【受託者の辞任および解任に伴う取扱い】

- 第53条 受託者は、委託者の承諾を受けてその任務を辞任することができます。受託者がその任務に違反して信託財産に著しい損害を与えたことその他重要な事由があるときは、委託者または受益者は、裁判所に受託者の解任を申し立てることができます。受託者が辞任した場合、または裁判所が受託者を解任した場合、委託者は、第54条の規定に従い、新受託者を選任します。なお、受益者は、上記によって行う場合を除き、受託者を解任することはできないものとします。
- ② 委託者が新受託者を選任できないときは、委託者はこの信託契約を解約し、信託を終了させます。

【信託約款の変更等】

第54条 委託者は、受益者の利益のため必要と認めるときまたはやむを得ない事情が発生したときは、受託者と合意の上、この信託約款を変更することまたはこの信託と他の信託との併合（投資信託及び投資法人に関する法律第16条第2号に規定する「委託者指図型投資信託の併合」をいいます。以下同じ。）を行うことができるものとし、あらかじめ、変更または併合しようとする旨およびその内容を監督官庁に届け出ます。なお、この信託約款は本条に定める以外の方法によって変更することができないものとします。

- ② 委託者は、前項の事項（前項の変更事項にあつてはその変更の内容が重大なものに該当する場合に限り、併合事項にあつてはその併合が受益者の利益に及ぼす影響が軽微なものに該当する場合を除き、以下、合わせて「重大な信託約款の変更等」といいます。）について、書面決議を行います。この場合において、あらかじめ、書面決議の日ならびに重大な信託約款の変更等の内容およびその理由などの事項を定め、当該決議の日の2週間前までに、この信託約款にかかる知れている受益者に対し、書面をもってこれらの事項を記載した書面決議の通知を發します。
- ③ 前項の書面決議において、受益者（委託者およびこの信託の信託財産にこの信託の受益権が属するときの当該受益権にかかる受益者としての受託者を除きます。以下本項において同じ。）は受益権の口数に応じて、議決権を有し、これを行使することができます。なお、知れている受益者が議決権を行使しないときは、当該知れている受益者は書面決議について賛成するものとみなします。
- ④ 第2項の書面決議は議決権を行使することができる受益者の議決権の3分の2以上に当たる多数をもって行います。
- ⑤ 書面決議の効力は、この信託のすべての受益者に対してその効力を生じます。
- ⑥ 第2項から前項までの規定は、委託者が重大な信託約款の変更等について提案をした場合において、当該提案につき、この信託約款にかかるすべての受益者が書面または電磁的記録により同意の意思表示をしたときには適用しません。
- ⑦ 前各項の規定にかかわらず、この投資信託において併合の書面決議が可決された場合にあっては、当該併合にかかる一または複数の他の投資信託において当該併合の書面決議が否決された場合は、当該他の投資信託との併合を行うことはできません。

【反対受益者の受益権買取請求の不適用】

第55条 この信託は、受益者が第47条の規定による一部解約の実行の請求を行ったときは、委託者が信託契約の一部解約をすることにより当該請求に応じ、当該受益権の公正な価格が当該受益者に一部解約金として支払われることとなる委託者指図型投資信託に該当するため、第49条に規定する信託契約の解約または前条に規定する重大な信託約款の変更等を行う場合において、投資信託及び投資法人に関する法律第18条第1項に定める反対受益者による受益権の買取請求の規定の適用を受けません。

【他の受益者の氏名等の開示の請求の制限】

第56条 この信託の受益者は、委託者または受託者に対し、次に掲げる事項の開示の請求を行うことはできません。

1. 他の受益者の氏名または名称および住所
2. 他の受益者が有する受益権の内容

【運用報告書に記載すべき事項の提供】

第57条 委託者は、投資信託及び投資法人に関する法律第14条第1項に定める運用報告書の交付に代えて、運用報告書に記載すべき事項を電磁的方法により受益者に提供することができます。この場合において、委託者は、運用報告書を交付したものとみなします。

- ② 前項の規定にかかわらず、委託者は、受益者から運用報告書の交付の請求があった場合には、これを交付するものとします。

【公告】

第58条 委託者が受益者に対してする公告は、電子公告の方法により行い、次のアドレスに掲載します。
<https://www.smd-am.co.jp>

- ② 前項の電子公告による公告をすることができない事故その他やむを得ない事由が生じた場合の公告は日本経済新聞に掲載します。

【信託約款に関する疑義の取扱い】

第59条 この信託約款の解釈について疑義を生じたときは、委託者と受託者との協議により定めます。

上記条項により信託契約を締結します。

2020年7月22日（信託契約締結日）

委託者	東京都港区虎ノ門一丁目17番1号 三井住友DSアセットマネジメント株式会社
-----	--

受託者	東京都千代田区丸の内一丁目4番1号 三井住友信託銀行株式会社
-----	-----------------------------------

親投資信託
外国株式インデックス・マザーファンド
約款

三井住友DSアセットマネジメント株式会社

〔運用の基本方針〕

約款第12条に基づき委託者が定める運用の基本方針は以下の通りとします。

1. 基本方針

この投資信託は、主として日本を除く世界各国の株式に投資し、MSCIコクサイインデックス（配当込み、円ベース）の動きに連動する投資成果を目指して運用を行います。

2. 運用方針

（1）投資対象

日本を除く世界各国の株式を主要投資対象とします。

（2）投資態度

- ① 主として世界各国の株式に投資し、MSCIコクサイインデックス（配当込み、円ベース）の動きに連動する投資成果を目指して運用を行います。
- ② 外貨建資産については、原則として為替ヘッジを行わないものとします。
- ③ 株価指数先物取引等を含む株式の実質組入比率は、原則として高位を保ちます。ただし、資金動向、市況動向等によっては、上記のような運用ができない場合があります。

（3）投資制限

- ① 株式への投資割合には制限を設けません。
- ② 外貨建資産への投資割合には制限を設けません。
- ③ 一般社団法人投資信託協会規則に定める一の者に対する株式等エクスポージャー、債券等エクスポージャーおよびデリバティブ等エクスポージャーの信託財産の純資産総額に対する比率は、原則としてそれぞれ10%、合計で20%以内とすることとし、当該比率を超えることとなった場合には、一般社団法人投資信託協会規則に従い当該比率以内となるよう調整を行うこととします。
- ④ 有価証券先物取引等は、約款第16条の範囲で行います。
- ⑤ スワップ取引は、約款第17条の範囲で行います。
- ⑥ 金利先渡取引および為替先渡取引は、約款第18条の範囲で行います。
- ⑦ デリバティブ取引（法人税法第61条の5に定めるものをいいます。）は、価格変動リスク、金利変動リスクおよび為替変動リスクを回避する目的ならびに投資対象資産を保有した場合と同様の損益を実現する目的以外には利用しません。
- ⑧ 外国為替予約取引は、為替変動リスクを回避する目的ならびに投資対象資産を保有した場合と同様の損益を実現する目的以外には利用しません。

親投資信託『外国株式インデックス・マザーファンド』
〔約款〕

【信託の種類、委託者および受託者】

第1条 この信託は、その受益権を他の投資信託の受託者に取得させることを目的とする証券投資信託であり、三井住友DSアセットマネジメント株式会社を委託者とし、三井住友信託銀行株式会社を受託者とします。

- ② この信託は、信託財産に属する財産についての対抗要件に関する事項を除き、信託法（大正11年法律第62号）の適用を受けます。

【信託事務の委託】

第1条の2 受託者は、信託事務の処理の一部について、金融機関の信託業務の兼営等に関する法律第1条第1項の規定による信託業務の兼営の認可を受けた一の金融機関と信託契約を締結し、これを委託することができます。

【信託の目的および金額】

第2条 委託者は、金5,213,511,682円相当額の金銭および自らが委託者として設定する他の証券投資信託（信託の元本および収益の管理および運用に関する事項（投資対象とする資産の種類を含みます。）がこの信託と同一性を有するものに限り、以下同じ。）の信託財産に属する有価証券（投資信託及び投資法人に関する法律施行規則に規定するものに限り、以下「信託適格有価証券」といいます。）を、受益者のために利殖の目的をもって信託し、受託者はこれを引き受けます。

- ② 前項に規定する信託適格有価証券とは、次の各号の有価証券および金融商品取引法第2条第1項第20号に掲げる有価証券（次の各号の有価証券に該当するものを除きます。）であって次の各号の有価証券に係る権利を表示するものをいいます。

1. 取引所に上場されている有価証券
2. 店頭売買有価証券（金融商品取引法第2条第8項第10号ハに規定する店頭売買有価証券をいいます。以下同じ。）
3. 第1号および第2号に掲げる有価証券以外の有価証券で次に掲げるもの。
 - イ. 金融商品取引法第2条第1項第1号から第5号までに掲げる有価証券（同項第17号に掲げる有価証券であって、これらの有価証券の性質を有するものを含みます。ロ.において同じ。）
 - ロ. 金融商品取引法第2条第1項第9号に掲げる有価証券のうち、その価格が認可金融商品取引業協会（同条第13項に規定する認可金融商品取引業協会をいいます。以下同じ。）又は外国において設立されているこれと類似の性質を有する団体の定める規則に基づいて公表されているもの。
 - ハ. 金融商品取引法第2条第1項第10号、第11号および第19号に掲げる有価証券

- ③ この約款において取引所とは金融商品取引法第2条第17項に規定する取引所金融商品市場および金融商品取引法第2条第8項第3号ロに規定する外国金融商品市場をいいます。

【信託金の限度額】

第3条 委託者は、受託者と合意のうえ、金1兆円もしくは1兆円相当の信託適格有価証券を限度として信託金もしくは信託適格有価証券を追加することができます。

- ② 追加信託が行われたときは、受託者はその引き受けを証する書面を委託者に交付します。
- ③ 委託者は、受託者と合意のうえ、第1項の限度額を変更することができます。

【信託適格有価証券での信託の方法】

第4条 他の証券投資信託が、この信託の受益権を信託適格有価証券により取得する場合は、当該信託適格有価証券について前日の公表されている最終価格に基づき算出された価格又はこれに準ずるものとして合理的な方法により算出した価格をもって、それに相当する口数のこの信託にかかる受益証券の取得をするものとします。

【信託期間】

第5条 この信託の期間は、信託契約締結日から第41条第1項および第2項、第42条第1項、第43条第1項および第45条第2項の規定による信託終了の日までとします。

【受益証券の取得申込の勧誘の種類】

第6条 この信託に係る受益証券の取得申込みの勧誘は、投資信託及び投資法人に関する法律第2条第9

項で定める適格機関投資家私募により行われます。

【受益者】

第7条 この信託の元本および収益の受益者は、この信託の受益証券を投資対象とする三井住友D S アセットマネジメント株式会社の証券投資信託の受託者である信託業務を営む銀行とします。

【受益権の分割および再分割】

第8条 委託者は、第2条の信託により生じた受益権については5,213,511,682口を、追加信託によって生じた受益権については、これを追加信託のつど第10条の追加口数に、それぞれ均等に分割します。

② 委託者は、受託者と協議のうえ、一定日現在の受益権を均等に再分割できます。

【信託日時の異なる受益権の内容】

第9条 この信託の受益権は、信託の日時を異にすることにより差異を生ずることはありません。

【追加信託の計算方法】

第10条 追加信託金もしくは、追加信託に係る信託適格有価証券の価額の総額は、追加信託を行う日の前営業日の信託財産に属する資産（受入担保金代用有価証券を除きます。）を法令および一般社団法人投資信託協会の定めるところにしたがい時価評価して得た信託財産の資産総額から負債総額を控除した金額（以下「純資産総額」といいます。）を受益権総口数で除した金額に、当該金額に0.15%の率を乗じて得た額を追加信託時の信託財産留保額として加算した金額に、当該追加信託に係る受益権の口数を乗じた額とします。なお、外貨建資産（外国通貨表示の有価証券（以下「外貨建有価証券」といいます。）、預金その他の資産をいいます。以下同じ。）の円換算については、原則としてわが国における計算日の対顧客電信売買相場の仲値によって計算します。

② 第21条に規定する予約為替の評価は、原則としてわが国における計算日の対顧客先物売買相場の仲値によるものとします。

【受益証券の発行、種類および受託者による認証】

第11条 委託者は、第8条の規定により分割された受益権を表示する記名式の受益証券を発行します。

② 委託者は、1口の整数倍の口数を表示した受益証券を発行します。

③ 委託者は、受益証券を発行するときは、その発行する受益証券がこの信託約款に適合する旨の受託者の認証を受けなければなりません。

④ 前項の認証は、受託者の代表取締役がその旨を受益証券に記載し記名捺印することによって行います。

⑤ 受益者は、当該受益証券を他に譲渡することはできません。

【運用の基本方針】

第12条 委託者は、信託財産の運用にあたっては、別に定める運用の基本方針にしたがって、その指図を行います。

【投資の対象とする資産の種類】

第13条 この信託において投資の対象とする資産の種類は、次に掲げるものとします。

1. 次に掲げる特定資産（「特定資産」とは、投資信託及び投資法人に関する法律第2条第1項で定めるものをいいます。以下同じ。）

イ. 有価証券

ロ. デリバティブ取引に係る権利（金融商品取引法第2条第20項に規定するものをいい、本約款第16条、第17条および第18条に定めるものに限りします。）

ハ. 金銭債権

ニ. 約束手形

2. 次に掲げる特定資産以外の資産

イ. 為替手形

【運用の指図範囲等】

第14条 委託者は、信託金を、主として次の有価証券（金融商品取引法第2条第2項の規定により有価証券とみなされる同項各号に掲げる権利を除きます。）に投資することを指図します。

1. 株券または新株引受権証書

2. 国債証券

3. 特別の法律により法人の発行する債券

4. 社債券（新株引受権証券と社債券とが一体となった新株引受権付社債券（以下「分離型新株

引受権付社債券」といいます。)の新株引受権証券を除きます。)

5. コマーシャル・ペーパー

6. 新株引受権証券(分離型新株引受権付社債券の新株引受権証券を含みます。以下同じ。)および新株予約権証券

7. 外国または外国の者の発行する証券または証書で、前各号の証券または証書の性質を有するもの

8. 投資信託または外国投資信託の受益証券(金融商品取引法第2条第1項第10号で定めるものをいいます。)

9. 投資証券または外国投資証券(金融商品取引法第2条第1項第11号で定めるものをいいます。)

10. 外国貸付債権信託受益証券(金融商品取引法第2条第1項第18号で定めるものをいいます。)

11. オプションを表示する証券または証書(金融商品取引法第2条第1項第19号で定めるものをいい、有価証券に係るものに限り。)

12. 預託証書(金融商品取引法第2条第1項第20号で定めるものをいいます。)

13. 外国法人が発行する譲渡性預金証書

14. 指定金銭信託の受益証券(金融商品取引法第2条第1項第14号で定める受益証券発行信託の受益証券に限り。)

15. 貸付債権信託受益権であつて金融商品取引法第2条第1項第14号で定める受益証券発行信託の受益証券に表示されるべきもの

16. 外国の者に対する権利で前号の有価証券の性質を有するもの

なお、第1号の証券または証書、第7号ならびに第12号の証券または証書のうち第1号の証券または証書の性質を有するものを以下「株式」といいます。第2号から第4号までの証券および第7号ならびに第12号の証券または証書のうち第2号から第4号までの証券の性質を有するものを以下「公社債」といいます。

② 委託者は、信託金を、前項に掲げる有価証券のほか、次に掲げる金融商品(金融商品取引法第2条第2項の規定により有価証券とみなされる同項各号に掲げる権利を含みます。)により運用することを指図することができます。

1. 預金

2. 指定金銭信託(金融商品取引法第2条第1項第14号に規定する受益証券発行信託を除きます。)

3. コール・ローン

4. 手形割引市場において売買される手形

5. 貸付債権信託受益権であつて金融商品取引法第2条第2項第1号で定めるもの

6. 外国の者に対する権利で前号の権利の性質を有するもの

【デリバティブ取引等にかかる投資制限】

第14条の2 委託者は、デリバティブ取引等について、一般社団法人投資信託協会規則に定める合理的な方法により算出した額が信託財産の純資産総額を超えることとなる投資の指図をしません。

【投資する株式等の範囲】

第15条 委託者が投資することを指図する株式、新株引受権証券および新株予約権証券は、取引所に上場されている株式の発行会社の発行するもの、および取引所に準ずる市場において取引されている株式の発行会社の発行するものとします。ただし、株主割当または社債権者割当により取得する株式、新株引受権証券および新株予約権証券については、この限りではありません。

② 前項の規定にかかわらず、上場予定または登録予定の株式、新株引受権証券および新株予約権証券で目論見書等において上場または登録されることが確認できるものについては委託者が投資することを指図することができるものとします。

【先物取引等の運用指図、目的、範囲】

第16条 委託者は、わが国の取引所における有価証券先物取引(金融商品取引法第28条第8項第3号イに掲げるものをいいます。以下同じ。)、有価証券指数等先物取引(金融商品取引法第28条第8項第3号ロに掲げるものをいいます。以下同じ。)および有価証券オプション取引(金融商品取引法第28条第8項第3号ハに掲げるものをいいます。以下同じ。)ならびに外国の取引所におけるこれらの取引と類似の取引を行うことの指図をすることができます。なお、選択権取引はオプション

ン取引に含めるものとします（以下同じ。）。

- ② 委託者は、わが国の取引所における通貨に係る先物取引ならびに外国の取引所における通貨に係る先物取引およびオプション取引を行うことの指図をすることができます。
- ③ 委託者は、わが国の取引所における金利に係る先物取引およびオプション取引ならびに外国の取引所におけるこれらの取引と類似の取引を行うことの指図をすることができます。

【スワップ取引の運用指図、目的、範囲】

- 第17条 委託者は、異なった通貨、異なった受取り金利または異なった受取り金利とその元本を一定の条件のもとに交換する取引（以下「スワップ取引」といいます。）を行うことの指図をすることができます。
- ② スワップ取引の指図にあたっては、当該取引の契約期限が、原則として第5条に定める信託期間を超えないものとします。ただし、当該取引が当該信託期間内で全部解約が可能なものについてはこの限りではありません。
 - ③ スワップ取引の評価は、当該取引契約の相手方が市場実勢金利等をもとに算出した価額で評価するものとします。
 - ④ 委託者は、スワップ取引を行うにあたり担保の提供あるいは受入れが必要と認めたときは、担保の提供あるいは受入れの指図を行うものとします。

【金利先渡取引および為替先渡取引の運用指図、目的、範囲】

- 第18条 委託者は、金利先渡取引および為替先渡取引を行うことの指図をすることができます。
- ② 金利先渡取引および為替先渡取引の指図にあたっては、当該取引の決済日が、原則として第5条に定める信託期間を超えないものとします。ただし、当該取引が当該信託期間内で全部解約が可能なものについてはこの限りではありません。
 - ③ 金利先渡取引および為替先渡取引の評価は、当該取引契約の相手方が市場実勢金利等をもとに算出した価額で評価するものとします。
 - ④ 委託者は、金利先渡取引および為替先渡取引を行うにあたり担保の提供あるいは受入れが必要と認めたときは、担保の提供あるいは受入れの指図を行うものとします。
 - ⑤ 本条において「金利先渡取引」とは、当事者間において、あらかじめ将来の特定の日（以下「決済日」といいます。）における決済日から一定の期間を経過した日（以下「満期日」といいます。）までの期間に係る国内または海外において代表的利率として公表される預金契約または金銭の貸借契約に基づく債権の利率（以下「指標利率」といいます。）の数値を取り決め、その取り決めに係る数値と決済日における当該指標利率の現実の数値との差にあらかじめ元本として定めた金額および当事者間で約定した日数を基準とした数値を乗じた額を決済日における当該指標利率の現実の数値で決済日における現在価値に割り引いた額の金銭の授受を約する取引をいいます。
 - ⑥ 本条において「為替先渡取引」とは、当事者間において、あらかじめ決済日から満期日までの期間に係る為替スワップ取引（同一の相手方との間で直物外国為替取引および当該直物外国為替取引と反対売買の関係に立つ先物外国為替取引を同時に約定する取引をいいます。以下本条において同じ。）のスワップ幅（当該直物外国為替取引に係る外国為替相場と当該先物外国為替取引に係る外国為替相場との差を示す数値をいいます。以下本条において同じ。）を取り決め、その取り決めに係るスワップ幅から決済日における当該為替スワップ取引の現実のスワップ幅を差し引いた値にあらかじめ元本として定めた金額を乗じた額を決済日における指標利率の数値で決済日における現在価値に割り引いた額の金銭またはその取り決めに係るスワップ幅から決済日における当該為替スワップ取引の現実のスワップ幅を差し引いた値にあらかじめ元本として定めた金額を乗じた金額とあらかじめ元本として定めた金額について決済日を受渡日として行なった先物外国為替取引を決済日における直物外国為替取引で反対売買したときの差金に係る決済日から満期日までの利息とを合算した額を決済日における指標利率の数値で決済日における現在価値に割り引いた額の金銭の授受を約する取引をいいます。

【有価証券の貸付の指図】

- 第19条 委託者は、信託財産の効率的な運用に資するため、信託財産に属する株式および公社債を次の各号の範囲内で貸付けることの指図をすることができます。
- 1. 株式の貸付は、貸付時点において、貸付株式の時価合計額が、信託財産で保有する株式の時価合計額を超えないものとします。

2. 公社債の貸付は、貸付時点において、貸付公社債の額面金額の合計額が、信託財産で保有する公社債の額面金額の合計額を超えないものとします。
- ② 前項各号に定める限度額を超えることとなった場合には、委託者は速やかに、その超える額に相当する契約の一部の解約を指図するものとします。
- ③ 委託者は、有価証券の貸付にあたって必要と認めたときは、担保の受入れの指図を行うものとします。

【特別の場合の外貨建有価証券への投資制限】

第20条 外貨建有価証券への投資については、わが国の国際収支上の理由等により特に必要と認められる場合には、制約されることがあります。

【外国為替予約の指図および範囲】

第21条 委託者は、外国為替の売買の予約取引の指図をすることができます。

- ② 前項の予約取引の指図は、信託財産に係る為替の買予約の合計額と売予約の合計額との差額につき円換算した額が、信託財産の純資産総額を超えないものとします。ただし、信託財産に属する外貨建資産の為替変動リスクを回避するためにする当該予約取引の指図については、この限りではありません。
- ③ 前項の限度額を超えることとなった場合には、委託者は所定の期間内に、その超える額に相当する為替予約の一部を解消するための外国為替の売買の予約取引の指図をするものとします。

【保管業務の委任】

第22条 受託者は、委託者と協議のうえ、信託財産に属する資産を外国で保管する場合には、その業務を行うに十分な能力を有すると認められる金融機関と保管契約を締結し、これを委任することができます。

【有価証券の保管】

第23条 受託者は、信託財産に属する有価証券を、法令等に基づき、保管振替機関等に預託し保管させることができます。

【混蔵寄託】

第24条 金融機関または金融商品取引業者（金融商品取引法第2条第9項に規定するものをいいます。本条においては、外国の法令に準拠して設立された法人でこの者に類する者を含みます。）から、売買代金および償還金等について円貨で約定し円貨で決済する取引により取得した外国において発行された譲渡性預金証書またはコマーシャル・ペーパーは、当該金融機関または金融商品取引業者が保管契約を締結した保管機関に当該金融機関または金融商品取引業者の名義で混蔵寄託できるものとします。

【一括登録】

第25条 （削 除）

【信託財産の登記等および記載等の留保等】

- 第26条 信託の登記または登録をすることができる信託財産については、信託の登記または登録をすることとします。ただし、受託者が認める場合は、信託の登記または登録を留保することがあります。
- ② 前項ただし書きにかかわらず、受益者保護のために委託者または受託者が必要と認めるときは、速やかに登記または登録をするものとします。
- ③ 信託財産に属する旨の記載または記録をすることができる信託財産については、信託財産に属する旨の記載または記録をするとともに、その計算を明らかにする方法により分別して管理するものとします。ただし、受託者が認める場合は、その計算を明らかにする方法により分別して管理することがあります。
- ④ 動産（金銭を除きます。）については、外形上区別することができる方法によるほか、その計算を明らかにする方法により分別して管理することがあります。

【有価証券の売却等の指図】

第27条 委託者は、信託財産に属する有価証券の売却等の指図ができます。

【再投資の指図】

第28条 委託者は、前条の規定による売却代金、有価証券に係る償還金等、株式の清算分配金、有価証券に係る利子等、株式の配当金およびその他の収入金を再投資することの指図ができます。

【損益の帰属】

第29条 委託者の指図に基づく行為により信託財産に生じた利益および損失は、すべて受益者に帰属しま

す。

【資金の借入れ】

第30条 委託者は、信託財産の効率的な運用および運用の安定性に資するため、一部解約に伴う支払資金の手当て（一部解約に伴う支払資金の手当てのために借入れた資金の返済を含みます。）を目的として、資金借入れ（コール市場を通じる場合を含みます。）の指図をすることができます。なお、当該借入金をもって有価証券等の運用は行わないものとします。

② 一部解約に伴う支払資金の手当てに係る借入期間は、受益者への解約代金支払開始日から信託財産で保有する有価証券等の売却代金の受渡日までの間または受益者への解約代金支払開始日から信託財産で保有する有価証券等の解約代金入金日までの間もしくは受益者への解約代金支払開始日から信託財産で保有する有価証券等の償還金の入金日までの期間が5営業日以内である場合の当該期間とし、資金借入額は当該有価証券等の売却代金、解約代金および償還金の合計額を限度とします。

③ 借入金の利息は、信託財産中より支弁します。

【受託者による資金の立替え】

第31条 信託財産に属する有価証券について、借替、転換、新株発行または株式割当がある場合で、委託者の申出があるときは、受託者は資金の立替えをすることができます。

② 信託財産に属する有価証券に係る償還金等、株式の清算分配金、有価証券に係る利子等、株式の配当金およびその他の未収入金で、信託終了日までにその金額を見積もりうるものがあるときは、受託者がこれを立替えて信託財産に繰り入れることができます。

③ 前2項の立替金の決済および利息については、受託者と委託者との協議によりそのつど別にこれを定めます。

【信託の計算期間】

第32条 この信託の計算期間は、毎年12月1日から翌年11月30日までとすることを原則とします。ただし、第1期の計算期間は平成15年5月19日から平成15年12月1日までとします。

② 前項の規定にかかわらず、前項の原則により各計算期間終了日に該当する日（以下本項において「該当日」といいます。）が休業日のとき、各計算期間終了日は該当日の翌営業日とし、その翌日より次の計算期間が開始されるものとします。ただし、最終計算期間の終了日は、第5条に定める信託期間の終了日とします。

【信託財産に関する報告】

第33条 受託者は、毎計算期末に損益計算を行い、信託財産に関する報告書を作成して、これを委託者に提出します。

② 受託者は、信託終了のときに最終計算を行い、信託財産に関する報告書を作成して、これを委託者に提出します。

【信託事務等の諸費用】

第34条 信託財産に関する租税、信託事務の処理に要する諸費用および受託者の立替えた立替金の利息は、受益者の負担とし、信託財産中から支弁します。

【信託報酬】

第35条 委託者および受託者は、この信託契約に関し信託報酬を収受しません。

【利益の留保】

第36条 信託財産から生ずる利益は、信託終了時まで信託財産中に留保し、収益の分配は行いません。

【追加信託金および一部解約金の計算処理】

第37条 追加信託金（追加信託に係る信託適格有価証券の価額を含みます。）または信託の一部解約金は当該金額と元本に相当する金額との差額を、追加信託にあつては追加信託差金、信託の一部解約にあつては解約差金として処理します。

【償還金の委託者への交付と支払いに関する受託者の免責】

第38条 受託者は、信託が終了したときは、償還金（信託終了時における信託財産の純資産総額を受益権口数で除した額に償還口数を乗じて得た額をいいます。以下同じ。）の全額を委託者に交付します。

② 受託者は、前項の規定により委託者に償還金を交付した後は、受益者に対する支払いにつき、その責に任じません。

【償還金の支払い】

第39条 委託者は、受託者より償還金の交付を受けた後、受益証券と引き換えに受益者に当該償還金を支払います。

【一部解約】

第40条 委託者は、受益者の請求があった場合には、信託の一部を解約します。

- ② 解約金は、一部解約を行う日の前営業日の信託財産の純資産総額を受益権総口数で除した金額から、当該金額に0.15%の率を乗じて得た額を一部解約時の信託財産留保額として控除した金額に、当該一部解約に係る受益権の口数を乗じた額とします。

【信託契約の解約】

第41条 委託者は、信託期間中において、この信託契約を解約することが受益者のため有利と認めるとき、またはやむを得ない事情が発生したときは、受託者と合意のうえ、この信託契約を解約し、信託を終了させることができます。この場合において、委託者は、あらかじめ解約しようとする旨を監督官庁に届け出ます。

- ② 委託者は、この信託の受益証券を投資対象とする全ての証券投資信託がその信託を終了させることとなる場合には、この信託契約を解約し、信託を終了させます。この場合において、委託者は、あらかじめ解約しようとする旨を監督官庁に届け出ます。
- ③ 委託者は、前2項の事項について、あらかじめ解約しようとする旨を公告し、かつ、その旨を記載した書面をこの信託契約に係る知られたる受益者に対して交付します。ただし、この信託契約に係る全ての受益者に対して書面を交付したときは、原則として公告を行いません。
- ④ 前項の公告および書面には、受益者で異議のある者は一定の期間内に委託者に対して異議を述べるべき旨を付記します。なお、一定の期間は1ヵ月を下らないものとします。
- ⑤ 前項の一定の期間内に異議を述べた受益者の受益権の口数が受益権の総口数の2分の1を超えるときは、第1項の信託契約の解約をしません。
- ⑥ 委託者は、この信託契約の解約をしないこととしたときは、解約しない旨およびその理由を公告し、かつ、これらの事項を記載した書面を知られたる受益者に対して交付します。ただし、全ての受益者に対して書面を交付したときは、原則として公告を行いません。
- ⑦ 第4項から前項までの規定は、第2項の規定に基づいてこの信託契約を解約する場合には適用しません。

【信託契約に関する監督官庁の命令】

第42条 委託者は、監督官庁よりこの信託契約の解約の命令を受けたときは、その命令にしたがい、信託契約を解約し信託を終了させます。

- ② 委託者は、監督官庁の命令に基づいてこの信託約款を変更しようとするときは、第46条の規定にしたがいます。

【委託者の登録取消等に伴う取扱い】

第43条 委託者が監督官庁より登録の取消を受けたとき、解散したときまたは業務を廃止したときは、委託者は、この信託契約を解約し、信託を終了させます。

- ② 前項の規定にかかわらず、監督官庁がこの信託契約に関する委託者の業務を他の投資信託委託会社に移し継ぐことを命じたときは、この信託は、第46条第4項に該当する場合を除き、当該投資信託委託会社と受託者との間において存続します。

【委託者の事業の譲渡および承継に伴う取扱い】

第44条 委託者は、事業の全部または一部を譲渡することがあり、これに伴い、この信託契約に関する事業を譲渡することがあります。

- ② 委託者は、分割により事業の全部または一部を承継させることがあり、これに伴い、この信託契約に関する事業を承継させることがあります。

【受託者の辞任および解任に伴う取扱い】

第45条 受託者は、委託者の承諾を受けてその任務を辞任することができます。受託者がその任務に背いた場合、その他重要な事由が生じたときは、委託者または受益者は、裁判所に受託者の解任を請求することができます。受託者が辞任した場合、または裁判所が受託者を解任した場合、委託者は第46条の規定にしたがい、新受託者を選任します。

- ② 委託者が新受託者を選任できないときは、委託者はこの信託契約を解約し、信託を終了させます。

【信託約款の変更】

第46条 委託者は、受益者の利益のため必要と認めるときまたはやむを得ない事情が発生したときは、受

託者と合意のうえ、この信託約款を変更することができるものとし、あらかじめ変更しようとする旨およびその内容を監督官庁に届け出ます。

- ② 委託者は、前項の変更事項のうち、その内容が重大なものについて、あらかじめ変更しようとする旨およびその内容を公告し、かつ、これらの事項を記載した書面をこの信託約款に係る知られたる受益者に対して交付します。ただし、この信託約款に係る全ての受益者に対して書面を交付したときは、原則として公告を行いません。
- ③ 前項の公告および書面には、受益者で異議のある者は一定の期間内に委託者に対して異議を述べるべき旨を付記します。なお、一定の期間は1ヵ月を下らないものとします。
- ④ 前項の一定の期間内に異議を述べた受益者の受益権の口数が受益権の総口数の2分の1を超えるときは、第1項の信託約款の変更をしません。
- ⑤ 委託者は、当該信託約款の変更をしないこととしたときは、変更しない旨およびその理由を公告し、かつ、これらの事項を記載した書面を知られたる受益者に対して交付します。ただし、全ての受益者に対して書面を交付したときは、原則として公告を行いません。

【反対者の買取請求権】

第47条 第41条に規定する信託契約の解約または前条に規定する信託約款の変更を行う場合において、第41条第4項または前条第3項の一定の期間内に委託者に対して異議を述べた受益者は、受託者に対し、自己の有する受益証券を、信託財産をもって買取るべき旨を請求することができます。

【利益相反のおそれがある場合の受益者への書面交付】

第48条 委託者は、投資信託及び投資法人に関する法律第13条第1項に定める書面を交付しません。

【運用報告書】

第49条 委託者は、投資信託及び投資法人に関する法律第14条に定める運用報告書を交付しません。

【公告】

第50条 委託者が受益者に対してする公告は、電子公告の方法により行い、次のアドレスに掲載します。
<https://www.smd-am.co.jp>

- ② 前項の電子公告による公告をすることができない事故その他やむを得ない事由が生じた場合の公告は日本経済新聞に掲載します。

【信託約款に関する疑義の取扱い】

第51条 この信託約款の解釈について疑義を生じたときは、委託者と受託者との協議により定めます。

上記条項により信託契約を締結します。

平成15年5月19日（信託契約締結日）

委託者 東京都港区愛宕二丁目5番1号
三井住友アセットマネジメント株式会社
代表取締役 井上 恵介

受託者 大阪府中央区北浜四丁目5番33号
住友信託銀行株式会社
取締役社長 高橋 温